

令和 5 年度 厚木市民実感度調査報告書

厚木市

目次

1	調査の概要.....	1
1-1	調査の目的	1
1-2	調査の概要	1
	(1) 調査項目	1
	(2) 調査設計	2
	(3) 回収結果	2
1-3	報告書の見方	2
1-4	各設問の標本誤差	3
2	調査結果	4
2-1	回答者の属性	4
	(1) 性別.....	4
	(2) 年代.....	5
	(3) 家族構成	6
	(4) 居住地区	8
	(5) 居住年数	9
2-2	項目別実感度・重要度、幸福度	10
	(1) 市の施策に対する実感度（A・B：問1）	10
	(2) 市の施策に対する重要度（A・B：問1）	24
	(3) 実感度と重要度の関係.....	38
	(4) 項目別ニーズ得点.....	42

(5) 前年度調査との比較	45
(6) 幸福度 (A：問 15、B：問 18、図表 17)	52
2-3 行動変容 (市の施策による市民の行動の変化)	54
2-3-1 安心政策	56
2-3-2 輝き政策	66
2-3-3 成長政策	78
2-3-4 発展政策	94
2-3-5 潤い政策	102
2-3-6 共創政策	108
3 総括	114
4 調査票様式	118
4-1 調査票 A	118
4-2 調査票 B	129
< 参考資料 >	140

1 調査の概要

1-1 調査の目的

本調査は、市の施策や事業に関する市民の実感度及び重要度の調査、集計及び分析を行うことにより、今後の市政運営及び第10次厚木市総合計画（以下「総合計画」という。）の進行管理の基礎資料等とすることを目的とする。

1-2 調査の概要

（1）調査項目

ア 項目別実感度・重要度

分野	調査票 A	調査票 B
① 安心政策（命、財産を守り抜くまち）	6 項目	3 項目
② 輝き政策（支えあい、生き生きと暮らせるまち）	8 項目	9 項目
③ 成長政策（夢や希望を持ち、自己実現ができるまち）	6 項目	8 項目
④ 発展政策（人が集い、交流し、新たな価値を生むまち）	9 項目	12 項目
⑤ 潤い政策（環境に優しく、自然と共生するまち）	6 項目	4 項目
⑥ 共創政策（市民と共に確かな成長を創り出すまち）	2 項目	4 項目
合計	37 項目	40 項目

※分野については、総合計画に定めた六つのまちづくりのビジョン（基本政策）別に分類した。

イ 行動変容（市の施策による市民の行動の変化）

分野	調査票 A	調査票 B
① 安心政策（命、財産を守り抜くまち）	3 項目	2 項目
② 輝き政策（支えあい、生き生きと暮らせるまち）	3 項目	3 項目
③ 成長政策（夢や希望を持ち、自己実現ができるまち）	3 項目	5 項目
④ 発展政策（人が集い、交流し、新たな価値を生むまち）	2 項目	1 項目
⑤ 潤い政策（環境に優しく、自然と共生するまち）	1 項目	2 項目
⑥ 共創政策（市民と共に確かな成長を創り出すまち）	－項目	2 項目
合計	12 項目	15 項目

ウ 幸福度（市民がどの程度幸せと感じているか）

(2) 調査設計

- ア 調査地域 厚木市全域
- イ 調査対象 厚木市在住の満 18 歳以上の男女（外国人住民を含む。）
- ウ 調査対象者数 5,000 人
- エ 抽出方法 住民基本台帳を基に無作為抽出
(年代及び居住地区は、全体の構成比に基づく。)
- オ 調査方法 「調査票 A」、「調査票 B」に分け、それぞれ 2,500 人に郵送配布し、
郵送又はインターネット回答
- カ 調査期間 令和 6 年 1 月 31 日(水)から 2 月 20 日(火)まで

(3) 回収結果

有効回収数及び回収率は次のとおり

- ア 有効回収数 2,099 人（調査票 A：1,041 人、調査票 B：1,058 人）
- イ 回収率 42.0%（調査票 A：41.6%、調査票 B：42.3%）

1-3 報告書の見方

- (1) 図表中の「n」(Number of Cases の略)は、各設問の回答者数のことである。
なお、質問内容について、身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は無回答であり、「n」には含めない。
- (2) 集計は、小数点第 2 位を四捨五入してある。したがって、数値の合計が 100.0% ちょうどにならない場合がある。
- (3) 回答の比率(%)は、各設問の回答者数を基数として算出した。したがって、複数回答の設問はすべての比率を合計すると 100.0%を超えることがある。
- (4) 本報告書における令和 4 年度の結果については、「令和 4 年度市民実感度調査（以下「前年度調査」という。）」の結果を使用している。

1 - 4 各設問の標本誤差

標本誤差は、次式で統計学的に得られ、①比率算出の基数(n)、②回答の比率(p)によって誤差幅が異なる。

$$\text{標本誤差} = \pm 1.96 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(100-p)}{n}}$$

(注) $\frac{N-n}{N-1} \approx 1$

N=母集団数 193,056 人
※令和 5 年 12 月 1 日現在の 18 歳以上の住民基本台帳人口
n=比率算出の基数(回答者数)
p=回答の比率(%)

今回の調査結果の標本誤差は、次表のようになる。(この表の計算式の信頼度は 95.0%)

n \ p	回答比率				
	90%または 10%	80%または 20%	70%または 30%	60%または 40%	50%
2,099	±1.28	±1.70	±1.95	±2.08	±2.13
2,000	±1.31	±1.74	±2.00	±2.14	±2.18
1,500	±1.51	±2.02	±2.31	±2.47	±2.52
1,000	±1.85	±2.47	±2.83	±3.03	±3.09
500	±2.63	±3.50	±4.01	±4.29	±4.38
100	±5.88	±7.84	±8.98	±9.60	±9.80

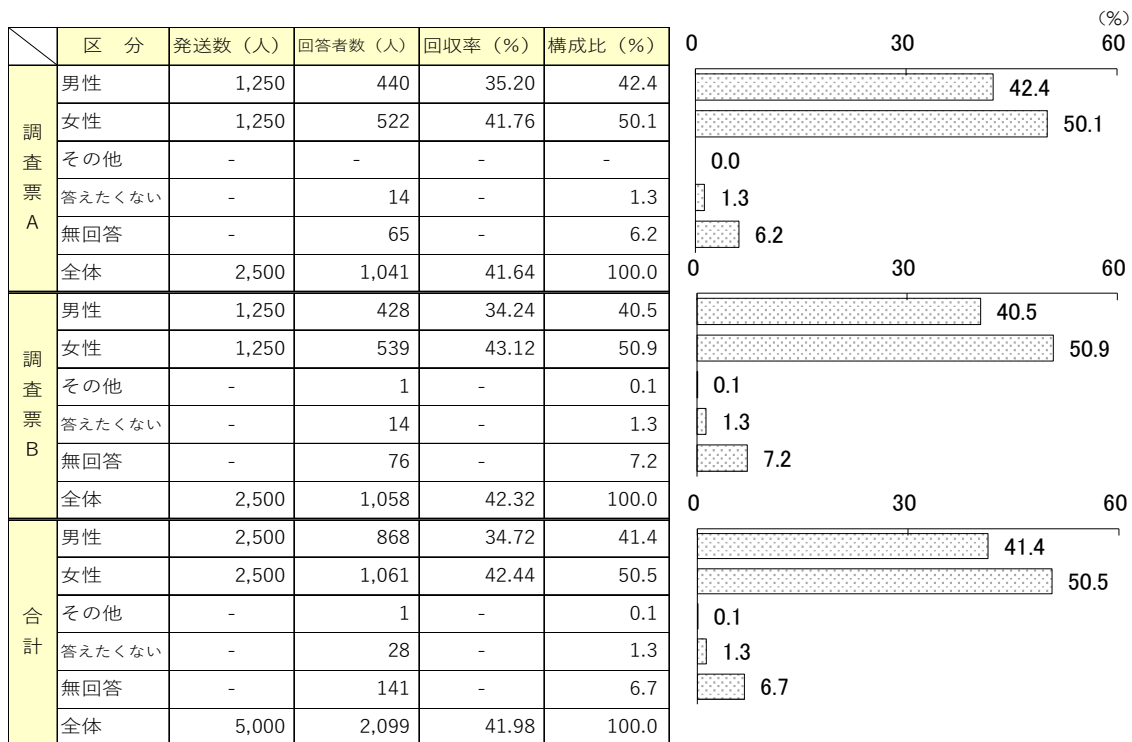
※例えば、ある質問の回答者数が 2,099 人で、「そう思う」の回答比率が 20.0%だった場合、信頼度が 95%の回答比率に対する標本誤差は、上記表の通り ±1.70 であり、その質問に対する 18 歳以上の厚木市在住者全体の回答比率は、18.30%～21.70%の範囲にあると考えられる。

2 調査結果

2-1 回答者の属性

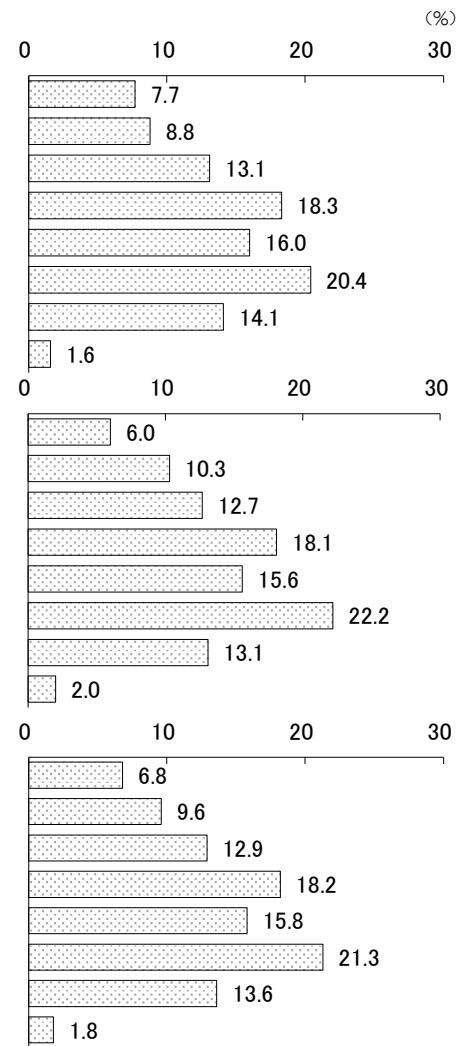
※ 調査対象者の抽出条件とした項目については、発送数を参考に掲載している。

(1) 性別

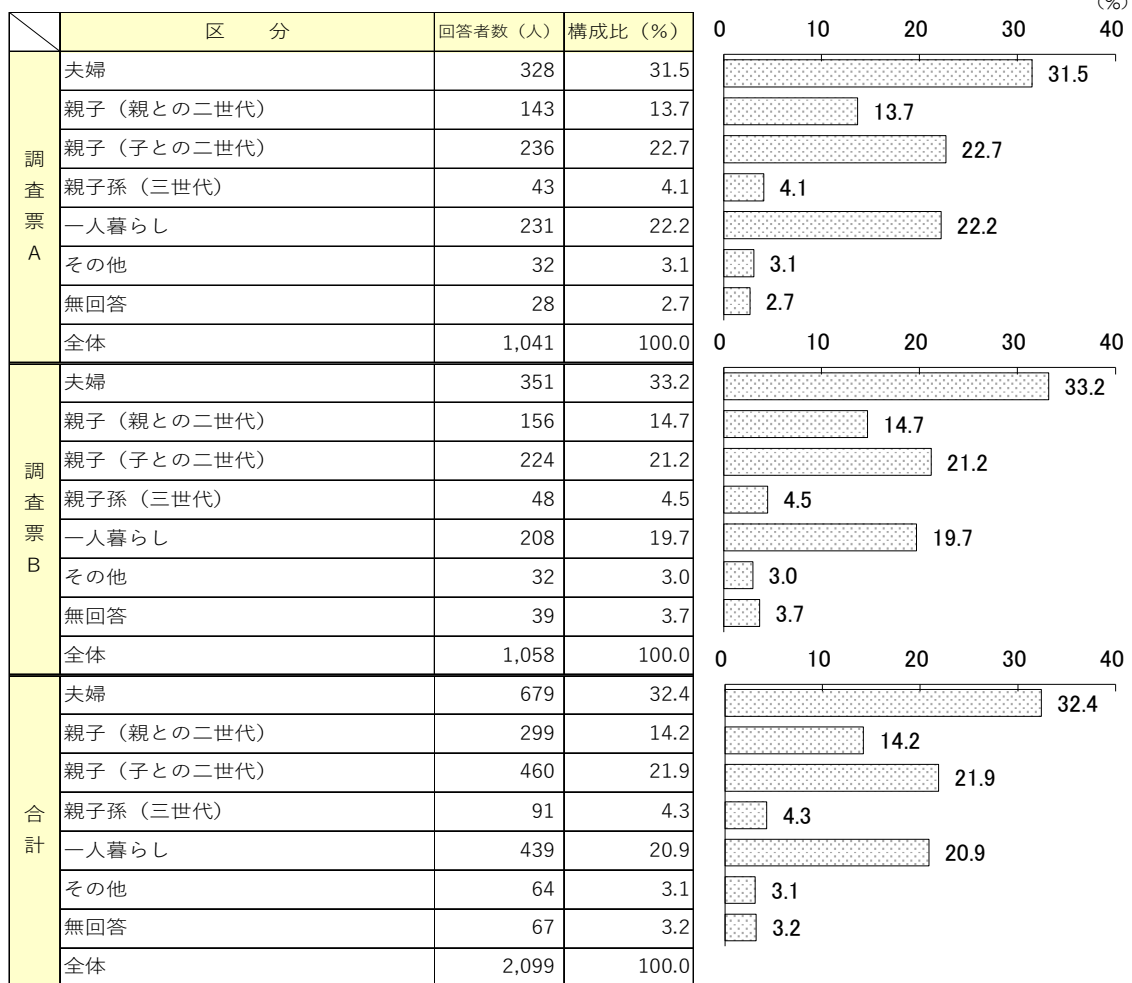


(2) 年代

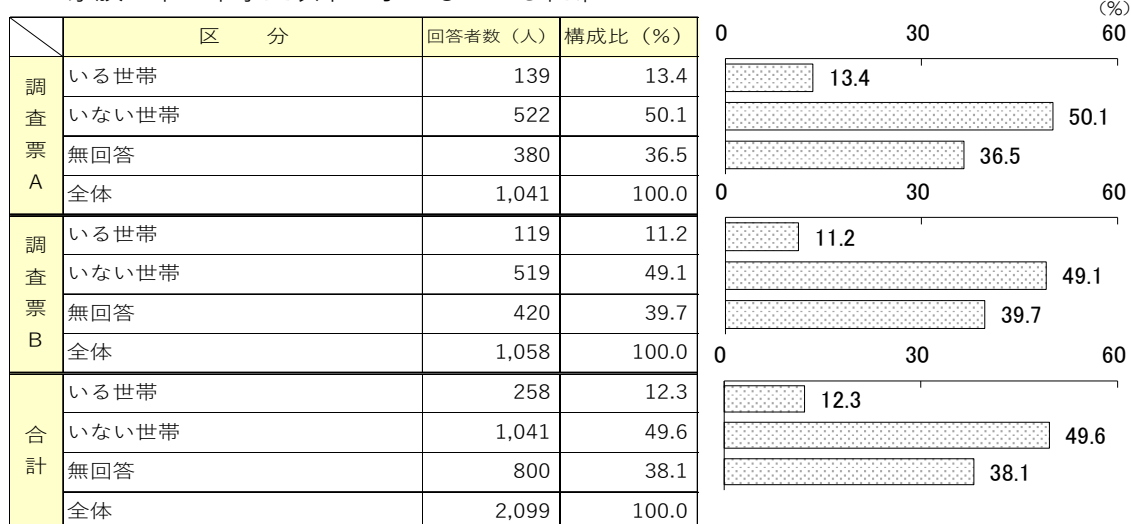
	区 分	発送数 (人)	回答者数 (人)	回収率 (%)	構成比 (%)
調査票 A	10代・20代	396	80	20.20	7.7
	30代	342	92	26.90	8.8
	40代	430	136	31.63	13.1
	50代	440	190	43.18	18.3
	60代	290	167	57.59	16.0
	70代	362	212	58.56	20.4
	80代以上	240	147	61.25	14.1
	無回答	-	17	-	1.6
	全体	2,500	1,041	41.64	100.0
調査票 B	10代・20代	392	63	16.07	6.0
	30代	340	109	32.06	10.3
	40代	424	134	31.60	12.7
	50代	450	192	42.67	18.1
	60代	296	165	55.74	15.6
	70代	360	235	65.28	22.2
	80代以上	238	139	58.40	13.1
	無回答	-	21	-	2.0
	全体	2,500	1,058	42.32	100.0
合 計	10代・20代	788	143	18.15	6.8
	30代	682	201	29.47	9.6
	40代	854	270	31.62	12.9
	50代	890	382	42.92	18.2
	60代	586	332	56.66	15.8
	70代	722	447	61.91	21.3
	80代以上	478	286	59.83	13.6
	無回答	0	38	-	1.8
	全体	5,000	2,099	41.98	100.0



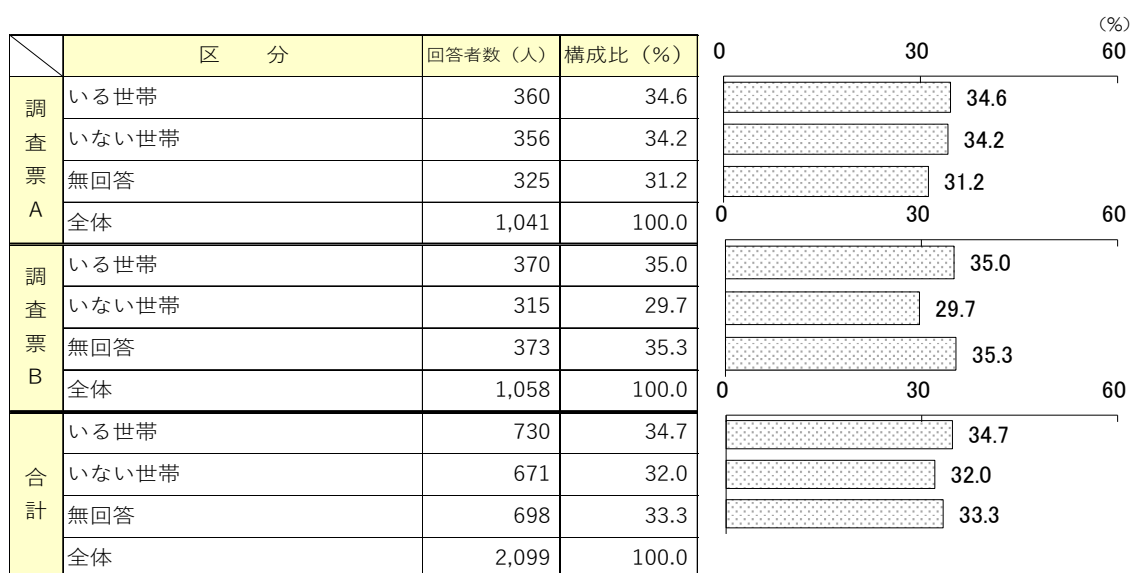
(3) 家族構成



ア 家族の中に中学生以下の子どもがいる世帯

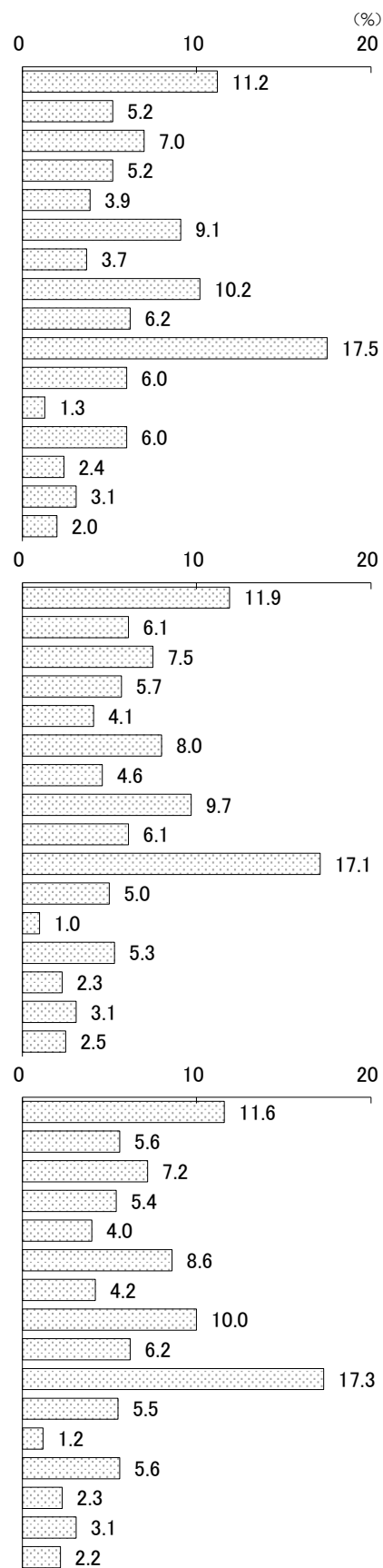


イ 家族の中に65歳以上の方がいる世帯（本人を含む。）

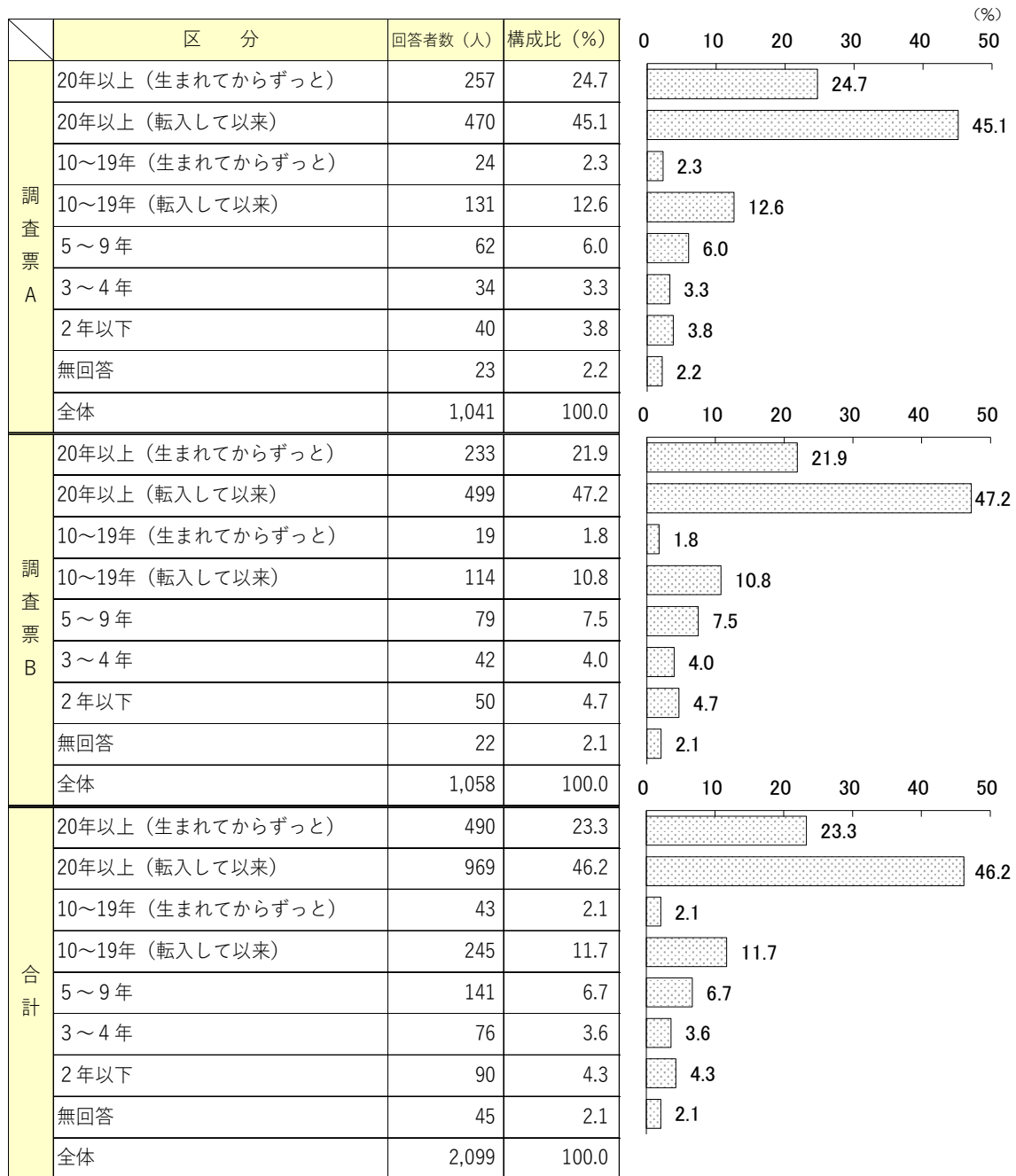


(4) 居住地区

	区 分	発送数 (人)	回答者数 (人)	回収率 (%)	構成比 (%)
調査票 A	厚木北	281	117	41.64	11.2
	厚木南	125	54	43.20	5.2
	依知北	212	73	34.43	7.0
	依知南	145	54	37.24	5.2
	睦合北	121	41	33.88	3.9
	睦合南	229	95	41.48	9.1
	睦合西	106	38	35.85	3.7
	荻野	272	106	38.97	10.2
	小鮎	150	65	43.33	6.2
	南毛利	422	182	43.13	17.5
	南毛利南	127	62	48.82	6.0
	玉川	35	14	40.00	1.3
	相川	155	62	40.00	6.0
	緑ヶ丘	53	25	47.17	2.4
	森の里	67	32	47.76	3.1
	無回答	-	21	-	2.0
	全体	2,500	1,041	41.64	100.0
調査票 B	厚木北	278	126	45.45	11.9
	厚木南	126	64	45.08	6.1
	依知北	216	79	34.12	7.5
	依知南	150	60	38.10	5.7
	睦合北	120	43	43.10	4.1
	睦合南	226	85	42.98	8.0
	睦合西	108	49	37.29	4.6
	荻野	276	103	42.76	9.7
	小鮎	149	65	42.48	6.1
	南毛利	419	181	47.86	17.1
	南毛利南	121	53	44.00	5.0
	玉川	34	11	55.56	1.0
	相川	160	56	44.87	5.3
	緑ヶ丘	51	24	59.26	2.3
	森の里	66	33	56.72	3.1
	無回答	-	26	-	2.5
	全体	2,500	1,058	42.32	100.0
合計	厚木北	559	243	45.82	11.6
	厚木南	251	118	49.17	5.6
	依知北	428	152	39.48	7.2
	依知南	295	114	40.73	5.4
	睦合北	241	84	39.74	4.0
	睦合南	455	180	43.14	8.6
	睦合西	214	87	37.99	4.2
	荻野	548	209	42.02	10.0
	小鮎	299	130	42.99	6.2
	南毛利	841	363	45.42	17.3
	南毛利南	248	115	48.77	5.5
	玉川	69	25	50.68	1.2
	相川	315	118	44.13	5.6
	緑ヶ丘	104	49	46.30	2.3
	森の里	133	65	50.37	3.1
	無回答	-	47	-	2.2
	全体	5,000	2,099	41.98	100.0



(5) 居住年数



2-2 項目別実感度・重要度、幸福度

(1) 市の施策に対する実感度 (A・B：問1)

ア 基本政策別の傾向 (図表1、図表2)

(ア) 実感している人の割合 (「そう思う」と「ややそう思う」の合計) が高い政策

- ① 安心政策 (平均値 45.4%)
- ② 輝き政策 (平均値 44.1%)
- ③ 共創政策 (平均値 38.8%)

(イ) 実感していない人の割合 (「あまりそう思わない」と「そう思わない」の合計) が高い政策

- ① 発展政策 (平均値 28.8%)
- ② 潤い政策 (平均値 25.5%)
- ③ 共創政策 (平均値 23.8%)

イ 77項目別の傾向

(ア) 実感している人の割合が高い項目 (図表3)

- ① 日常生活に必要な施設が身近にある (73.8%)
- ② 消防・救急・救助体制の充実 (72.0%)
- ③ 子育てサービスの充実 (67.5%)
- ④ 健康づくりの取組 (64.0%)
- ⑤ 清潔で快適な生活環境 (62.8%)

(イ) 実感している人の割合が低い項目 (図表3)

- ① 住環境の整備の取組 (14.1%)
- ② 平和についての啓発の推進 (18.5%)
- ③ 定住促進の取組 (20.2%)
- ④ 山林の再生の推進 (21.4%)
- ⑤ 創業支援や中小企業支援の充実 (21.6%)

(ウ) 実感していない人の割合が高い項目 (図表4)

- ① 中心市街地のにぎわい (40.9%)
- ② 住環境の整備の取組 (38.9%)
- ③ 企業誘致の推進 (36.0%)
- ④ 先端技術産業の推進 (35.6%)
- ⑤ 平和についての啓発の推進 (34.6%)

(エ) 実感していない人の割合が低い項目 (図表4)

- ① 消防・救急・救助体制の充実 (4.5%)
- ② 親と子の健康づくりの取組 (7.5%)
- ③ 子育てサービスの充実 (8.5%)
- ④ 保育と幼児教育の充実 (10.6%)
- ⑤ 健康づくりの取組 (11.9%)

ウ 無回答者の割合

(ア) 無回答者の割合が高い政策 (図表 5)

- ① 成長政策 (平均値 29.0%)
- ② 共創政策 (平均値 23.5%)
- ③ 輝き政策 (平均値 21.2%)

(イ) 無回答者の割合が低い政策 (図表 5)

- ① 安心政策 (平均値 14.6%)
- ② 発展政策 (平均値 18.0%)
- ③ 潤い政策 (平均値 18.8%)

(ウ) 無回答者の割合が高い項目 (図表 6)

- ① 子どもたちが安心して共に学べる取組 (44.8%)
- ② 教育支援体制の充実 (43.6%)
- ③ 子どもたちが自ら課題に取り組む (42.3%)
- ④ 安全な教育環境の整備 (41.2%)
- ⑤ 親と子の健康づくりの取組 (37.0%)

(エ) 無回答者の割合が低い項目 (図表 6)

- ① 日常生活に必要な施設が身近にある (4.7%)
- ② 日常生活における移動がスムーズ (5.5%)
- ③ 緑豊かな生活環境 (6.3%)
- ④ 安心・安全に通行できる道路環境 (6.7%)
- ⑤ 清潔で快適な生活環境 (8.3%)

図表1 実感度（基本政策別・項目別一覧表）1/2

基本政策	項目	n	そう思う (A)	ややそう思う (B)	どちらでもない (C)	そうあまり 思わない (D)	そう 思わない (E)	実感している ※1 (A+B)	実感していない ※2 (D+E)	R5 年度 目標 値	実感度 順位 ※3
安心政策	災害に備えたハード整備	(869)	4.7	33.0	35.4	21.7	5.1	37.7	26.8	42.9	41
	災害対応力の強化の取組	(910)	7.8	33.2	31.0	23.2	4.8	41.0	28.0	54.9	36
	地域防災力向上の取組	(894)	6.0	27.0	33.2	27.2	6.6	33.0	33.8	43.7	52
	消防・救急・救助体制の充実	(889)	25.9	46.1	23.5	3.5	1.0	72.0	4.5	73.0	2
	応急手当の普及	(833)	13.2	35.2	37.1	12.1	2.4	48.4	14.5	51.3	18
	火災予防の取組	(861)	15.6	38.6	32.6	10.7	2.6	54.2	13.3	56.1	11
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	(918)	6.4	35.2	36.6	17.4	4.4	41.6	21.8	48.1	34
	交通安全の取組	(934)	8.4	36.1	30.7	18.6	6.2	44.5	24.8	46.4	25
	防犯の取組	(935)	5.9	30.5	34.1	23.2	6.3	36.4	29.5	45.0	46
安心政策 平均値			10.4	35.0	32.7	17.5	4.4	45.4	21.9	-	①
輝き政策	地域福祉活動の推進	(886)	12.1	39.5	30.9	14.7	2.8	51.6	17.5	54.0	15
	高齢者、障がい者の就労・生きがいづくりに対する支援	(863)	10.3	33.8	35.7	15.9	4.3	44.1	20.2	44.0	28
	高齢者福祉施設の整備などの充実	(852)	10.4	33.3	37.6	14.3	4.3	43.7	18.6	47.0	29
	高齢者に対する支援の充実	(853)	11.4	33.4	36.6	13.7	4.9	44.8	18.6	47.0	24
	障がい者に対する支援の充実	(799)	8.5	29.4	43.3	13.9	4.9	37.9	18.8	43.0	40
	包括的な支援体制の充実	(829)	7.8	29.0	41.0	16.3	5.9	36.8	22.2	43.0	43
	子育てサービスの充実	(728)	23.8	43.7	24.0	5.8	2.7	67.5	8.5	66.6	3
	保育と幼児教育の充実	(696)	14.4	38.5	36.5	7.9	2.7	52.9	10.6	55.6	12
	親と子の健康づくりの取組	(667)	14.2	38.7	39.6	4.8	2.7	52.9	7.5	53.0	12
	休日・夜間医療体制の充実	(892)	12.7	43.0	25.1	15.0	4.1	55.7	19.1	57.5	10
	市立病院の救急医療体制の充実	(847)	13.0	35.2	32.5	13.8	5.5	48.2	19.3	54.5	19
	市立病院と地域のクリニック等との連携の充実	(852)	10.0	31.5	36.5	16.2	5.9	41.5	22.1	44.0	35
	健康づくりの取組	(937)	19.5	44.5	24.1	9.2	2.7	64.0	11.9	70.0	4
	介護予防と認知症に対する取組	(845)	5.3	26.2	42.7	20.6	5.2	31.5	25.8	36.0	57
	互いの違いを尊重できるまちづくり	(838)	3.8	24.8	46.3	19.8	5.3	28.6	25.1	28.5	63
	困りごとに対する相談・支援体制の充実	(845)	4.9	24.7	42.4	20.9	7.1	29.6	28.0	28.5	61
	平和についての啓発の推進	(835)	3.4	15.1	46.9	25.6	9.0	18.5	34.6	28.0	76
輝き政策 平均値			10.9	33.2	36.6	14.6	4.7	44.1	19.3	-	②
成長政策	子どもたちが自ら課題に取り組む	(610)	6.7	27.2	49.5	12.8	3.8	33.9	16.6	30.0	51
	教育支援体制の充実	(597)	6.2	25.5	48.9	14.6	4.9	31.7	19.5	32.0	56
	安全な教育環境の整備	(622)	10.8	32.3	43.2	10.1	3.5	43.1	13.6	38.5	31
	子どもたちが安心して共に学べる取組	(584)	8.2	24.1	52.4	9.8	5.5	32.3	15.3	30.0	54
	社会教育の取組	(708)	5.2	26.8	47.3	16.7	4.0	32.0	20.7	29.0	55
	家庭・地域・学校の協働の推進	(704)	6.4	28.0	43.9	16.9	4.8	34.4	21.7	36.0	50
	生涯学習活動の支援や環境の整備	(727)	5.6	30.0	40.9	18.6	5.0	35.6	23.6	33.0	49
	青少年の健全育成の取組	(688)	6.1	30.1	41.9	16.7	5.2	36.2	21.9	38.0	47
	文化芸術に親しむ機会の提供	(883)	7.8	33.9	36.6	16.9	4.9	41.7	21.8	43.0	33
	郷土文化の継承と発展の取組	(856)	6.0	30.7	41.0	18.0	4.3	36.7	22.3	40.5	45
	あつぎ郷土博物館の取組	(830)	8.8	29.5	37.5	18.9	5.3	38.3	24.2	41.0	39
	運動・スポーツ活動の機会提供	(898)	11.5	40.4	32.2	12.4	3.6	51.9	16.0	53.0	14
	競技力を向上するための取組	(838)	7.3	28.6	42.7	17.3	4.1	35.9	21.4	34.0	48
	スポーツ施設の充実	(899)	8.3	31.8	34.3	20.5	5.1	40.1	25.6	45.0	37
成長政策 平均値			7.5	29.9	42.3	15.7	4.6	37.4	20.3	-	⑥

図表1 実感度（基本政策別・項目別一覧表）2/2

(単位：％)											
基本政策	項 目	n	そう 思う	やや そう 思う	ど ち ら で も な い	そ う あ ま り 思 わ な い	そ う 思 わ な い	実 感 し て い る ※1 (A＋B)	実 感 し て い ない ※2 (D＋E)	R 5 年 度 目 標 値	実 感 度 順 位 ※3
			(A)	(B)	(C)	(D)	(E)				
発展政策	日常生活に必要な施設が身近にある	(1,008)	44.0	29.8	8.1	10.3	7.7	73.8	18.0	80.6	1
	安心・安全に通行できる道路環境	(987)	14.2	31.7	24.7	20.0	9.4	45.9	29.4	41.5	23
	日常生活における移動がスムーズ	(1,000)	22.9	33.1	18.9	16.7	8.4	56.0	25.1	58.4	9
	住環境の整備の取組	(807)	4.2	9.9	47.0	25.5	13.4	14.1	38.9	34.0	77
	中心市街地の整備	(955)	11.5	31.6	28.4	19.0	9.5	43.1	28.5	48.0	31
	中心市街地のにぎわい	(967)	6.6	24.0	28.5	26.5	14.4	30.6	40.9	40.0	59
	広域交通網の高い利便性をいかした土地利用	(871)	11.5	37.2	28.9	17.3	5.1	48.7	22.4	57.7	17
	景観が守られている	(908)	9.8	37.9	29.3	17.2	5.8	47.7	23.0	47.6	21
	新たな産業拠点の創出	(850)	7.5	25.4	36.6	21.6	8.8	32.9	30.4	30.0	53
	市内に利用したい店舗がある	(961)	15.2	32.8	19.6	21.6	10.8	48.0	32.4	44.5	20
	創業支援や中小企業支援の充実	(702)	4.4	17.2	47.2	22.6	8.5	21.6	31.1	22.0	73
	企業誘致の推進	(721)	5.5	19.8	38.7	25.7	10.3	25.3	36.0	28.0	67
	先端技術産業の推進	(712)	4.9	19.2	40.2	23.7	11.9	24.1	35.6	23.0	70
	就労支援と勤労者への支援の充実	(813)	4.3	21.9	47.7	20.0	6.0	26.2	26.0	27.0	64
	広域の観光に対する取組	(905)	10.4	39.3	30.4	16.6	3.3	49.7	19.9	47.0	16
	観光資源の活性化	(904)	9.3	36.8	32.4	17.9	3.5	46.1	21.4	45.5	22
	観光情報の発信の充実	(907)	6.9	29.9	33.6	23.8	5.7	36.8	29.5	42.0	43
	本市の魅力発信	(900)	6.9	32.6	30.1	21.1	9.3	39.5	30.4	46.1	38
	定住促進の取組	(724)	4.6	15.6	45.7	22.8	11.3	20.2	34.1	43.0	75
	農地有効利用の取組	(718)	3.5	21.0	46.1	20.6	8.8	24.5	29.4	24.0	69
	地産地消の推進	(774)	8.4	35.9	34.1	15.9	5.7	44.3	21.6	44.0	26
発展政策 平均値			10.3	27.7	33.2	20.3	8.5	38.0	28.8	－	④
潤い政策	環境教育や環境学習の取組	(776)	4.4	21.6	46.6	21.8	5.5	26.0	27.3	35.0	65
	再生可能エネルギーの普及	(806)	3.7	19.5	44.8	23.1	8.9	23.2	32.0	30.0	71
	省エネの取組	(832)	4.0	21.0	42.5	23.4	9.0	25.0	32.4	36.0	68
	ごみの減量化、資源化の推進	(969)	16.5	45.2	24.4	9.5	4.4	61.7	13.9	69.0	7
	生物多様性の普及や保全	(758)	2.6	20.2	48.0	22.6	6.6	22.8	29.2	32.0	72
	里地里山の保全や活用	(750)	3.2	22.3	44.1	22.8	7.6	25.5	30.4	37.0	66
	山林の再生の推進	(738)	3.4	18.0	45.0	24.8	8.8	21.4	33.6	29.0	74
	緑豊かな生活環境	(991)	22.9	39.5	20.2	12.3	5.1	62.4	17.4	64.5	6
	清潔で快適な生活環境	(970)	17.9	44.9	23.6	9.5	4.0	62.8	13.5	64.0	5
親しみやすい水辺空間	(913)	13.9	30.3	30.7	18.7	6.4	44.2	25.1	45.8	27	
潤い政策 平均値			9.3	28.3	37.0	18.9	6.6	37.6	25.5	－	⑤
共創政策	協働によるまちづくり	(869)	8.5	35.1	37.2	13.7	5.5	43.6	19.2	43.9	30
	必要な行政情報の発信	(900)	18.2	43.1	24.9	9.7	4.1	61.3	13.8	60.0	8
	変化やニーズに対応した行政運営	(781)	5.4	25.5	45.5	17.7	6.0	30.9	23.7	40.0	58
	公共施設の老朽化に対する取組	(771)	7.5	30.1	36.7	17.8	7.9	37.6	25.7	40.0	42
	広域的な課題に対する近隣市町村等との連携	(762)	4.2	26.0	39.8	24.1	5.9	30.2	30.0	38.3	60
	国内友好都市との交流	(745)	5.6	23.9	40.3	22.6	7.7	29.5	30.3	41.0	62
共創政策 平均値			8.2	30.6	37.4	17.6	6.2	38.8	23.8	－	③
平均値			9.6	30.5	36.3	17.5	6.0	40.1	23.5	－	－

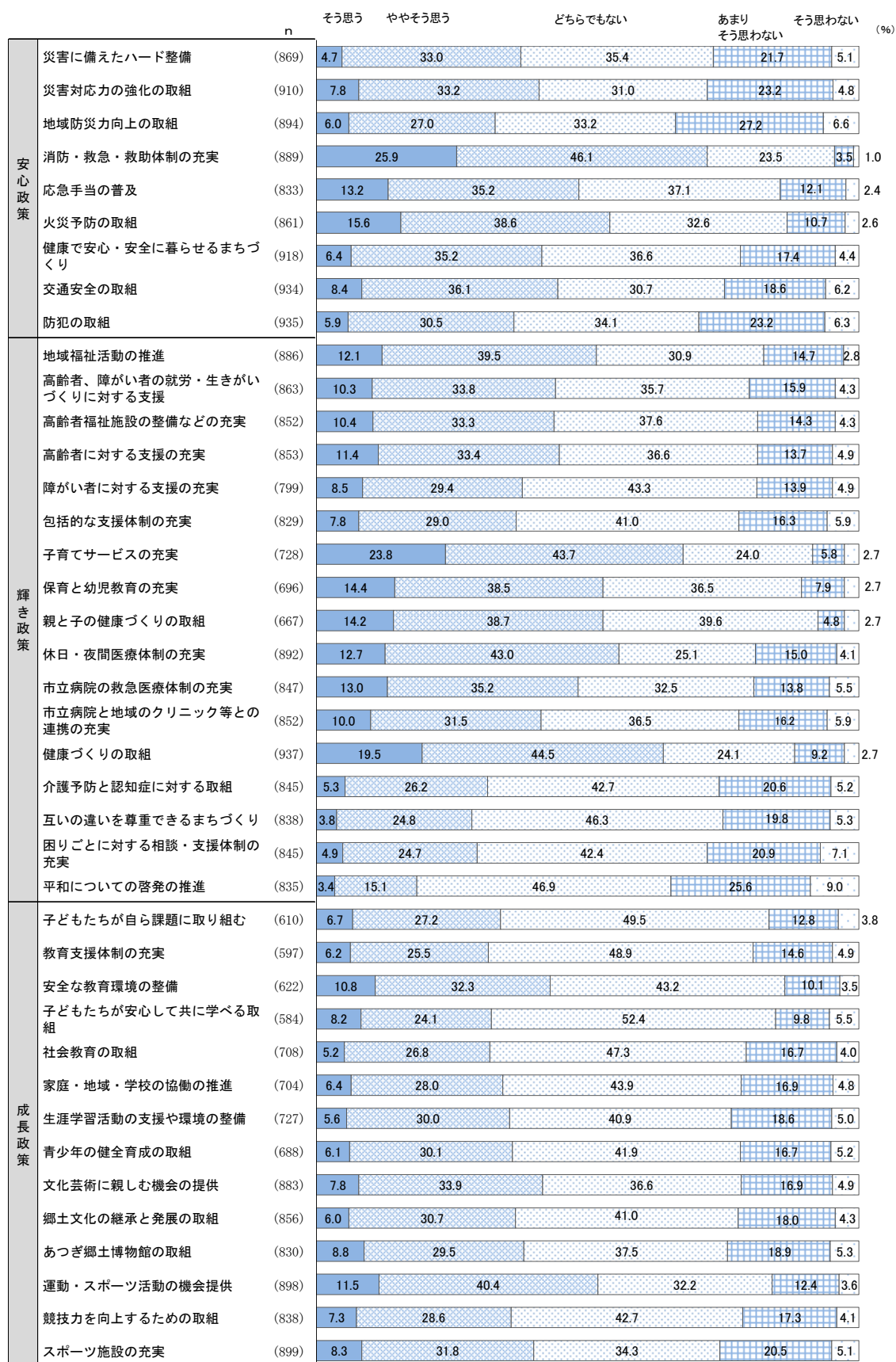
(※1) 「実感している人の割合」は、「そう思う」と「ややそう思う」の合計を示す。

(※2) 「実感していない人の割合」は、「あまりそう思わない」と「そう思わない」の合計を示す。

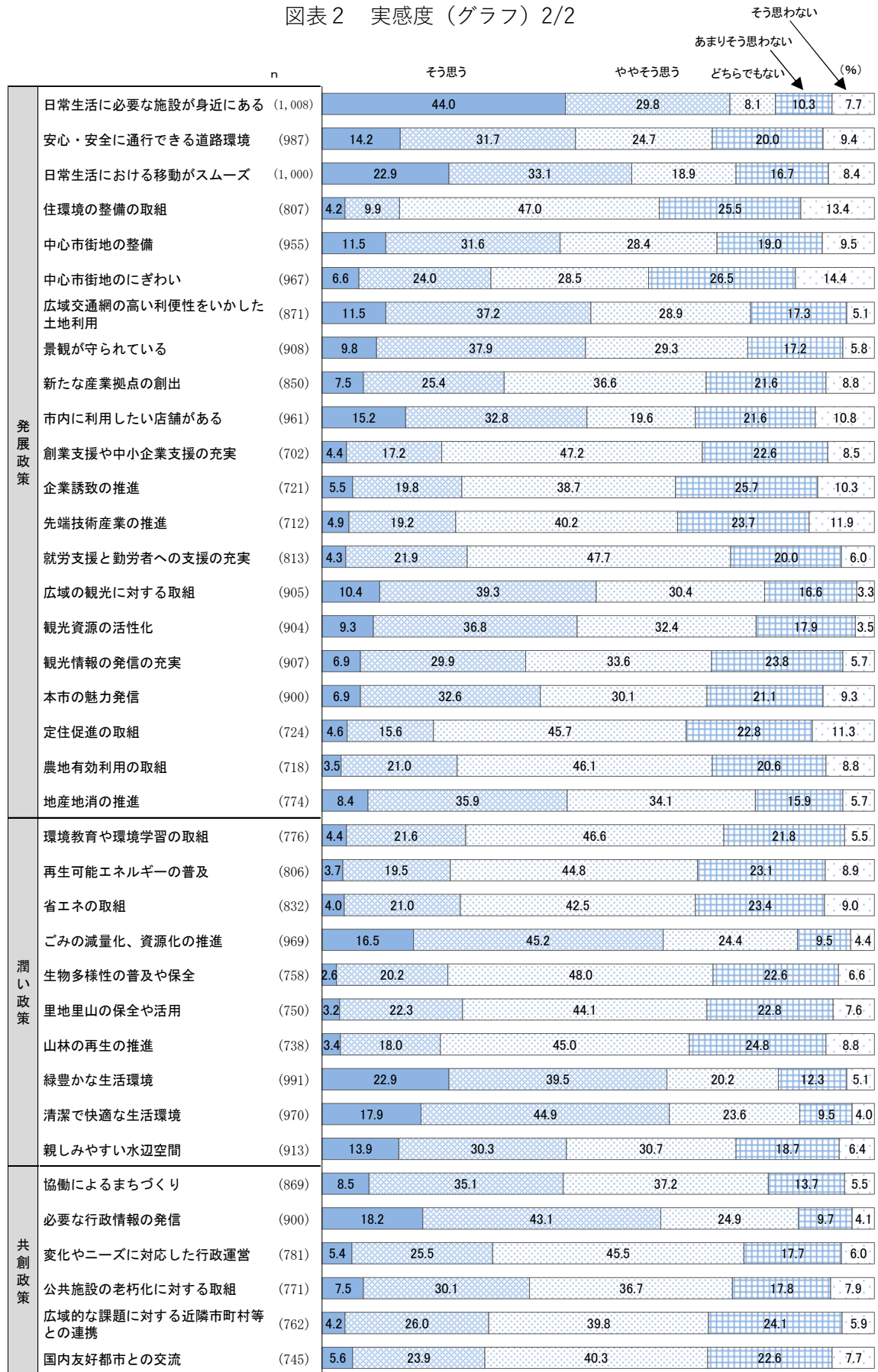
(※3) 「実感度順位」は、「実感している人の割合」の大きい順に第1位～第77位の順位を示す。

なお、網かけは、「実感度順位」の上位5位までの項目を示す。

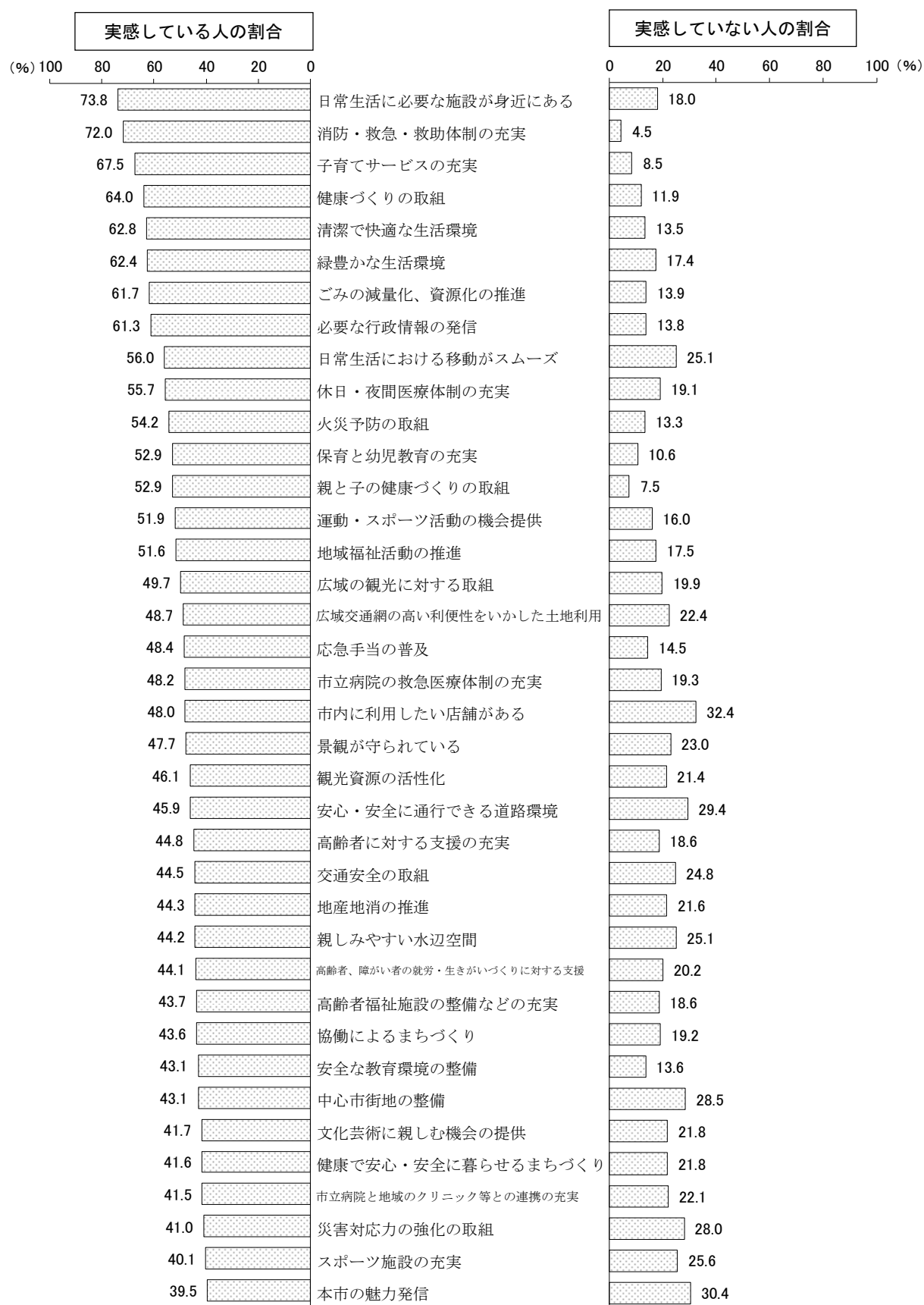
図表2 実感度（グラフ）1/2



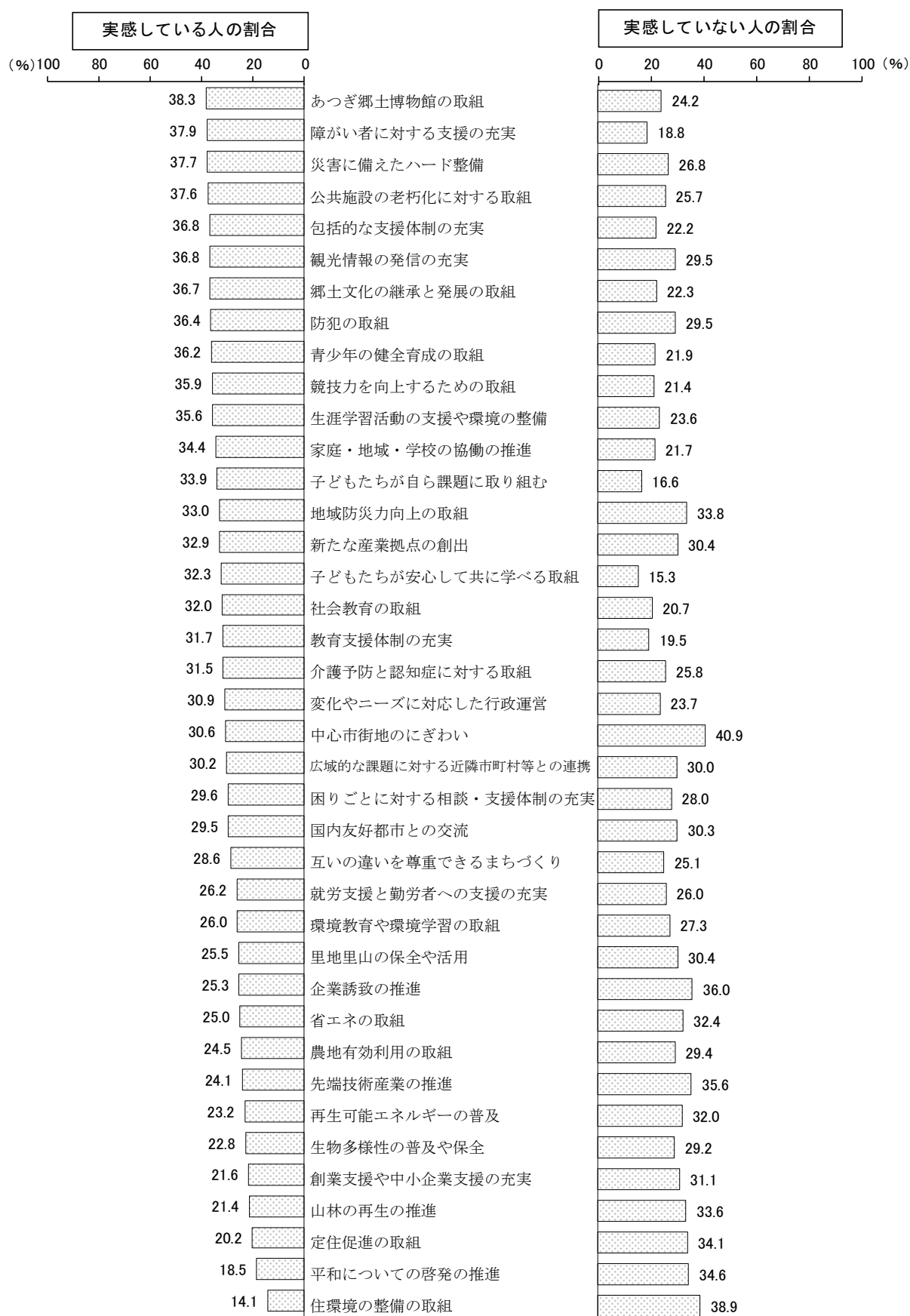
図表2 実感度（グラフ）2/2



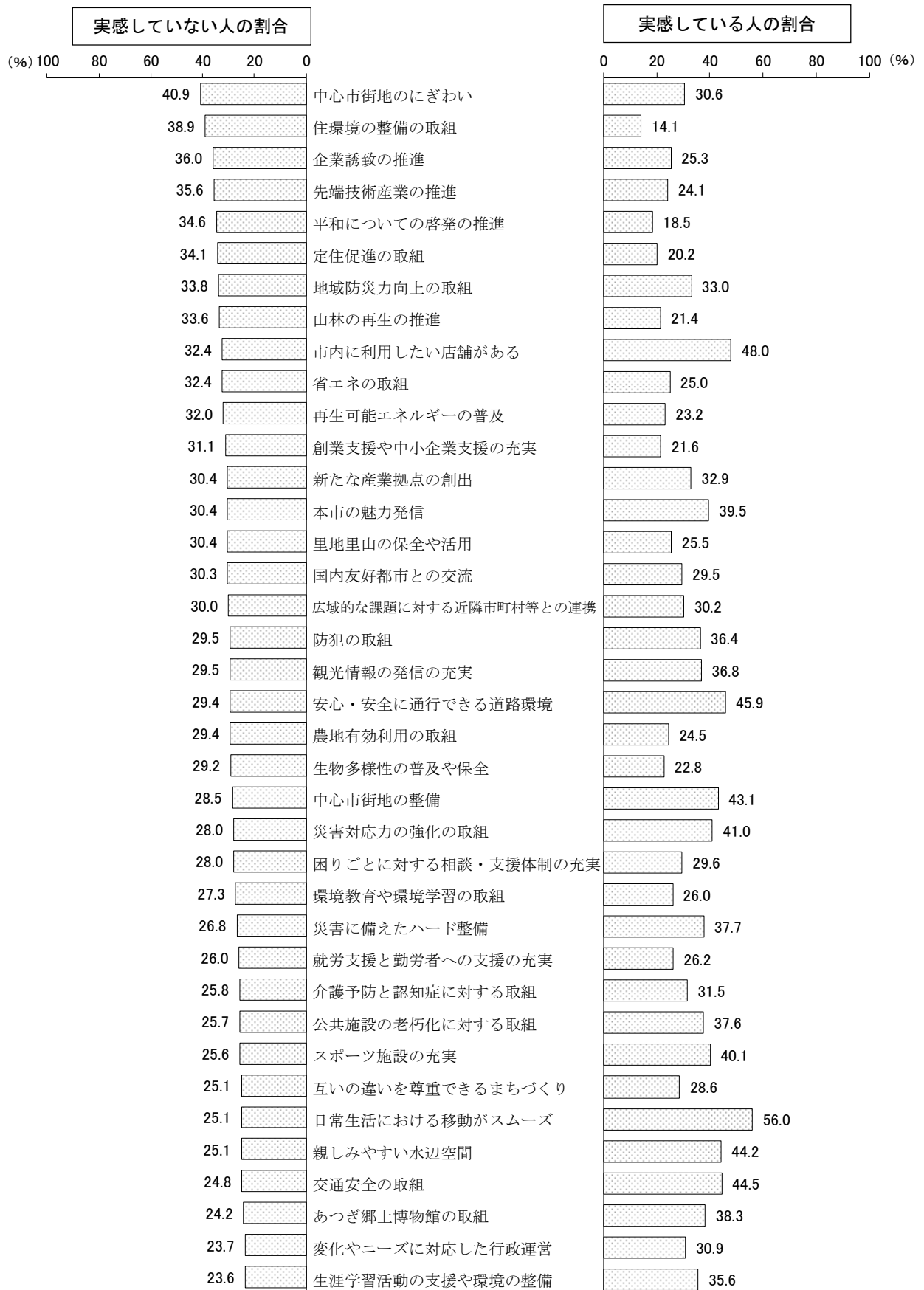
図表3 実感度（実感している人の割合が高い順）1/2



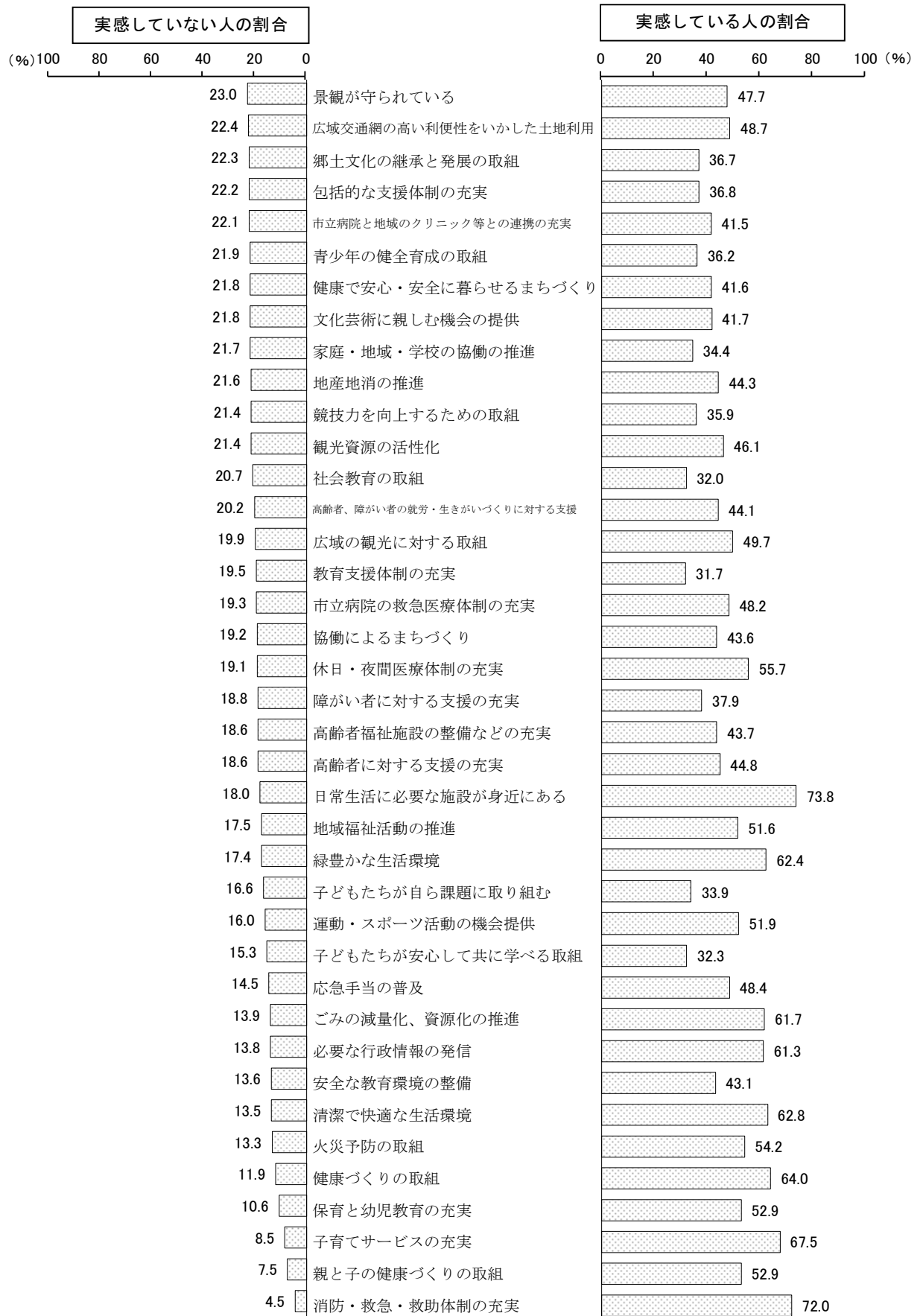
図表3 実感度（実感している人の割合が高い順）2/2



図表4 実感度（実感していない人の割合が高い順）1/2



図表4 実感度（実感していない人の割合が高い順）2/2



図表5 実感度（基本政策別・無回答者の割合）1/2

基本政策	項 目	回 答 者 数	無 回 答 者 数	合 計	割 無 回 答 者 の	無 回 答 順 位
		n (人) (A)	(人) (B)	(人) (A+B)	※1 (%)	※2
安心政策	災害に備えたハード整備	869	172	1,041	16.5	48
	災害対応力の強化の取組	910	131	1,041	12.6	64
	地域防災力向上の取組	894	147	1,041	14.1	56
	消防・救急・救助体制の充実	889	169	1,058	16.0	51
	応急手当の普及	833	225	1,058	21.3	31
	火災予防の取組	861	197	1,058	18.6	41
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	918	123	1,041	11.8	65
	交通安全の取組	934	107	1,041	10.3	66
	防犯の取組	935	106	1,041	10.2	67
	安心政策 平均値	894	153	1,047	14.6	⑥
輝き政策	地域福祉活動の推進	886	172	1,058	16.3	49
	高齢者、障がい者の就労・生きがいづくりに対する支援	863	195	1,058	18.4	43
	高齢者福祉施設の整備などの充実	852	206	1,058	19.5	35
	高齢者に対する支援の充実	853	205	1,058	19.4	38
	障がい者に対する支援の充実	799	259	1,058	24.5	26
	包括的な支援体制の充実	829	229	1,058	21.6	30
	子育てサービスの充実	728	330	1,058	31.2	15
	保育と幼児教育の充実	696	362	1,058	34.2	7
	親と子の健康づくりの取組	667	391	1,058	37.0	5
	休日・夜間医療体制の充実	892	149	1,041	14.3	55
	市立病院の救急医療体制の充実	847	194	1,041	18.6	41
	市立病院と地域のクリニック等との連携の充実	852	189	1,041	18.2	45
	健康づくりの取組	937	104	1,041	10.0	68
	介護予防と認知症に対する取組	845	196	1,041	18.8	39
	互いの違いを尊重できるまちづくり	838	203	1,041	19.5	35
	困りごとに対する相談・支援体制の充実	845	196	1,041	18.8	39
	平和についての啓発の推進	835	206	1,041	19.8	34
	輝き政策 平均値	827	223	1,050	21.2	③
成長政策	子どもたちが自ら課題に取り組む	610	448	1,058	42.3	3
	教育支援体制の充実	597	461	1,058	43.6	2
	安全な教育環境の整備	622	436	1,058	41.2	4
	子どもたちが安心して共に学べる取組	584	474	1,058	44.8	1
	社会教育の取組	708	350	1,058	33.1	10
	家庭・地域・学校の協働の推進	704	354	1,058	33.5	9
	生涯学習活動の支援や環境の整備	727	331	1,058	31.3	14
	青少年の健全育成の取組	688	370	1,058	35.0	6
	文化芸術に親しむ機会の提供	883	158	1,041	15.2	52
	郷土文化の継承と発展の取組	856	185	1,041	17.8	47
	あつぎ郷土博物館の取組	830	211	1,041	20.3	32
	運動・スポーツ活動の機会提供	898	143	1,041	13.7	57
	競技力を向上するための取組	838	203	1,041	19.5	35
	スポーツ施設の充実	899	142	1,041	13.6	59
	成長政策 平均値	746	305	1,051	29.0	①

図表5 実感度（基本政策別・無回答者の割合）2/2

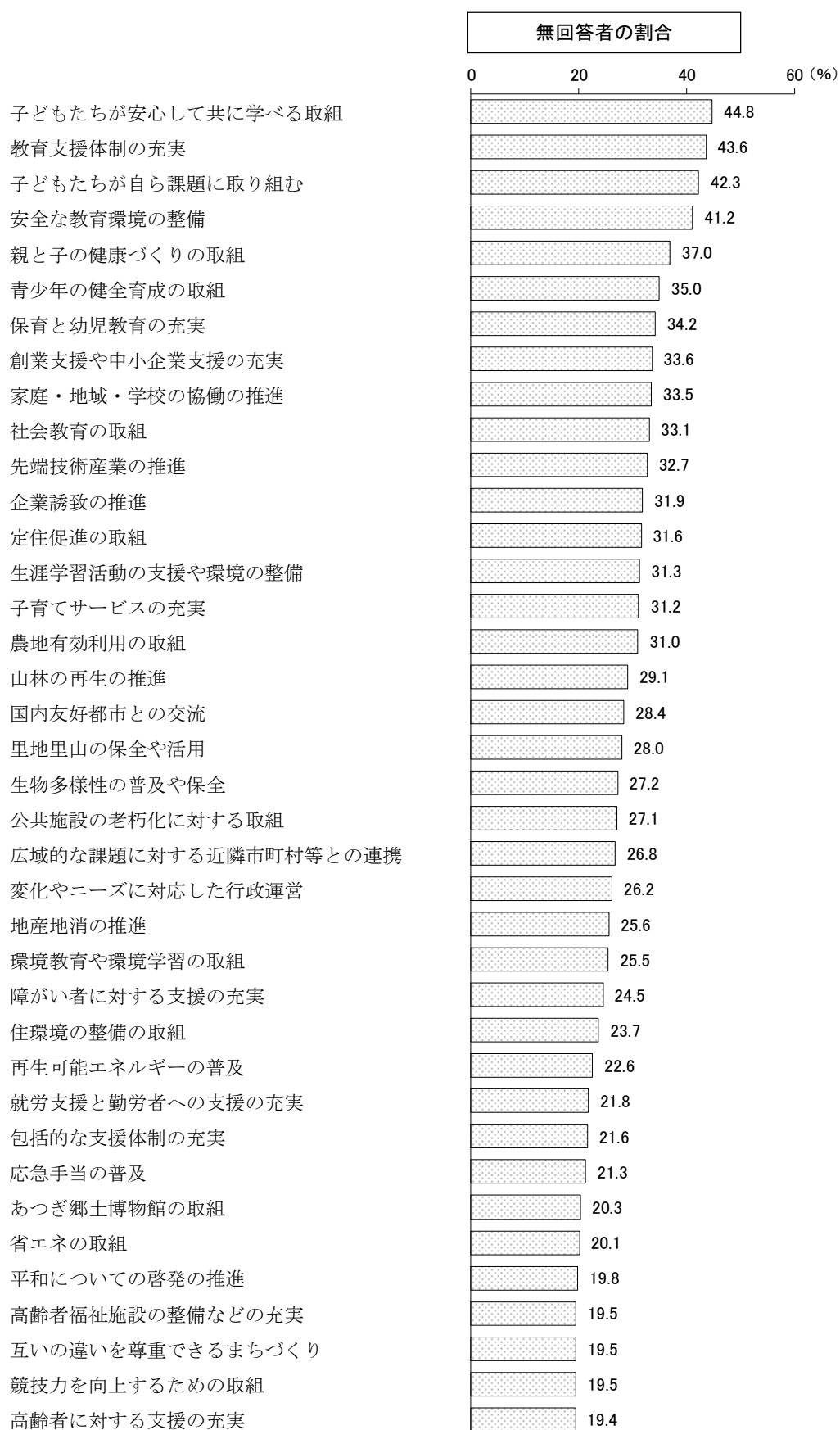
基本政策	項 目	回 答 者 数	無 回 答 者 数	合 計	割 無 合 回 答 者 の	無 回 答 順 位
		n			※1	※2
		(人) (A)	(人) (B)	(人) (A+B)	(%)	
発展政策	日常生活に必要な施設が身近にある	1,008	50	1,058	4.7	77
	安心・安全に通行できる道路環境	987	71	1,058	6.7	74
	日常生活における移動がスムーズ	1,000	58	1,058	5.5	76
	住環境の整備の取組	807	251	1,058	23.7	27
	中心市街地の整備	955	103	1,058	9.7	69
	中心市街地のにぎわい	967	91	1,058	8.6	71
	広域交通網の高い利便性をいかした土地利用	871	170	1,041	16.3	49
	景観が守られている	908	133	1,041	12.8	63
	新たな産業拠点の創出	850	191	1,041	18.3	44
	市内に利用したい店舗がある	961	97	1,058	9.2	70
	創業支援や中小企業支援の充実	702	356	1,058	33.6	8
	企業誘致の推進	721	337	1,058	31.9	12
	先端技術産業の推進	712	346	1,058	32.7	11
	就労支援と勤労者への支援の充実	813	227	1,040	21.8	29
	広域の観光に対する取組	905	136	1,041	13.1	61
	観光資源の活性化	904	137	1,041	13.2	60
	観光情報の発信の充実	907	134	1,041	12.9	62
	本市の魅力発信	900	158	1,058	14.9	53
	定住促進の取組	724	334	1,058	31.6	13
	農地有効利用の取組	718	323	1,041	31.0	16
	地産地消の推進	774	267	1,041	25.6	24
発展政策 平均値		862	189	1,051	18.0	⑤
潤い政策	環境教育や環境学習の取組	776	265	1,041	25.5	25
	再生可能エネルギーの普及	806	235	1,041	22.6	28
	省エネの取組	832	209	1,041	20.1	33
	ごみの減量化、資源化の推進	969	89	1,058	8.4	72
	生物多様性の普及や保全	758	283	1,041	27.2	20
	里地里山の保全や活用	750	291	1,041	28.0	19
	山林の再生の推進	738	303	1,041	29.1	17
	緑豊かな生活環境	991	67	1,058	6.3	75
	清潔で快適な生活環境	970	88	1,058	8.3	73
	親しみやすい水辺空間	913	145	1,058	13.7	57
潤い政策 平均値		850	198	1,048	18.8	④
共創政策	協働によるまちづくり	869	189	1,058	17.9	46
	必要な行政情報の発信	900	158	1,058	14.9	53
	変化やニーズに対応した行政運営	781	277	1,058	26.2	23
	公共施設の老朽化に対する取組	771	287	1,058	27.1	21
	広域的な課題に対する近隣市町村等との連携	762	279	1,041	26.8	22
	国内友好都市との交流	745	296	1,041	28.4	18
共創政策 平均値		805	248	1,052	23.5	②
平均値		831	219	1,050	20.9	—

(※1) 「無回答者の割合」は、「合計」に対する「無回答者数」の割合を示す。

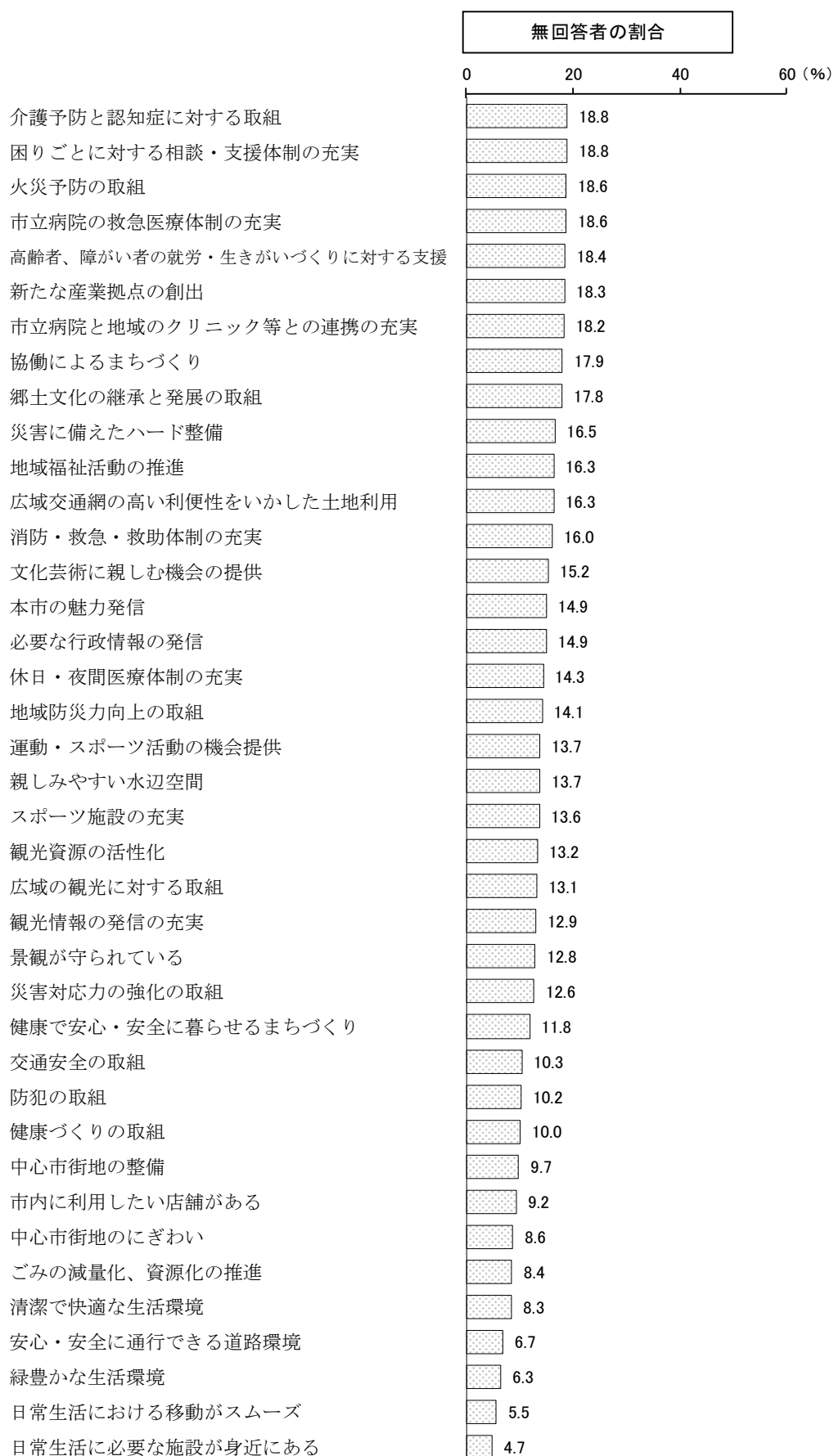
(※2) 「無回答順位」は、「無回答者の割合」の大きい順に第1位～第77位の順位を示す。

なお、網かけは、「無回答順位」の上位5位までの項目を示す。

図表6 実感度（無回答者の割合が高い順）1/2



図表6 実感度（無回答者の割合が高い順）2/2



(2) 市の施策に対する重要度 (A・B:問1)

ア 基本政策別の傾向 (図表7、図表8)

(ア) 重要視している人の割合 (「重要である」と「やや重要である」の合計) が高い政策

- ① 安心政策 (平均値 92.1%)
- ② 輝き政策 (平均値 85.4%)
- ③ 潤い政策 (平均値 79.7%)

(イ) 重要視していない人の割合 (「あまり重要ではない」と「重要ではない」の合計) が高い政策

- ① 成長政策 (平均値 4.0%)
- ① 共創政策 (平均値 4.0%)
- ③ 発展政策 (平均値 2.9%)

イ 77項目別の傾向

(ア) 重要視している人の割合が高い項目 (図表9)

- ① 消防・救急・救助体制の充実 (96.8%)
- ② 日常生活に必要な施設が身近にある (94.5%)
- ③ 休日・夜間医療体制の充実 (93.9%)
- ④ 災害に備えたハード整備 (93.5%)
- ⑤ 安心・安全に通行できる道路環境 (93.1%)

(イ) 重要視している人の割合が低い項目 (図表9)

- ① あつぎ郷土博物館の取組 (54.8%)
- ② 国内友好都市との交流 (58.4%)
- ③ 郷土文化の継承と発展の取組 (59.5%)
- ④ 文化芸術に親しむ機会の提供 (61.6%)
- ⑤ 農地有効利用の取組 (65.9%)

(ウ) 重要視していない人の割合が高い項目 (図表10)

- ① 国内友好都市との交流 (9.3%)
- ② あつぎ郷土博物館の取組 (8.0%)
- ③ 郷土文化の継承と発展の取組 (6.9%)
- ④ 文化芸術に親しむ機会の提供 (6.5%)
- ⑤ 競技力を向上するための取組 (5.9%)

(エ) 重要視していない人の割合が低い項目 (図表10)

- ① 消防・救急・救助体制の充実 (0.4%)
- ① 日常生活に必要な施設が身近にある (0.4%)
- ① 安心・安全に通行できる道路環境 (0.4%)
- ④ 防犯の取組 (0.5%)
- ⑤ 応急手当の普及 (0.6%)

ウ 無回答者の割合

(ア) 無回答者の割合が高い政策 (図表 11)

- ① 成長政策 (平均値 25.7%)
- ② 共創政策 (平均値 23.8%)
- ③ 発展政策 (平均値 19.6%)

(イ) 無回答者の割合が低い政策 (図表 11)

- ① 安心政策 (平均値 14.3%)
- ② 輝き政策 (平均値 18.7%)
- ③ 潤い政策 (平均値 19.2%)

(ウ) 無回答者の割合が高い項目 (図表 12)

- ① 子どもたちが安心して共に学べる取組 (35.2%)
- ② 教育支援体制の充実 (34.7%)
- ③ 子どもたちが自ら課題に取り組む (34.6%)
- ④ 安全な教育環境の整備 (33.3%)
- ⑤ 青少年の健全育成の取組 (30.6%)

(エ) 無回答者の割合が低い項目 (図表 12)

- ① 健康づくりの取組 (11.4%)
- ② 災害対応力の強化の取組 (11.8%)
- ② 日常生活に必要な施設が身近にある (11.8%)
- ④ 安心・安全に通行できる道路環境 (12.2%)
- ⑤ 日常生活における移動がスムーズ (12.5%)
- ⑤ 緑豊かな生活環境 (12.5%)

図表 7 重要度（基本政策別・項目別一覧表） 1/2

(単位：％)										
基本政策	項目	n	重要である	やや重要である	どちらでもない	あまり重要ではない	重要ではない	重要視している	重要視していない	重要度順位 ※3
			(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	※1 (A+B)	※2 (D+E)	
安心政策	災害に備えたハード整備	(902)	69.4	24.1	5.3	1.0	0.2	93.5	1.2	4
	災害対応力の強化の取組	(918)	64.9	27.1	6.8	1.0	0.2	92.0	1.2	7
	地域防災力向上の取組	(910)	62.7	27.9	8.2	0.8	0.3	90.6	1.1	13
	消防・救急・救助体制の充実	(904)	83.0	13.8	2.8	0.4	0.0	96.8	0.4	1
	応急手当の普及	(864)	62.0	30.6	6.8	0.5	0.1	92.6	0.6	6
	火災予防の取組	(872)	63.3	28.2	7.8	0.5	0.2	91.5	0.7	10
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	(894)	55.7	33.6	9.7	0.7	0.3	89.3	1.0	17
	交通安全の取組	(903)	58.0	32.4	8.4	0.9	0.2	90.4	1.1	14
	防犯の取組	(909)	63.0	28.9	7.5	0.4	0.1	91.9	0.5	8
安心政策 平均値			64.7	27.4	7.0	0.7	0.2	92.1	0.9	①
輝き政策	地域福祉活動の推進	(878)	55.1	34.6	9.1	0.8	0.3	89.7	1.1	15
	高齢者、障がい者の就労・生きがいづくりに対する支援	(870)	53.7	31.8	11.8	2.1	0.6	85.5	2.7	31
	高齢者福祉施設の整備などの充実	(865)	56.6	30.1	10.3	2.2	0.8	86.7	3.0	25
	高齢者に対する支援の充実	(862)	56.1	30.2	10.0	3.1	0.6	86.3	3.7	28
	障がい者に対する支援の充実	(838)	55.3	30.1	12.5	1.7	0.5	85.4	2.2	32
	包括的な支援体制の充実	(846)	59.8	26.6	12.3	1.1	0.2	86.4	1.3	27
	子育てサービスの充実	(759)	64.7	26.6	7.1	1.1	0.5	91.3	1.6	11
	保育と幼児教育の充実	(753)	61.4	26.4	10.6	1.1	0.5	87.8	1.6	19
	親と子の健康づくりの取組	(740)	57.0	28.6	13.0	0.9	0.4	85.6	1.3	30
	休日・夜間医療体制の充実	(907)	64.2	29.7	5.4	0.7	0.1	93.9	0.8	3
	市立病院の救急医療体制の充実	(887)	65.4	25.8	7.2	1.0	0.6	91.2	1.6	12
	市立病院と地域のクリニック等との連携の充実	(891)	55.9	31.2	11.1	1.3	0.4	87.1	1.7	23
	健康づくりの取組	(922)	50.5	36.7	11.1	1.1	0.7	87.2	1.8	22
	介護予防と認知症に対する取組	(880)	54.0	32.8	11.1	1.4	0.7	86.8	2.1	24
	互いの違いを尊重できるまちづくり	(869)	34.5	38.2	21.5	4.0	1.7	72.7	5.7	66
	困りごとに対する相談・支援体制の充実	(876)	44.4	34.7	18.7	1.0	1.1	79.1	2.1	43
	平和についての啓発の推進	(861)	36.6	33.1	24.9	2.4	3.0	69.7	5.4	70
	輝き政策 平均値			54.4	31.0	12.2	1.6	0.7	85.4	2.3
成長政策	子どもたちが自ら課題に取り組む	(692)	58.1	29.5	11.4	0.4	0.6	87.6	1.0	20
	教育支援体制の充実	(691)	60.3	25.8	12.6	0.7	0.6	86.1	1.3	29
	安全な教育環境の整備	(706)	60.3	26.2	12.3	0.7	0.4	86.5	1.1	26
	子どもたちが安心して共に学べる取組	(686)	54.5	28.7	14.6	1.2	1.0	83.2	2.2	37
	社会教育の取組	(742)	33.8	41.5	21.7	2.6	0.4	75.3	3.0	56
	家庭・地域・学校の協働の推進	(752)	35.5	42.6	19.8	1.3	0.8	78.1	2.1	45
	生涯学習活動の支援や環境の整備	(767)	35.6	41.3	20.2	2.0	0.9	76.9	2.9	49
	青少年の健全育成の取組	(734)	35.0	38.7	21.5	3.5	1.2	73.7	4.7	60
	文化芸術に親しむ機会の提供	(867)	20.4	41.2	31.9	5.2	1.3	61.6	6.5	74
	郷土文化の継承と発展の取組	(857)	18.4	41.1	33.6	5.3	1.6	59.5	6.9	75
	あつぎ郷土博物館の取組	(834)	17.4	37.4	37.2	5.4	2.6	54.8	8.0	77
	運動・スポーツ活動の機会提供	(878)	30.5	45.6	18.7	4.3	0.9	76.1	5.2	54
	競技力を向上するための取組	(847)	24.7	42.5	26.9	4.4	1.5	67.2	5.9	72
	スポーツ施設の充実	(878)	30.2	43.3	22.3	3.0	1.3	73.5	4.3	63
成長政策 平均値			36.8	37.5	21.8	2.9	1.1	74.3	4.0	⑥

図表 7 重要度（基本政策別・項目別一覧表） 2/2

(単位：％)										
基本政策	項 目	n	重要である	やや重要である	どちらでもない	あまり重要ではない	重要ではない	重要視している	重要視していない	重要度順位※3
			(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	※1 (A+B)	※2 (D+E)	
発展政策	日常生活に必要な施設が身近にある	(933)	70.6	23.9	5.0	0.3	0.1	94.5	0.4	2
	安心・安全に通行できる道路環境	(929)	68.1	25.0	6.5	0.3	0.1	93.1	0.4	5
	日常生活における移動がスムーズ	(926)	64.5	27.1	7.6	0.8	0.1	91.6	0.9	9
	住環境の整備の取組	(826)	48.9	34.0	14.9	1.6	0.6	82.9	2.2	38
	中心市街地の整備	(901)	47.2	37.1	12.9	2.0	0.9	84.3	2.9	35
	中心市街地のにぎわい	(907)	40.8	40.0	16.2	2.1	0.9	80.8	3.0	39
	広域交通網の高い利便性をいかした土地利用	(844)	36.0	40.5	18.7	3.7	1.1	76.5	4.8	50
	景観が守られている	(873)	38.8	40.8	18.2	1.6	0.6	79.6	2.2	42
	新たな産業拠点の創出	(829)	35.8	37.3	22.8	3.4	0.7	73.1	4.1	64
	市内に利用したい店舗がある	(896)	49.4	35.8	12.9	1.5	0.3	85.2	1.8	33
	創業支援や中小企業支援の充実	(743)	38.8	36.9	22.7	1.3	0.3	75.7	1.6	55
	企業誘致の推進	(742)	40.7	34.5	21.6	2.4	0.8	75.2	3.2	57
	先端技術産業の推進	(744)	28.9	38.8	26.7	3.1	2.4	67.7	5.5	71
	就労支援と勤労者への支援の充実	(827)	43.9	36.3	18.3	1.2	0.4	80.2	1.6	41
	広域の観光に対する取組	(881)	27.5	45.5	23.5	2.8	0.7	73.0	3.5	65
	観光資源の活性化	(886)	26.5	47.1	22.8	3.0	0.6	73.6	3.6	62
	観光情報の発信の充実	(888)	27.8	44.1	24.0	3.2	0.9	71.9	4.1	68
	本市の魅力発信	(862)	41.4	36.9	18.4	2.0	1.3	78.3	3.3	44
	定住促進の取組	(774)	36.3	33.6	26.7	1.9	1.4	69.9	3.3	69
	農地有効利用の取組	(751)	30.5	35.4	29.7	3.2	1.2	65.9	4.4	73
	地産地消の推進	(780)	37.9	35.8	23.1	2.1	1.2	73.7	3.3	60
発展政策 平均値			41.9	36.5	18.7	2.1	0.8	78.4	2.9	④
潤い政策	環境教育や環境学習の取組	(808)	40.5	36.9	19.3	2.1	1.2	77.4	3.3	46
	再生可能エネルギーの普及	(823)	42.8	34.6	18.1	2.7	1.8	77.4	4.5	46
	省エネの取組	(838)	38.4	38.8	19.6	2.1	1.1	77.2	3.2	48
	ごみの減量化、資源化の推進	(917)	59.2	30.2	9.1	0.9	0.7	89.4	1.6	16
	生物多様性の普及や保全	(788)	31.6	40.7	24.5	2.8	0.4	72.3	3.2	67
	里地里山の保全や活用	(788)	32.6	41.4	23.4	2.4	0.3	74.0	2.7	59
	山林の再生の推進	(792)	33.0	43.4	21.3	1.9	0.4	76.4	2.3	53
	緑豊かな生活環境	(926)	47.7	39.8	10.5	1.2	0.8	87.5	2.0	21
	清潔で快適な生活環境	(912)	50.0	38.9	9.4	0.9	0.8	88.9	1.7	18
	親しみやすい水辺空間	(874)	33.4	43.1	19.9	2.7	0.8	76.5	3.5	50
潤い政策 平均値			40.9	38.8	17.5	2.0	0.8	79.7	2.8	③
共創政策	協働によるまちづくり	(837)	33.5	41.5	20.3	3.1	1.7	75.0	4.8	58
	必要な行政情報の発信	(860)	43.8	37.0	15.7	2.4	1.0	80.8	3.4	39
	変化やニーズに対応した行政運営	(772)	48.7	36.3	13.6	1.3	0.1	85.0	1.4	34
	公共施設の老朽化に対する取組	(785)	47.6	36.2	13.6	1.8	0.8	83.8	2.6	36
	広域的な課題に対する近隣市町村等との連携	(790)	39.4	37.1	21.0	2.2	0.4	76.5	2.6	50
	国内友好都市との交流	(770)	24.8	33.6	32.2	7.1	2.2	58.4	9.3	76
共創政策 平均値			39.6	37.0	19.4	3.0	1.0	76.6	4.0	⑤
平均値			46.1	34.7	16.4	2.0	0.8	80.8	2.8	－

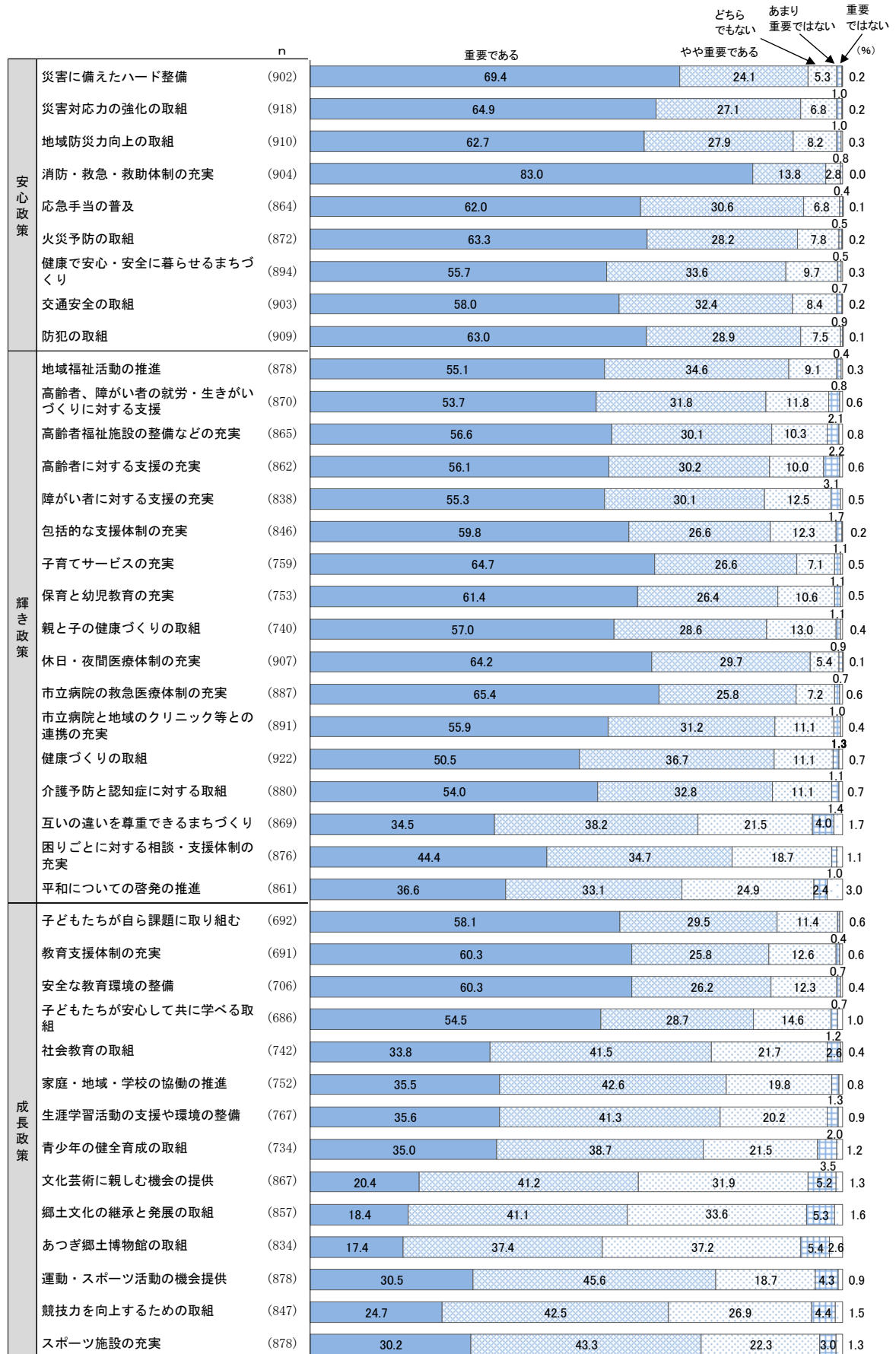
(※ 1) 「重要視している人の割合」は、「重要である」と「やや重要である」の合計を示す。

(※ 2) 「重要視していない人の割合」は、「あまり重要ではない」と「重要ではない」の合計を示す。

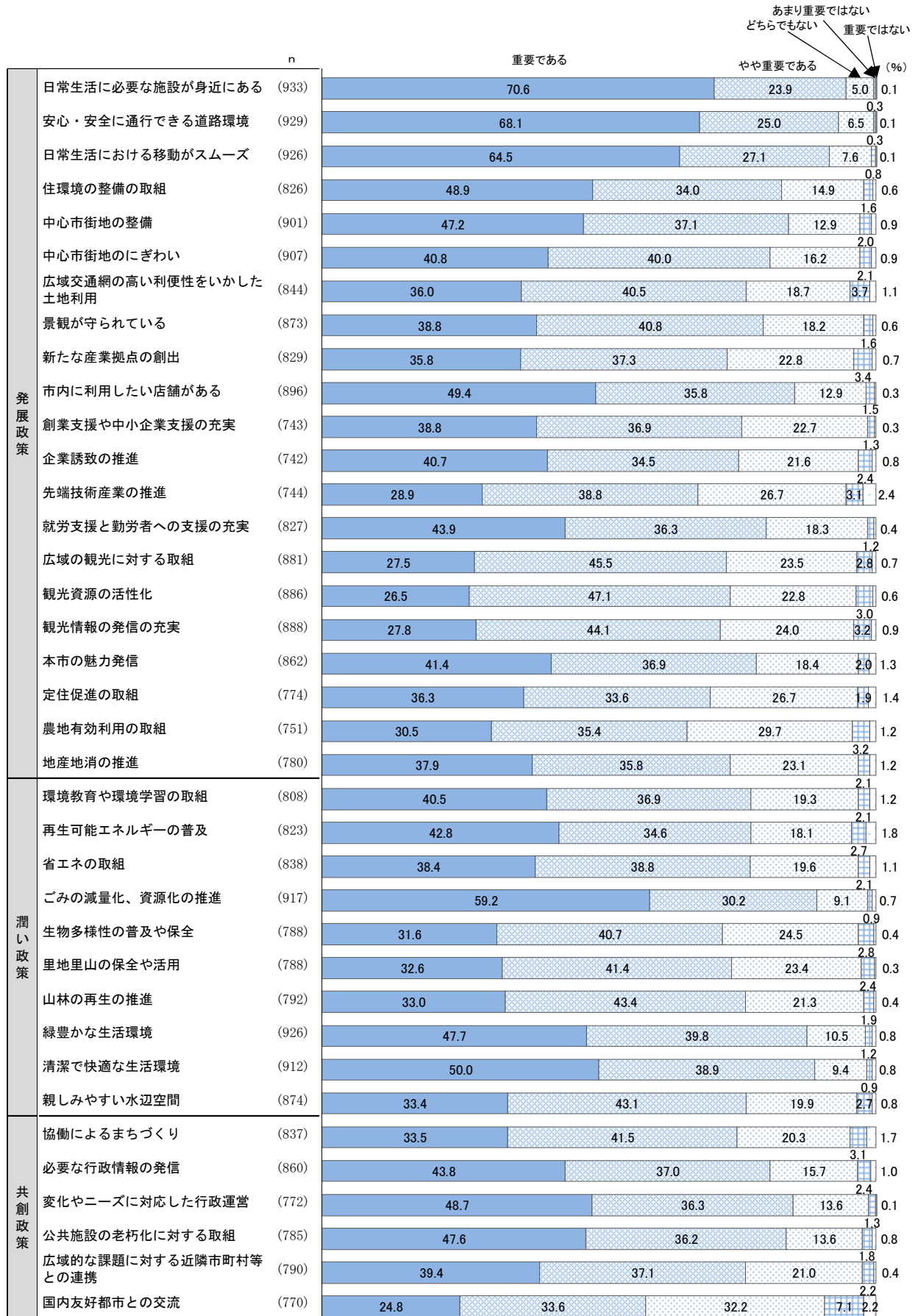
(※ 3) 「重要度順位」は、「重要視している人の割合」の大きい順に第 1 位～第 77 位の順位を示す。

なお、網かけは、「重要度順位」の上位 5 位までの項目を示す。

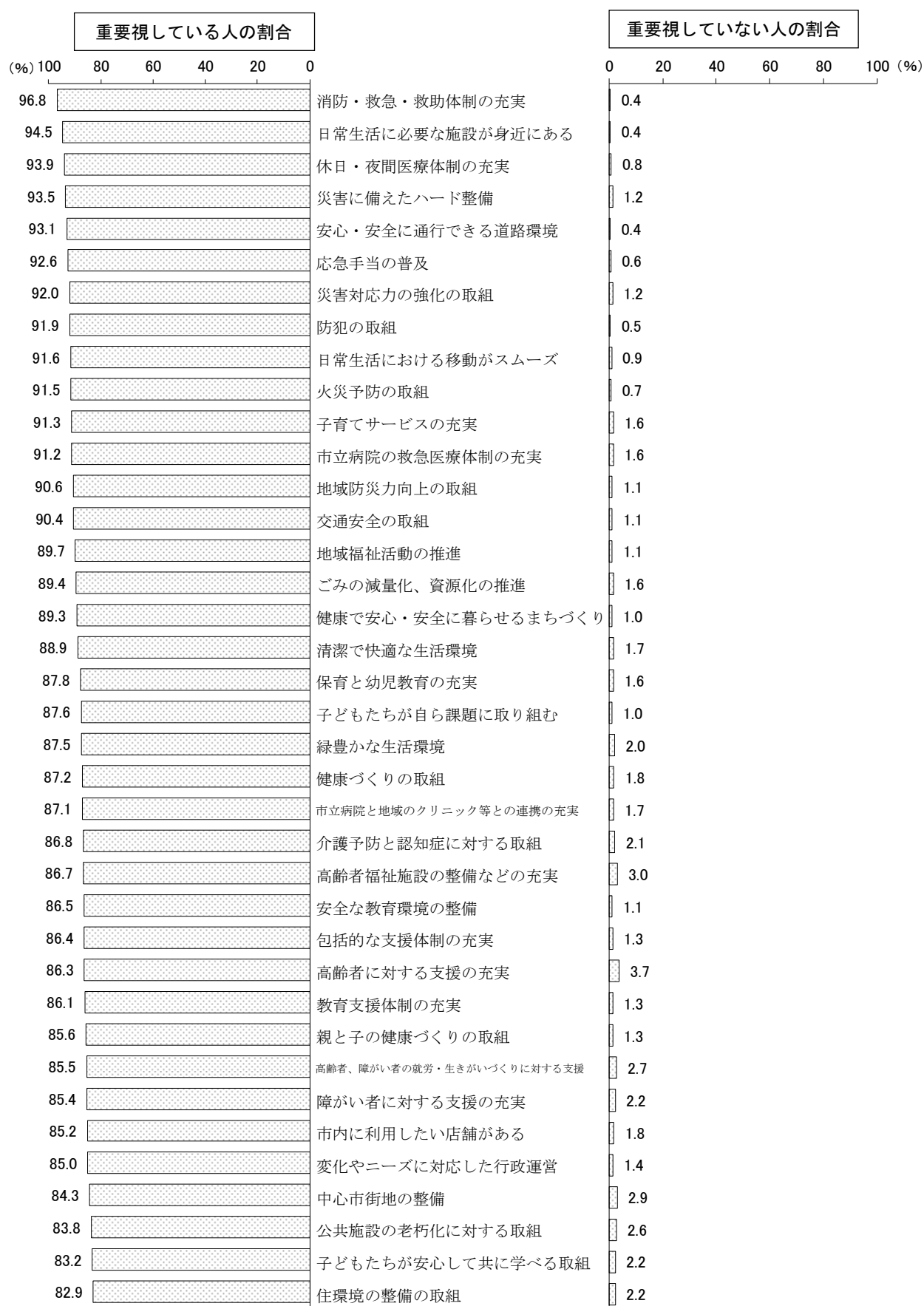
図表8 重要度（グラフ）1/2



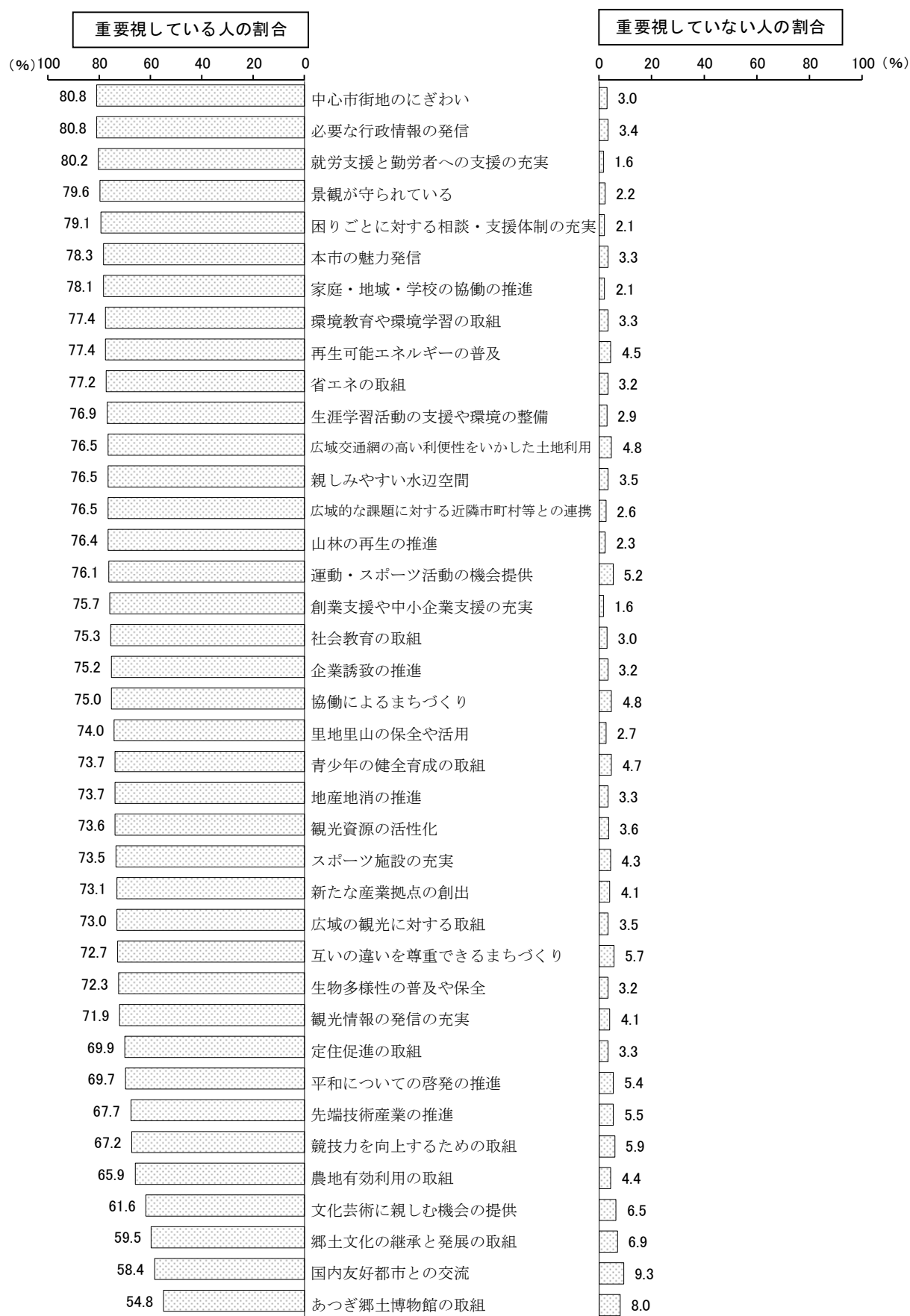
図表8 重要度（グラフ）2/2



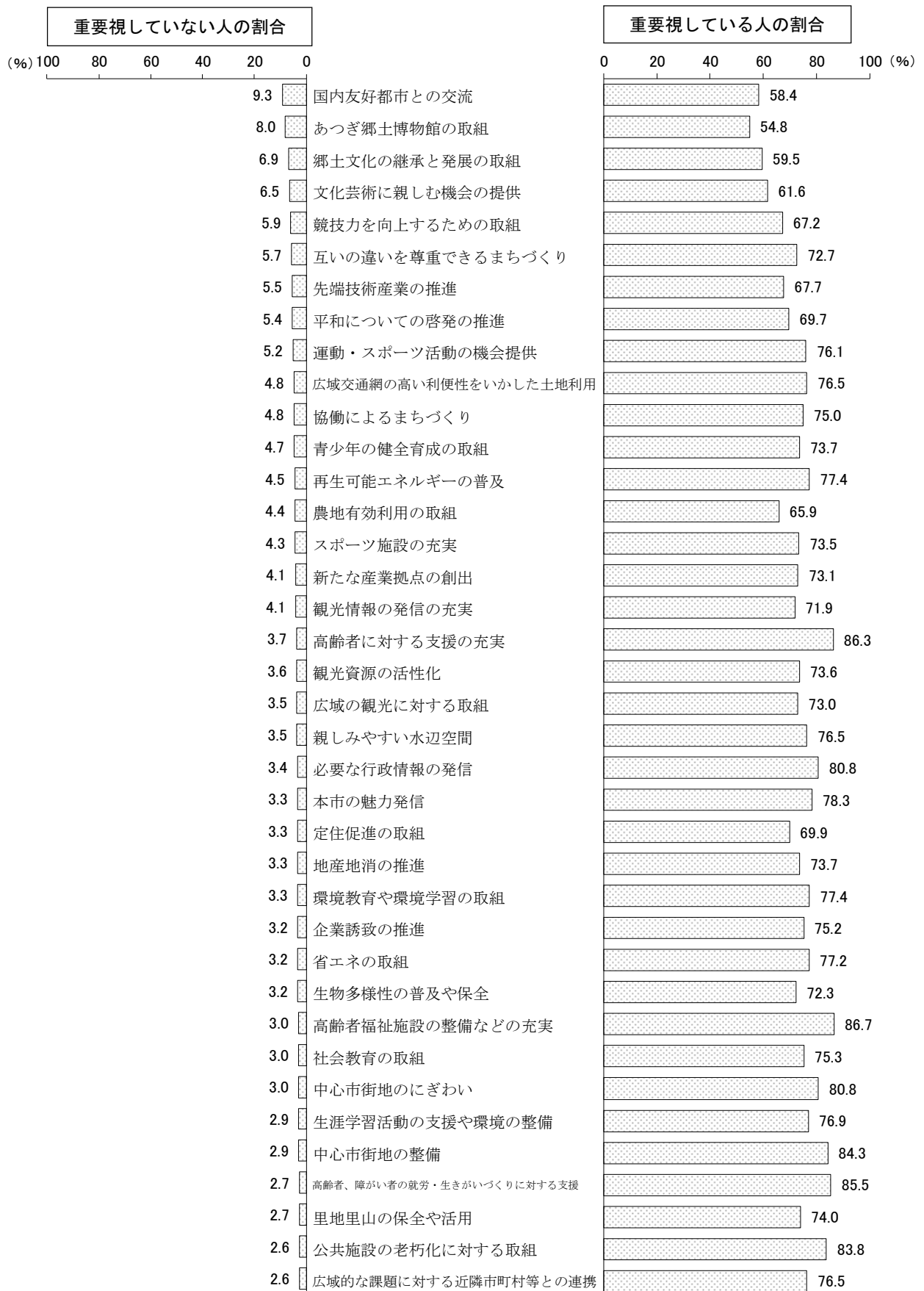
図表9 重要度（重要視している人の割合が高い順）1/2



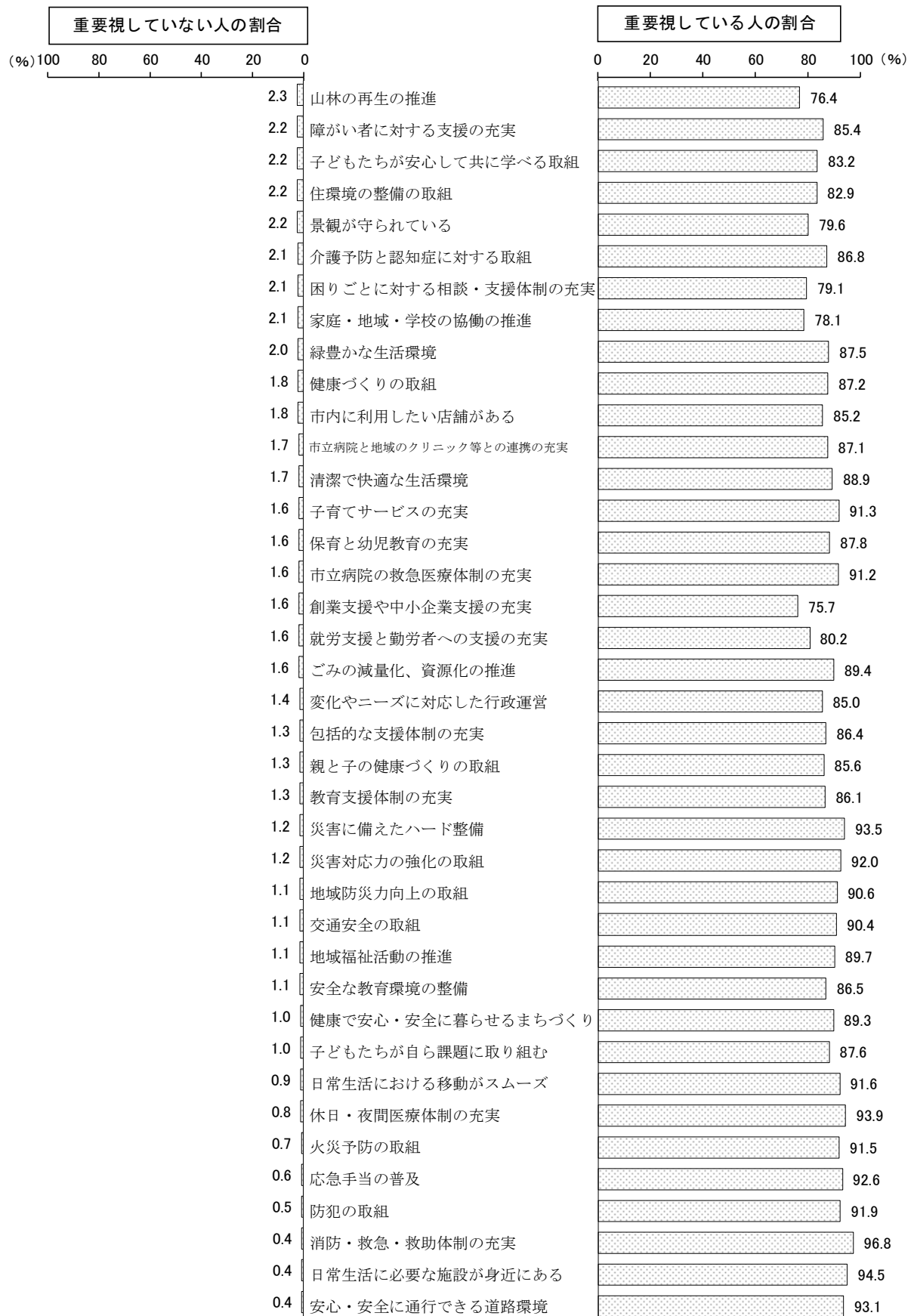
図表9 重要度（重要視している人の割合が高い順）2/2



図表 10 重要度（重要視していない人の割合が高い順） 1/2



図表 10 重要度（重要視していない人の割合が高い順） 2/2



図表 11 重要度（基本政策別・無回答者の割合） 1/2

基本政策	項 目	回 答 者 数	無 回 答 者 数	合 計	割 無 回 答 者 の	無 回 答 順 位
		n (人) (A)	(人) (B)	(人) (A+B)	※1 (%)	※2
安心政策	災害に備えたハード整備	902	139	1,041	13.4	66
	災害対応力の強化の取組	918	123	1,041	11.8	75
	地域防災力向上の取組	910	131	1,041	12.6	71
	消防・救急・救助体制の充実	904	154	1,058	14.6	61
	応急手当の普及	864	194	1,058	18.3	40
	火災予防の取組	872	186	1,058	17.6	44
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	894	147	1,041	14.1	64
	交通安全の取組	903	138	1,041	13.3	67
	防犯の取組	909	132	1,041	12.7	70
	安心政策 平均値	897	149	1,047	14.3	⑥
輝き政策	地域福祉活動の推進	878	180	1,058	17.0	47
	高齢者、障がい者の就労・生きがいづくりに対する支援	870	188	1,058	17.8	42
	高齢者福祉施設の整備などの充実	865	193	1,058	18.2	41
	高齢者に対する支援の充実	862	196	1,058	18.5	38
	障がい者に対する支援の充実	838	220	1,058	20.8	29
	包括的な支援体制の充実	846	212	1,058	20.0	32
	子育てサービスの充実	759	299	1,058	28.3	13
	保育と幼児教育の充実	753	305	1,058	28.8	12
	親と子の健康づくりの取組	740	318	1,058	30.1	6
	休日・夜間医療体制の充実	907	134	1,041	12.9	69
	市立病院の救急医療体制の充実	887	154	1,041	14.8	58
	市立病院と地域のクリニック等との連携の充実	891	150	1,041	14.4	62
	健康づくりの取組	922	119	1,041	11.4	77
	介護予防と認知症に対する取組	880	161	1,041	15.5	54
	互いの違いを尊重できるまちづくり	869	172	1,041	16.5	49
	困りごとに対する相談・支援体制の充実	876	165	1,041	15.9	51
	平和についての啓発の推進	861	180	1,041	17.3	46
	輝き政策 平均値	853	197	1,050	18.7	⑤
成長政策	子どもたちが自ら課題に取り組む	692	366	1,058	34.6	3
	教育支援体制の充実	691	367	1,058	34.7	2
	安全な教育環境の整備	706	352	1,058	33.3	4
	子どもたちが安心して共に学べる取組	686	372	1,058	35.2	1
	社会教育の取組	742	316	1,058	29.9	7
	家庭・地域・学校の協働の推進	752	306	1,058	28.9	11
	生涯学習活動の支援や環境の整備	767	291	1,058	27.5	15
	青少年の健全育成の取組	734	324	1,058	30.6	5
	文化芸術に親しむ機会の提供	867	174	1,041	16.7	48
	郷土文化の継承と発展の取組	857	184	1,041	17.7	43
	あつぎ郷土博物館の取組	834	207	1,041	19.9	33
	運動・スポーツ活動の機会提供	878	163	1,041	15.7	52
	競技力を向上するための取組	847	194	1,041	18.6	37
	スポーツ施設の充実	878	163	1,041	15.7	52
	成長政策 平均値	781	270	1,051	25.7	①

図表 11 重要度（基本政策別・無回答者の割合）2/2

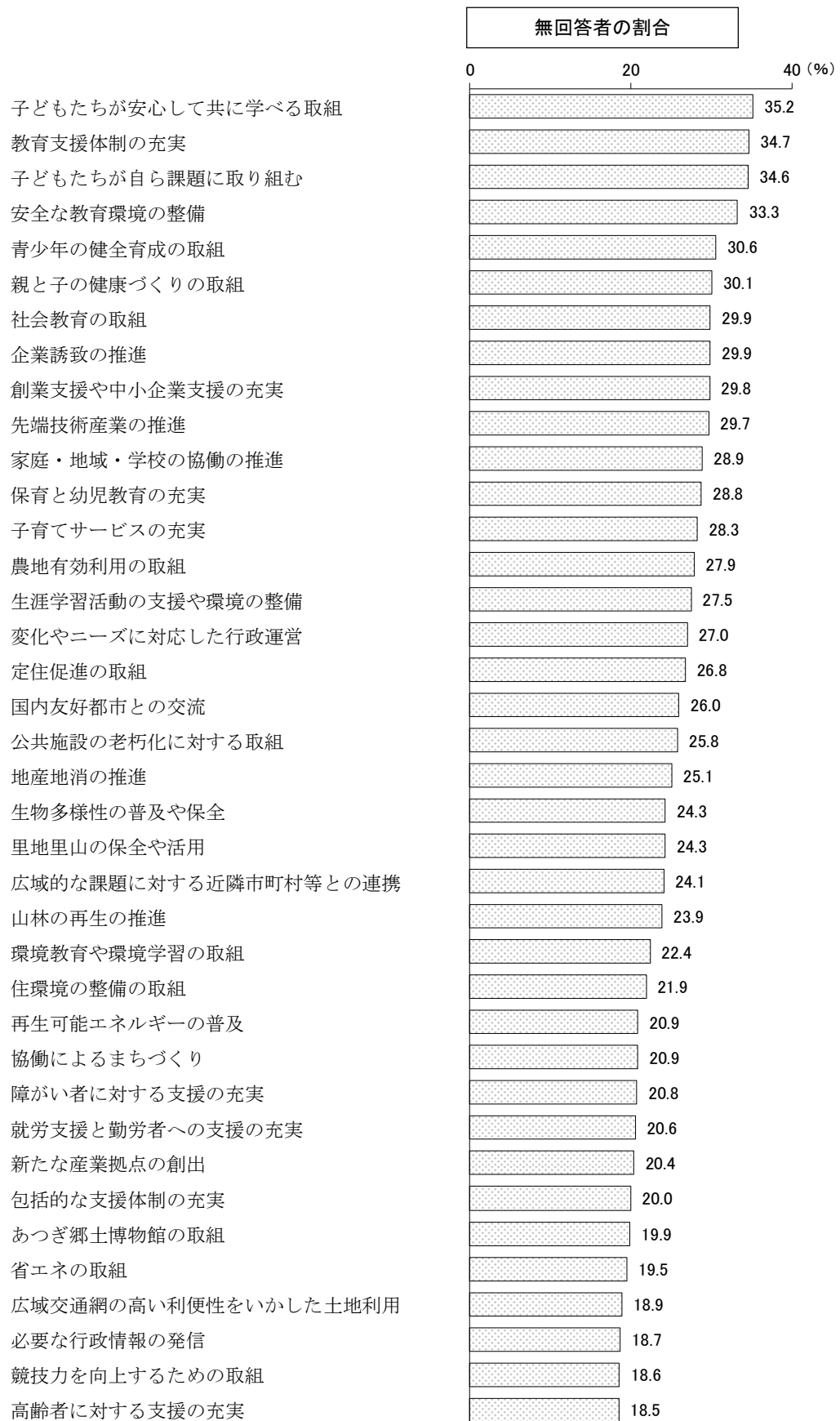
基本政策	項 目	回 答 者 数	無 回 答 者 数	合 計	割 無 回 答 者 の	無 回 答 順 位
		n			※1	※2
		(人)	(人)	(人)	(%)	
		(A)	(B)	(A+B)		
発展政策	日常生活に必要な施設が身近にある	933	125	1,058	11.8	75
	安心・安全に通行できる道路環境	929	129	1,058	12.2	74
	日常生活における移動がスムーズ	926	132	1,058	12.5	72
	住環境の整備の取組	826	232	1,058	21.9	26
	中心市街地の整備	901	157	1,058	14.8	58
	中心市街地のにぎわい	907	151	1,058	14.3	63
	広域交通網の高い利便性をいかした土地利用	844	197	1,041	18.9	35
	景観が守られている	873	168	1,041	16.1	50
	新たな産業拠点の創出	829	212	1,041	20.4	31
	市内に利用したい店舗がある	896	162	1,058	15.3	56
	創業支援や中小企業支援の充実	743	315	1,058	29.8	9
	企業誘致の推進	742	316	1,058	29.9	7
	先端技術産業の推進	744	314	1,058	29.7	10
	就労支援と勤労者への支援の充実	827	214	1,041	20.6	30
	広域の観光に対する取組	881	160	1,041	15.4	55
	観光資源の活性化	886	155	1,041	14.9	57
	観光情報の発信の充実	888	153	1,041	14.7	60
	本市の魅力発信	862	196	1,058	18.5	38
	定住促進の取組	774	284	1,058	26.8	17
	農地有効利用の取組	751	290	1,041	27.9	14
	地産地消の推進	780	261	1,041	25.1	20
発展政策 平均値		845	206	1,051	19.6	③
潤い政策	環境教育や環境学習の取組	808	233	1,041	22.4	25
	再生可能エネルギーの普及	823	218	1,041	20.9	27
	省エネの取組	838	203	1,041	19.5	34
	ごみの減量化、資源化の推進	917	141	1,058	13.3	67
	生物多様性の普及や保全	788	253	1,041	24.3	21
	里地里山の保全や活用	788	253	1,041	24.3	21
	山林の再生の推進	792	249	1,041	23.9	24
	緑豊かな生活環境	926	132	1,058	12.5	72
	清潔で快適な生活環境	912	146	1,058	13.8	65
	親しみやすい水辺空間	874	184	1,058	17.4	45
潤い政策 平均値		847	201	1,048	19.2	④
共創政策	協働によるまちづくり	837	221	1,058	20.9	27
	必要な行政情報の発信	860	198	1,058	18.7	36
	変化やニーズに対応した行政運営	772	286	1,058	27.0	16
	公共施設の老朽化に対する取組	785	273	1,058	25.8	19
	広域的な課題に対する近隣市町村等との連携	790	251	1,041	24.1	23
	国内友好都市との交流	770	271	1,041	26.0	18
共創政策 平均値		802	250	1,052	23.8	②
平均値		838	212	1,050	20.2	—

(※1) 「無回答者の割合」は、「合計」に対する「無回答者数」の割合を示す。

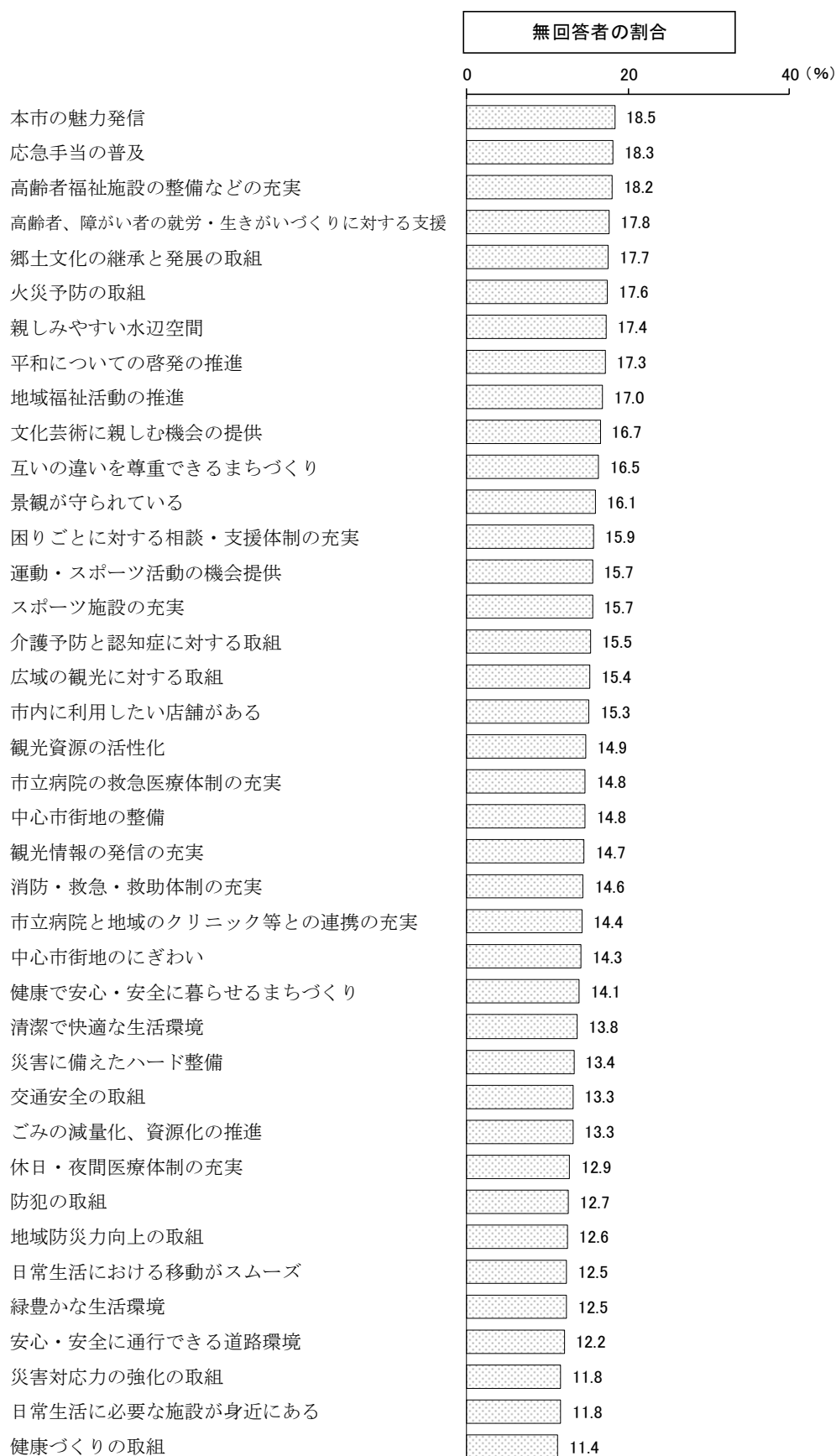
(※2) 「無回答順位」は、「無回答者の割合」の大きい順に第1位～第77位の順位を示す。

なお、網かけは、「無回答順位」の上位5位までの項目を示す。

図表 12 重要度（無回答者の割合が高い順） 1/2



図表 12 重要度（無回答者の割合が高い順） 2/2



(3) 実感度と重要度の関係

ア 各分類の意味づけ

実感度と重要度の関係を分析するため、77 項目の実感度と重要度をスコア化し、それらを基に各項目をⅠからⅣに分類する。(図表 13)

分類	実感度	重要度
Ⅰ	高い	高い
Ⅱ	低い	高い
Ⅲ	高い	低い
Ⅳ	低い	低い

(ア) 分類Ⅰ (重点維持項目)

全取組のうち、相対的に実感度が高く、重要度も高い分類である。ここに分類される取組は、他の取組と比較して、市民ニーズに即した取組ができていると考えられる。現在の水準を維持しつつ、引き続き重点的に取り組む必要がある。

(イ) 分類Ⅱ (重点改善項目)

全取組のうち、相対的に実感度が低く、重要度が高い分類である。ここに分類される取組は、他の取組と比較して、市民ニーズがあるにもかかわらず、その期待に応えられていない取組であると考えられる。取組の必要性が認識されているものの、取組の向上や改善に対する市民ニーズが高い項目とも言え、市民ニーズを的確に捉え、重点的に改善を図っていく必要がある。

(ウ) 分類Ⅲ (維持項目)

全取組のうち、相対的に実感度が高く、重要度が低い分類である。ここに分類される取組は、他の取組と比較して、必要性の認識は低いものの、成果は実感している取組であると考えられる。着実に取組を進めるとともに、取組の重要性の認識を深めていただく必要がある。また、市民ニーズを上回る行政サービスを提供している可能性についても検証する必要がある。

(エ) 分類Ⅳ (改善項目)

全取組のうち、相対的に実感度が低く、重要度も低い分類である。ここに分類される取組は、他の取組と比較して、取組の向上や改善に対する一定のニーズはあるものの、その必要性の認識は低い取組であると考えられる。取組の重要性を更に認知していただくとともに、取組の方向性の改善を検討する必要がある。

また、市民の関心度が低い取組であることから、取組によっては行政で対応すべきかを検証する必要がある。

イ スコア化の方法

スコア化に当たっては、平均する各項目の条件の差異を考慮に入れ、対応する重み(大小)をつけてから平均する加重平均により、次のとおり計算を行う。

■項目のスコア化

$$\text{実感度} = \frac{\begin{aligned} & \text{「そう思う」} \times 2 \text{点} + \text{「ややそう思う」} \times 1 \text{点} + \text{「どちらでもない」} \times 0 \text{点} \\ & + \text{「あまりそう思わない」} \times (-1 \text{点}) + \text{「そう思わない」} \times (-2 \text{点}) \end{aligned}}{\text{回答者数}}$$

$$\text{重要度} = \frac{\begin{aligned} & \text{「重要」} \times 2 \text{点} + \text{「やや重要」} \times 1 \text{点} + \text{「どちらでもない」} \times 0 \text{点} \\ & + \text{「あまり重要ではない」} \times (-1 \text{点}) + \text{「重要ではない」} \times (-2 \text{点}) \end{aligned}}{\text{回答者数}}$$

(例)「消防・救急・救助体制の充実」の実感度に関して、この設問の回答者数は 889 人で、そのうち、「そう思う」が 230 人、「ややそう思う」が 410 人、「どちらでもない」が 209 人、「あまりそう思わない」が 31 人、「そう思わない」が 9 人であったことから、計算式は、

$$\frac{(230 \text{人} \times 2 \text{点}) + (410 \text{人} \times 1 \text{点}) + (209 \text{人} \times 0 \text{点}) + (31 \text{人} \times (-1 \text{点})) + (9 \text{人} \times (-2 \text{点}))}{889 \text{人}}$$

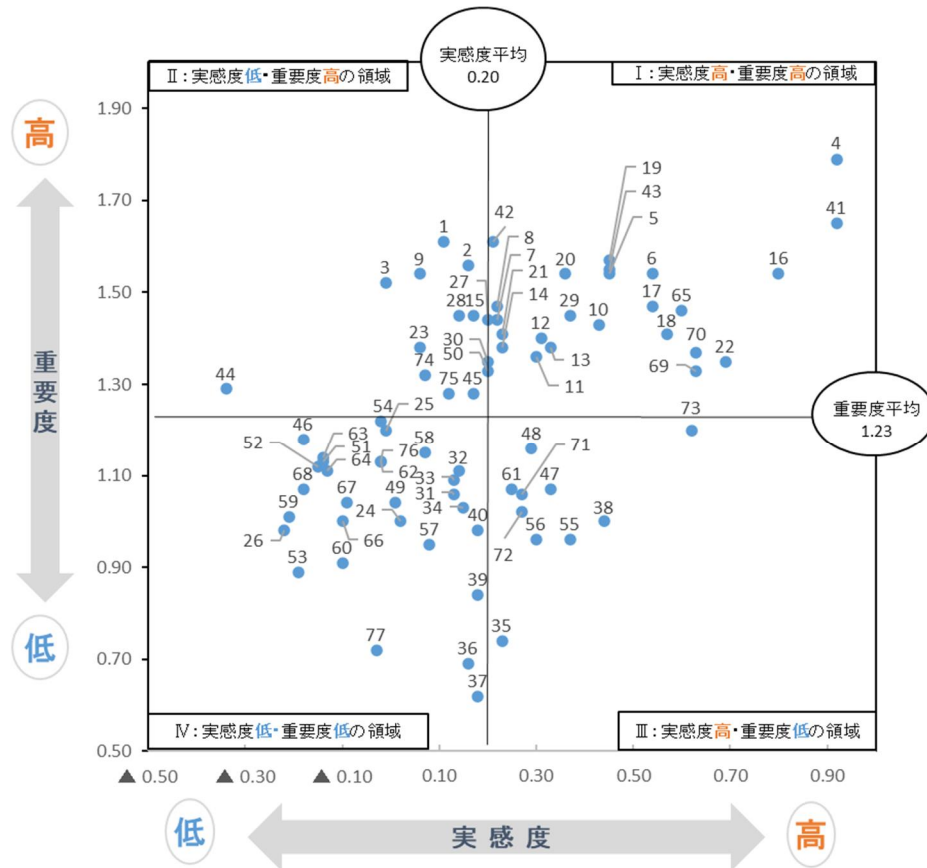
≒0.92 となり、「消防・救急・救助体制の充実」の実感度のスコアは、0.92 となる。

■各施策の分類

・上記の方法で算出したスコアを基に、実感度のスコアを横軸、重要度のスコアを縦軸として分布図を作成し、各項目を分類した。(図表 13)

・2本の補助軸は、実感度及び重要度の全項目の平均値を示したものである。

図表 13 各項目のスコア化による分類 1/2



分類	番号	項目	実感度	重要度
I 実感度: 高い 重要度: 高い	4	消防・救急・救助体制の充実	0.92	1.79
	5	応急手当の普及	0.45	1.54
	6	火災予防の取組	0.54	1.54
	7	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	0.22	1.44
	8	交通安全の取組	0.22	1.47
	10	地域福祉活動の推進	0.43	1.43
	11	高齢者、障がい者の就労・生きがいづくりに対する支援	0.30	1.36
	12	高齢者福祉施設の整備などの充実	0.31	1.40
	13	高齢者に対する支援の充実	0.33	1.38
	14	障がい者に対する支援の充実	0.23	1.38
	16	子育てサービスの充実	0.80	1.54
	17	保育と幼児教育の充実	0.54	1.47
	18	親と子の健康づくりの取組	0.57	1.41
	19	休日・夜間医療体制の充実	0.45	1.57
	20	市立病院の救急医療体制の充実	0.36	1.54
	21	市立病院と地域のクリニック等との連携の充実	0.23	1.41
	22	健康づくりの取組	0.69	1.35
	27	子どもたちが自ら課題に取り組む	0.20	1.44
	29	安全な教育環境の整備	0.37	1.45
	30	子どもたちが安心して共に学べる取組	0.20	1.35
	41	日常生活に必要な施設が身近にある	0.92	1.65
	42	安心・安全に通行できる道路環境	0.21	1.61
	43	日常生活における移動がスムーズ	0.45	1.55
	50	市内に利用したい店舗がある	0.20	1.33
	65	ごみの減量化、資源化の推進	0.60	1.46
	69	緑豊かな生活環境	0.63	1.33
	70	清潔で快適な生活環境	0.63	1.37

図表 13 各項目のスコア化による分類 2/2

分類	番号	項目	実感度	重要度
Ⅱ 実感度:低い 重要度:高い	1	災害に備えたハード整備	0.11	1.61
	2	災害対応力の強化の取組	0.16	1.56
	3	地域防災力向上の取組	▲ 0.01	1.52
	9	防犯の取組	0.06	1.54
	15	包括的な支援体制の充実	0.17	1.45
	23	介護予防と認知症に対する取組	0.06	1.38
	28	教育支援体制の充実	0.14	1.45
	44	住環境の整備の取組	▲ 0.34	1.29
	45	中心市街地の整備	0.17	1.28
	74	変化やニーズに対応した行政運営	0.07	1.32
	75	公共施設の老朽化に対する取組	0.12	1.28
	35	文化芸術に親しむ機会の提供	0.23	0.74
Ⅲ 実感度:高い 重要度:低い	38	運動・スポーツ活動の機会提供	0.44	1.00
	47	広域交通網の高い利便性をいかした土地利用	0.33	1.07
	48	景観が守られている	0.29	1.16
	55	広域の観光に対する取組	0.37	0.96
	56	観光資源の活性化	0.30	0.96
	61	地産地消の推進	0.25	1.07
	71	親しみやすい水辺空間	0.27	1.06
	72	協働によるまちづくり	0.27	1.02
	73	必要な行政情報の発信	0.62	1.20
	24	互いの違いを尊重できるまちづくり	0.02	1.00
Ⅳ 実感度:低い 重要度:低い	25	困りごとに対する相談・支援体制の充実	▲ 0.01	1.20
	26	平和についての啓発の推進	▲ 0.22	0.98
	31	社会教育の取組	0.13	1.06
	32	家庭・地域・学校の協働の推進	0.14	1.11
	33	生涯学習活動の支援や環境の整備	0.13	1.09
	34	青少年の健全育成の取組	0.15	1.03
	36	郷土文化の継承と発展の取組	0.16	0.69
	37	あつぎ郷土博物館の取組	0.18	0.62
	39	競技力を向上するための取組	0.18	0.84
	40	スポーツ施設の充実	0.18	0.98
	46	中心市街地のにぎわい	▲ 0.18	1.18
	49	新たな産業拠点の創出	0.01	1.04
	51	創業支援や中小企業支援の充実	▲ 0.14	1.13
	52	企業誘致の推進	▲ 0.15	1.12
	53	先端技術産業の推進	▲ 0.19	0.89
	54	就労支援と勤労者への支援の充実	▲ 0.02	1.22
	57	観光情報の発信の充実	0.08	0.95
	58	本市の魅力発信	0.07	1.15
	59	定住促進の取組	▲ 0.21	1.01
	60	農地有効利用の取組	▲ 0.10	0.91
	62	環境教育や環境学習の取組	▲ 0.02	1.13
	63	再生可能エネルギーの普及	▲ 0.14	1.14
	64	省エネの取組	▲ 0.13	1.11
	66	生物多様性の普及や保全	▲ 0.10	1.00
	67	里地里山の保全や活用	▲ 0.09	1.04
	68	山林の再生の推進	▲ 0.18	1.07
	76	広域的な課題に対する近隣市町村等との連携	▲ 0.02	1.13
	77	国内友好都市との交流	▲ 0.03	0.72
平均値			0.20	1.23

(注)網かけは、実感度又は重要度の平均値を下回っている項目を示す。

(4) 項目別ニーズ得点

今後重点的な取組が必要と思われる項目を抽出するため、77 項目についてニーズ得点を求める。(図表 14)

重要度が高く、実感度が低くなるほど高得点となることから得点の高い項目ほど、その施策に対する市民ニーズが相対的に高いと考えることができる。

項目別のニーズ得点は、次のとおりである。

- ・ ニーズ得点 = 各項目の【重要度 (加重平均)】 × (3 - 【実感度 (加重平均)】)
- ・ なお、(3 - 【実感度 (加重平均)】) は実感していない度合を意味し、ニーズ得点の範囲は -10 ~ 10 点となる。
- ・ 例: 「災害に備えたハード整備」のニーズ得点 = $1.61 \times (3 - 0.11) \div 4.65$

図表 14 ニーズ得点 1/2

基本政策	項 目	令和5年度		令和4年度		前年度比較 (A-B)
		ニーズ得点 (A)	順位	ニーズ得点 (B)	順位	
安心政策	災害に備えたハード整備	4.65	1	4.65	2	0.00
	災害対応力の強化の取組	4.43	5	4.30	5	0.13
	地域防災力向上の取組	4.58	2	4.35	4	0.23
	消防・救急・救助体制の充実	3.72	25	3.74	31	▲ 0.02
	応急手当の普及	3.93	16	4.04	13	▲ 0.11
	火災予防の取組	3.79	21	3.76	28	0.03
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	4.00	13	4.23	7	▲ 0.23
	交通安全の取組	4.09	9	4.23	7	▲ 0.14
	防犯の取組	4.53	3	4.91	1	▲ 0.38
輝き政策	地域福祉活動の推進	3.68	28	3.82	25	▲ 0.14
	高齢者、障がい者の就労・生きがいづくりに対する支援	3.67	31	3.99	15	▲ 0.32
	高齢者福祉施設の整備などの充実	3.77	23	4.03	14	▲ 0.26
	高齢者に対する支援の充実	3.68	28	3.96	17	▲ 0.28
	障がい者に対する支援の充実	3.82	19	4.12	11	▲ 0.30
	包括的な支援体制の充実	4.10	8	4.28	6	▲ 0.18
	子育てサービスの充実	3.39	45	3.40	43	▲ 0.01
	保育と幼児教育の充実	3.62	32	3.75	29	▲ 0.13
	親と子の健康づくりの取組	3.43	40	3.60	36	▲ 0.17
	市立病院と地域のクリニック等との連携の充実	4.00	13	3.98	16	0.02
	休日・夜間医療体制の充実	4.07	10	3.87	21	0.20
	市立病院の救急医療体制の充実	3.91	17	3.83	24	0.08
	健康づくりの取組	3.12	55	3.09	57	0.03
	介護予防と認知症に対する取組	4.06	11	4.07	12	▲ 0.01
	互いの違いを尊重できるまちづくり	2.98	59	2.99	60	▲ 0.01
	困りごとに対する相談・支援体制の充実	3.61	34	3.71	32	▲ 0.10
	平和についての啓発の推進	3.16	51	3.45	41	▲ 0.29

図表 14 ニーズ得点 2/2

基本政策	項 目	令和5年度		令和4年度		前年度比較 (A-B)
		ニーズ得点 (A)	順位	ニーズ得点 (B)	順位	
成長政策	子どもたちが自ら課題に取り組む	4.03	12	3.91	18	0.12
	教育支援体制の充実	4.15	7	4.15	10	0.00
	安全な教育環境の整備	3.81	20	3.89	19	▲ 0.08
	子どもたちが安心して共に学べる取組	3.78	22	3.78	26	0.00
	社会教育の取組	3.04	58	3.18	56	▲ 0.14
	家庭・地域・学校の協力の推進	3.17	50	3.19	54	▲ 0.02
	生涯学習活動の支援や環境の整備	3.13	54	3.31	46	▲ 0.18
	青少年の健全育成の取組	2.94	60	3.01	59	▲ 0.07
	文化芸術に親しむ機会の提供	2.05	75	2.04	74	0.01
	郷土文化の継承と発展の取組	1.96	76	1.97	75	▲ 0.01
	あつぎ郷土博物館の取組	1.75	77	1.62	77	0.13
	運動・スポーツ活動の機会提供	2.56	71	2.55	71	0.01
	競技力を向上するための取組	2.37	73	2.23	73	0.14
	スポーツ施設の充実	2.76	69	2.70	68	0.06
発展政策	日常生活に必要な施設が身近にある	3.43	40	3.21	52	0.22
	安心・安全に通行できる道路環境	4.49	4	4.44	3	0.05
	日常生活における移動がスムーズ	3.95	15	3.75	29	0.20
	住環境の整備の取組	4.31	6	4.18	9	0.13
	中心市街地の整備	3.62	32	3.71	32	▲ 0.09
	中心市街地のにぎわい	3.75	24	3.77	27	▲ 0.02
	広域交通網の高い利便性をいかした土地利用	2.86	63	2.95	63	▲ 0.09
	景観が守られている	3.14	53	3.21	52	▲ 0.07
	新たな産業拠点の創出	3.11	56	3.26	50	▲ 0.15
	市内に利用したい店舗がある	3.72	25	3.69	34	0.03
	創業支援や中小企業支援の充実	3.55	36	3.54	38	0.01
	企業誘致の推進	3.53	37	3.56	37	▲ 0.03
	先端技術産業の推進	2.84	65	2.82	66	0.02
	就労支援と勤労者への支援の充実	3.68	28	3.84	22	▲ 0.16
	広域の観光に対する取組	2.52	72	2.39	72	0.13
	観光資源の活性化	2.59	70	2.60	70	▲ 0.01
	観光情報の発信の充実	2.77	68	2.66	69	0.11
	本市の魅力発信	3.37	46	3.40	43	▲ 0.03
	定住促進の取組	3.24	48	3.28	49	▲ 0.04
	農地有効利用の取組	2.82	66	2.80	67	0.02
	地産地消の推進	2.94	60	2.88	65	0.06
潤い政策	環境教育や環境学習の取組	3.41	42	3.35	45	0.06
	再生可能エネルギーの普及	3.58	35	3.84	22	▲ 0.26
	省エネの取組	3.47	39	3.53	39	▲ 0.06
	ごみの減量化、資源化の推進	3.50	38	3.63	35	▲ 0.13
	生物多様性の普及や保全	3.10	57	3.05	58	0.05
	里地里山の保全や活用	3.21	49	3.19	54	0.02
	山林の再生の推進	3.40	44	3.43	42	▲ 0.03
	緑豊かな生活環境	3.15	52	3.31	46	▲ 0.16
	清潔で快適な生活環境	3.25	47	3.30	48	▲ 0.05
	親しみやすい水辺空間	2.89	62	2.89	64	0.00
共創政策	協働によるまちづくり	2.78	67	2.98	61	▲ 0.20
	必要な行政情報の発信	2.86	63	2.98	61	▲ 0.12
	変化やニーズに対応した行政運営	3.87	18	3.89	19	▲ 0.02
	公共施設の老朽化に対する取組	3.69	27	3.51	40	0.18
	広域的な課題に対する近隣市町村等との連携	3.41	42	3.26	50	0.15
	国内友好都市との交流	2.18	74	1.96	76	0.22

(注1) 順位は、ニーズ得点の大きい順に第1位～第77位の順位を示す。

(注2) 網かけは、令和5年度順位の上位5位までの項目を示す。

(5) 前年度調査との比較

ア 実感度の比較（図表 15）

前年度調査と比較すると、77 項目中 58 項目において、実感している人の割合（「そう思う」と「ややそう思う」の合計）が上昇し、1 項目が横ばい、18 項目が低下した。

（ア）前年度調査と比較し、実感している人の割合が上昇した主な項目

- ① 高齢者、障がい者の就労・生きがいづくりに対する支援（+7.1 ポイント）
- ② 交通安全の取組（+6.9 ポイント）
- ③ 防犯の取組（+6.2 ポイント）
- ③ 広域的な課題に対する近隣市町村等との連携（+6.2 ポイント）
- ⑤ 生涯学習活動の支援や環境の整備（+5.7 ポイント）

（イ）前年度調査と比較し、実感している人の割合が低下した主な項目

- ① 日常生活における移動がスムーズ（▲3.3 ポイント）
- ② 互いの違いを尊重できるまちづくり（▲3.1 ポイント）
- ③ 災害対応力の強化の取組（▲3.0 ポイント）
- ④ 地域防災力向上の取組（▲2.4 ポイント）
- ⑤ 住環境の整備の取組（▲2.3 ポイント）

図表 15 実感度（前年度との比較）1/2

基本政策	項 目	n	令和5年度 実感度(%)	令和4年度 実感度(%)	前年度比較	比較順位 ※1
安心政策	災害に備えたハード整備	(869)	37.7	38.1	▲ 0.4	62
	災害対応力の強化の取組	(910)	41.0	44.0	▲ 3.0	75
	地域防災力向上の取組	(894)	33.0	35.4	▲ 2.4	74
	消防・救急・救助体制の充実	(889)	72.0	70.1	1.9	35
	応急手当の普及	(833)	48.4	45.4	3.0	23
	火災予防の取組	(861)	54.2	52.2	2.0	34
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	(918)	41.6	37.0	4.6	8
	交通安全の取組	(934)	44.5	37.6	6.9	2
	防犯の取組	(935)	36.4	30.2	6.2	3
安心政策 平均値			45.4	43.3	2.1	①
輝き政策	地域福祉活動の推進	(886)	51.6	46.7	4.9	7
	高齢者、障がい者の就労・生きがいづくりに対する支援	(863)	44.1	37.0	7.1	1
	高齢者福祉施設の整備などの充実	(852)	43.7	39.1	4.6	8
	高齢者に対する支援の充実	(853)	44.8	39.7	5.1	6
	障がい者に対する支援の充実	(799)	37.9	34.2	3.7	18
	包括的な支援体制の充実	(829)	36.8	34.7	2.1	32
	子育てサービスの充実	(728)	67.5	64.0	3.5	19
	保育と幼児教育の充実	(696)	52.9	50.7	2.2	31
	親と子の健康づくりの取組	(667)	52.9	48.8	4.1	14
	休日・夜間医療体制の充実	(892)	55.7	54.0	1.7	36
	市立病院の救急医療体制の充実	(847)	48.2	50.3	▲ 2.1	72
	市立病院と地域のクリニック等との連携の充実	(852)	41.5	42.6	▲ 1.1	67
	健康づくりの取組	(937)	64.0	63.8	0.2	57
	介護予防と認知症に対する取組	(845)	31.5	28.4	3.1	22
	互いの違いを尊重できるまちづくり	(838)	28.6	31.7	▲ 3.1	76
	困りごとに対する相談・支援体制の充実	(845)	29.6	29.7	▲ 0.1	60
	平和についての啓発の推進	(835)	18.5	18.9	▲ 0.4	62
輝き政策 平均値			44.1	42.0	2.1	①
成長政策	子どもたちが自ら課題に取り組む	(610)	33.9	33.2	0.7	51
	教育支援体制の充実	(597)	31.7	29.1	2.6	26
	安全な教育環境の整備	(622)	43.1	38.7	4.4	11
	子どもたちが安心して共に学べる取組	(584)	32.3	33.1	▲ 0.8	65
	社会教育の取組	(708)	32.0	28.2	3.8	17
	家庭・地域・学校の協働の推進	(704)	34.4	32.0	2.4	28
	生涯学習活動の支援や環境の整備	(727)	35.6	29.9	5.7	5
	青少年の健全育成の取組	(688)	36.2	32.3	3.9	15
	文化芸術に親しむ機会の提供	(883)	41.7	42.9	▲ 1.2	68
	郷土文化の継承と発展の取組	(856)	36.7	36.1	0.6	52
	あつぎ郷土博物館の取組	(830)	38.3	37.4	0.9	46
	運動・スポーツ活動の機会提供	(898)	51.9	51.0	0.9	46
	競技力を向上するための取組	(838)	35.9	33.8	2.1	32
	スポーツ施設の充実	(899)	40.1	39.9	0.2	57
成長政策 平均値			37.4	35.5	1.9	③

図表 15 実感度（前年度との比較）2/2

基本政策	項 目	n	令和5年度 実感度(%)	令和4年度 実感度(%)	前年度比較	比較順位 ※1
発展政策	日常生活に必要な施設が身近にある	(1,008)	73.8	75.4	▲ 1.6	69
	安心・安全に通行できる道路環境	(987)	45.9	46.8	▲ 0.9	66
	日常生活における移動がスムーズ	(1,000)	56.0	59.3	▲ 3.3	77
	住環境の整備の取組	(807)	14.1	16.4	▲ 2.3	73
	中心市街地の整備	(955)	43.1	42.7	0.4	55
	中心市街地のにぎわい	(967)	30.6	31.2	▲ 0.6	64
	広域交通網の高い利便性をいかした土地利用	(871)	48.7	48.4	0.3	56
	景観が守られている	(908)	47.7	44.5	3.2	20
	新たな産業拠点の創出	(850)	32.9	32.4	0.5	53
	市内に利用したい店舗がある	(961)	48.0	46.4	1.6	37
	創業支援や中小企業支援の充実	(702)	21.6	19.2	2.4	28
	企業誘致の推進	(721)	25.3	24.5	0.8	48
	先端技術産業の推進	(712)	24.1	20.9	3.2	20
	就労支援と勤労者への支援の充実	(813)	26.2	23.2	3.0	23
	広域の観光に対する取組	(905)	49.7	47.2	2.5	27
	観光資源の活性化	(904)	46.1	42.2	3.9	15
	観光情報の発信の充実	(907)	36.8	32.3	4.5	10
	本市の魅力発信	(900)	39.5	38.5	1.0	44
	定住促進の取組	(724)	20.2	22.1	▲ 1.9	71
	農地有効利用の取組	(718)	24.5	23.7	0.8	48
	地産地消の推進	(774)	44.3	40.1	4.2	13
発展政策 平均値			38.1	37.0	1.1	⑥
潤い政策	環境教育や環境学習の取組	(776)	26.0	24.7	1.3	40
	再生可能エネルギーの普及	(806)	23.2	20.8	2.4	28
	省エネの取組	(832)	25.0	24.0	1.0	44
	ごみの減量化、資源化の推進	(969)	61.7	57.4	4.3	12
	生物多様性の普及や保全	(758)	22.8	22.0	0.8	48
	里地里山の保全や活用	(750)	25.5	25.6	▲ 0.1	60
	山林の再生の推進	(738)	21.4	20.9	0.5	53
	緑豊かな生活環境	(991)	62.4	61.1	1.3	40
	清潔で快適な生活環境	(970)	62.8	59.9	2.9	25
	親しみやすい水辺空間	(913)	44.2	44.2	0.0	59
潤い政策 平均値			37.5	36.1	1.4	⑤
共創政策	協働によるまちづくり	(869)	43.6	42.3	1.3	40
	必要な行政情報の発信	(900)	61.3	63.1	▲ 1.8	70
	変化やニーズに対応した行政運営	(781)	30.9	29.5	1.4	39
	公共施設の老朽化に対する取組	(771)	37.6	36.5	1.1	43
	広域的な課題に対する近隣市町村等との連携	(762)	30.2	24.0	6.2	3
	国内友好都市との交流	(745)	29.5	27.9	1.6	37
共創政策 平均値			38.9	37.2	1.7	④
平均値			40.1	38.5	1.6	—

(※1) 「比較順位」は、「前年度比較」の大きい順に第1位～第77位の順位を示す。
 なお、網かけは、「比較順位」の上位5位までの項目を示す。

イ 重要度の比較（図表 16）

前年度調査と比較すると、77 項目中 40 項目において、重要視している人の割合（「重要である」と「やや重要である」の合計）が上昇し、1 項目が横ばい、36 項目が低下した。

（ア）前年度調査と比較し、重要視している人の割合が上昇した主な項目

- ① 競技力を向上するための取組（+4.3 ポイント）
- ② 生物多様性の普及や保全（+3.2 ポイント）
- ③ あつぎ郷土博物館の取組（+3.0 ポイント）
- ④ 健康づくりの取組（+2.9 ポイント）
- ⑤ 介護予防と認知症に対する取組（+2.3 ポイント）
- ⑤ スポーツ施設の充実（+2.3 ポイント）

（イ）前年度調査と比較し、重要視している人の割合が低下した主な項目

- ① 必要な行政情報の発信（▲4.2 ポイント）
- ② 協働によるまちづくり（▲4.1 ポイント）
- ③ 障がい者に対する支援の充実（▲3.5 ポイント）
- ④ 平和についての啓発の推進（▲3.2 ポイント）
- ⑤ 高齢者、障がい者の就労・生きがいづくりに対する支援（▲2.8 ポイント）
- ⑤ 定住促進の取組（▲2.8 ポイント）

図表 16 重要度（前年度との比較） 1/2

基本政策	項 目	令和5年度 重要度(%)	令和4年度 重要度(%)	前年度比較	比較順位	
	n				※1	
安心政策	災害に備えたハード整備	(902)	93.5	92.5	1.0	20
	災害対応力の強化の取組	(918)	92.0	90.4	1.6	13
	地域防災力向上の取組	(910)	90.6	88.9	1.7	9
	消防・救急・救助体制の充実	(904)	96.8	95.8	1.0	20
	応急手当の普及	(864)	92.6	91.1	1.5	15
	火災予防の取組	(872)	91.5	89.8	1.7	9
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	(894)	89.3	90.9	▲ 1.6	58
	交通安全の取組	(903)	90.4	90.0	0.4	30
	防犯の取組	(909)	91.9	92.9	▲ 1.0	49
安心政策 平均値		92.1	91.4	0.7	②	
輝き政策	地域福祉活動の推進	(878)	89.7	89.4	0.3	34
	高齢者、障がい者の就労・生きがいづくりに対する支援	(870)	85.5	88.3	▲ 2.8	72
	高齢者福祉施設の整備などの充実	(865)	86.7	89.3	▲ 2.6	69
	高齢者に対する支援の充実	(862)	86.3	88.6	▲ 2.3	64
	障がい者に対する支援の充実	(838)	85.4	88.9	▲ 3.5	75
	包括的な支援体制の充実	(846)	86.4	89.1	▲ 2.7	71
	子育てサービスの充実	(759)	91.3	90.8	0.5	28
	保育と幼児教育の充実	(753)	87.8	90.2	▲ 2.4	66
	親と子の健康づくりの取組	(740)	85.6	87.9	▲ 2.3	64
	休日・夜間医療体制の充実	(907)	93.9	92.6	1.3	16
	市立病院の救急医療体制の充実	(887)	91.2	91.2	0.0	41
	市立病院と地域のクリニック等との連携の充実	(891)	87.1	86.9	0.2	37
	健康づくりの取組	(922)	87.2	84.3	2.9	4
	介護予防と認知症に対する取組	(880)	86.8	84.5	2.3	5
	互いの違いを尊重できるまちづくり	(869)	72.7	74.5	▲ 1.8	61
	困りごとに対する相談・支援体制の充実	(876)	79.1	81.5	▲ 2.4	66
	平和についての啓発の推進	(861)	69.7	72.9	▲ 3.2	74
輝き政策 平均値		85.4	86.5	▲ 1.1	⑥	
成長政策	子どもたちが自ら課題に取り組む	(692)	87.6	86.8	0.8	24
	教育支援体制の充実	(691)	86.1	87.1	▲ 1.0	49
	安全な教育環境の整備	(706)	86.5	87.7	▲ 1.2	53
	子どもたちが安心して共に学べる取組	(686)	83.2	83.8	▲ 0.6	45
	社会教育の取組	(742)	75.3	76.5	▲ 1.2	53
	家庭・地域・学校の協働の推進	(752)	78.1	76.5	1.6	13
	生涯学習活動の支援や環境の整備	(767)	76.9	76.7	0.2	37
	青少年の健全育成の取組	(734)	73.7	72.0	1.7	9
	文化芸術に親しむ機会の提供	(867)	61.6	61.4	0.2	37
	郷土文化の継承と発展の取組	(857)	59.5	58.9	0.6	27
	あつぎ郷土博物館の取組	(834)	54.8	51.8	3.0	3
	運動・スポーツ活動の機会提供	(878)	76.1	75.4	0.7	26
	競技力を向上するための取組	(847)	67.2	62.9	4.3	1
	スポーツ施設の充実	(878)	73.5	71.2	2.3	5
成長政策 平均値		74.3	73.5	0.8	①	

図表 16 重要度（前年度との比較）2/2

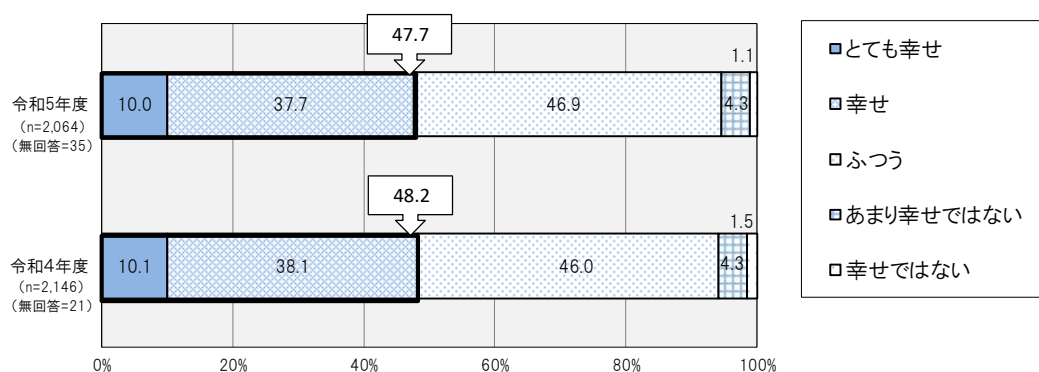
基本政策	項 目	n	令和5年度 重要度(%)	令和4年度 重要度(%)	前年度比較	比較順位 ※1
発展政策	日常生活に必要な施設が身近にある	(933)	94.5	93.7	0.8	24
	安心・安全に通行できる道路環境	(929)	93.1	94.8	▲ 1.7	59
	日常生活における移動がスムーズ	(926)	91.6	93.3	▲ 1.7	59
	住環境の整備の取組	(826)	82.9	84.0	▲ 1.1	52
	中心市街地の整備	(901)	84.3	85.7	▲ 1.4	56
	中心市街地のにぎわい	(907)	80.8	81.5	▲ 0.7	46
	広域交通網の高い利便性をいかした土地利用	(844)	76.5	75.6	0.9	22
	景観が守られている	(873)	79.6	79.3	0.3	34
	新たな産業拠点の創出	(829)	73.1	73.3	▲ 0.2	42
	市内に利用したい店舗がある	(896)	85.2	85.7	▲ 0.5	44
	創業支援や中小企業支援の充実	(743)	75.7	78.3	▲ 2.6	69
	企業誘致の推進	(742)	75.2	77.3	▲ 2.1	62
	先端技術産業の推進	(744)	67.7	67.3	0.4	30
	就労支援と勤労者への支援の充実	(827)	80.2	81.1	▲ 0.9	48
	広域の観光に対する取組	(881)	73.0	71.7	1.3	16
	観光資源の活性化	(886)	73.6	73.2	0.4	30
	観光情報の発信の充実	(888)	71.9	70.2	1.7	9
	本市の魅力発信	(862)	78.3	79.5	▲ 1.2	53
	定住促進の取組	(774)	69.9	72.7	▲ 2.8	72
	農地有効利用の取組	(751)	65.9	67.3	▲ 1.4	56
	地産地消の推進	(780)	73.7	73.3	0.4	30
発展政策 平均値			78.4	79.0	▲ 0.6	④
潤い政策	環境教育や環境学習の取組	(808)	77.4	75.5	1.9	7
	再生可能エネルギーの普及	(823)	77.4	79.5	▲ 2.1	62
	省エネの取組	(838)	77.2	77.1	0.1	40
	ごみの減量化、資源化の推進	(917)	89.4	90.2	▲ 0.8	47
	生物多様性の普及や保全	(788)	72.3	69.1	3.2	2
	里地里山の保全や活用	(788)	74.0	73.7	0.3	34
	山林の再生の推進	(792)	76.4	75.2	1.2	18
	緑豊かな生活環境	(926)	87.5	90.0	▲ 2.5	68
	清潔で快適な生活環境	(912)	88.9	89.9	▲ 1.0	49
	親しみやすい水辺空間	(874)	76.5	76.0	0.5	28
潤い政策 平均値			79.7	79.6	0.1	③
共創政策	協働によるまちづくり	(837)	75.0	79.1	▲ 4.1	76
	必要な行政情報の発信	(860)	80.8	85.0	▲ 4.2	77
	変化やニーズに対応した行政運営	(772)	85.0	85.3	▲ 0.3	43
	公共施設の老朽化に対する取組	(785)	83.8	82.6	1.2	18
	広域的な課題に対する近隣市町村等との連携	(790)	76.5	74.6	1.9	7
	国内友好都市との交流	(770)	58.4	57.5	0.9	22
共創政策 平均値			76.6	77.4	▲ 0.8	⑤
平均値			80.8	81.1	▲ 0.3	—

(※1) 「比較順位」は、「前年度比較」の大きい順に第1位～第77位の順位を示す。
 なお、網かけは、「比較順位」の上位5位までの項目を示す。

(6) 幸福度 (A：問 15、B：問 18、図表 17)

- ・幸福度については、「とても幸せ」(10.0%)、「幸せ」(37.7%)の合計が47.7%という結果となり、前年度調査の48.2%と比較して0.5ポイント低下した。
- ・「あまり幸せではない」(4.3%)、「幸せではない」(1.1%)の合計が5.4%という結果となり、前年度調査の5.8%と比較して、0.4ポイント低下した。
- ・各調査票の属性別集計(クロス集計)は次ページのとおり。

図表 17 幸福度 (調査票 A、B を合計して算出)



以降掲載するクロス集計において、以下の通り属性別の最大値、最小値を示す。

■ ・・・ 橙色の網掛け：属性別の最大値

■ ・・・ 水色の網掛け：属性別の最小値

(回答が「はい」「いいえ」のみの設問については、上記の限りではない。)

【クロス集計】

(単位：%)

		n	とても 幸せ	幸 せ	ふ つ う	あ ま り 幸 せ で は な い	幸 せ で は な い
調査票 A	全体	1,022	9.9	39.7	46.4	3.1	0.9
	性別						
	男性	438	7.5	40.6	47.5	3.4	0.9
	女性	518	12.4	40.9	43.4	2.9	0.4
	年齢別						
	10代	9	22.2	33.3	44.4	0.0	0.0
	20代	70	15.7	41.4	40.0	2.9	0.0
	30代	91	11.0	47.3	33.0	6.6	2.2
	40代	136	7.4	37.5	50.7	2.2	2.2
	50代	190	10.5	37.9	45.8	5.3	0.5
	60代	165	10.3	44.8	41.2	1.8	1.8
	70代	210	7.6	35.7	53.8	2.9	0.0
	80代以上	146	10.3	39.0	50.0	0.7	0.0
	世帯構成別						
	夫婦	325	9.2	44.3	43.4	2.5	0.6
	親子（親との二世帯）	142	13.4	28.2	51.4	5.6	1.4
	親子（子との二世帯）	234	8.5	44.0	44.4	2.1	0.9
	親子孫（三世帯）	43	18.6	37.2	39.5	4.7	0.0
	一人暮らし	231	8.2	38.1	49.8	3.0	0.9
	その他	32	15.6	34.4	40.6	6.3	3.1
	居住年数別						
	20年以上（転入なし）	254	9.8	38.6	47.2	3.5	0.8
	20年以上（転入あり）	468	8.1	39.3	50.0	2.1	0.4
	10～19年（転入なし）	23	26.1	47.8	26.1	0.0	0.0
	10～19年（転入あり）	130	13.8	38.5	40.0	5.4	2.3
	5～9年	62	11.3	50.0	32.3	3.2	3.2
	3～4年	34	8.8	47.1	38.2	5.9	0.0
	2年以下	40	2.5	35.0	57.5	5.0	0.0
	居住地区別						
	厚木北	116	9.5	42.2	45.7	1.7	0.9
	厚木南	54	13.0	50.0	35.2	1.9	0.0
	依知北	73	9.6	27.4	54.8	5.5	2.7
	依知南	54	3.7	25.9	57.4	9.3	3.7
	睦合北	41	14.6	41.5	36.6	7.3	0.0
	睦合南	95	12.6	45.3	40.0	1.1	1.1
	睦合西	38	10.5	34.2	55.3	0.0	0.0
	荻野	105	7.6	43.8	48.6	0.0	0.0
	小鮎	65	13.8	26.2	56.9	3.1	0.0
	南毛利	180	10.0	43.9	42.2	3.3	0.6
	南毛利南	62	6.5	45.2	46.8	1.6	0.0
	玉川	14	7.1	42.9	50.0	0.0	0.0
	相川	62	9.7	29.0	53.2	8.1	0.0
	緑ヶ丘	25	12.0	48.0	36.0	4.0	0.0
	森の里	30	10.0	50.0	40.0	0.0	0.0
調査票 B	全体	1,042	10.2	35.7	47.4	5.5	1.2
	性別						
	男性	422	6.9	36.0	51.2	4.7	1.2
	女性	537	13.0	36.1	44.5	5.6	0.7
	年齢別						
	10代	4	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	20代	59	10.2	33.9	52.5	3.4	0.0
	30代	108	7.4	38.0	45.4	8.3	0.9
	40代	134	7.5	37.3	47.0	6.0	2.2
	50代	192	9.9	35.4	46.4	6.8	1.6
	60代	162	10.5	36.4	43.8	8.0	1.2
	70代	235	10.2	37.0	48.5	3.4	0.9
	80代以上	135	15.6	31.9	48.9	2.2	1.5
	世帯構成別						
	夫婦	346	11.3	37.0	46.8	3.2	1.7
	親子（親との二世帯）	155	5.8	39.4	47.1	7.1	0.6
	親子（子との二世帯）	224	10.3	40.6	44.6	3.6	0.9
	親子孫（三世帯）	48	16.7	31.3	43.8	6.3	2.1
	一人暮らし	208	11.5	29.3	50.0	8.2	1.0
	その他	32	3.1	25.0	56.3	12.5	3.1
	居住年数別						
	20年以上（転入なし）	230	10.9	33.5	50.4	4.3	0.9
	20年以上（転入あり）	496	10.7	36.5	45.8	6.0	1.0
	10～19年（転入なし）	19	15.8	31.6	42.1	5.3	5.3
	10～19年（転入あり）	114	7.9	31.6	54.4	5.3	0.9
	5～9年	78	10.3	37.2	43.6	6.4	2.6
	3～4年	42	9.5	40.5	42.9	4.8	2.4
	2年以下	50	8.0	44.0	44.0	4.0	0.0
	居住地区別						
	厚木北	126	9.5	39.7	46.0	4.0	0.8
	厚木南	64	14.1	37.5	43.8	1.6	3.1
	依知北	78	9.0	21.8	56.4	9.0	3.8
	依知南	60	10.0	33.3	50.0	5.0	1.7
	睦合北	43	9.3	18.6	60.5	11.6	0.0
	睦合南	84	14.3	35.7	44.0	6.0	0.0
	睦合西	49	4.1	42.9	40.8	10.2	2.0
	荻野	103	5.8	35.9	53.4	3.9	1.0
	小鮎	65	7.7	40.0	49.2	1.5	1.5
	南毛利	179	13.4	38.5	43.0	4.5	0.6
	南毛利南	53	13.2	35.8	47.2	0.0	3.8
	玉川	11	36.4	36.4	27.3	0.0	0.0
	相川	55	3.6	36.4	54.5	5.5	0.0
	緑ヶ丘	24	8.3	41.7	29.2	20.8	0.0
	森の里	32	9.4	37.5	46.9	6.3	0.0

2-3 行動変容（市の施策による市民の行動の変化）

（１）基本政策別の傾向（図表 18）

ア 行動変容の実績値が高い政策

- ① 潤い政策（平均値 83.7%）
- ② 安心政策（平均値 75.0%）
- ③ 輝き政策（平均値 74.5%）

イ 行動変容の実績値が低い政策

- ① 成長政策（平均値 39.7%）
- ② 共創政策（平均値 57.8%）
- ③ 発展政策（平均値 65.9%）

（２）27 項目別の傾向（図表 18）

ア 行動変容の実績値が高い項目

- ① 資源の分別を意識している（97.3%）
- ② 健康増進のために取り組んでいることがある（92.9%）
- ③ 防犯等の対策について心掛けていることがある（90.4%）
- ④ 災害に備えていることがある（86.8%）
- ⑤ 主に利用する店舗が市内にあると回答した（84.0%）

イ 行動変容の実績値が低い項目

- ① 市内で文化芸術に親しんでいる（22.2%）
- ② 図書館を利用している（23.8%）
- ③ 運動やスポーツを週 3 回以上行っている（28.1%）
- ④ 公民館を利用している（29.3%）
- ⑤ 市内観光スポットへの訪問、イベント参加をした（33.9%）

（３）前年度調査との比較（図表 18）

ア 前年度調査と比較し、行動変容の実績値が上昇した主な項目

- ① 地球温暖化を緩和するために取り組んでいることがある（+3.0 ポイント）
- ② 市内で文化芸術に親しんでいる（+2.8 ポイント）
- ③ 市内観光スポットへの訪問、イベント参加をした（+1.9 ポイント）
- ④ 厚木の郷土文化に興味がある（+1.8 ポイント）
- ⑤ 健康増進のために取り組んでいることがある（+1.4 ポイント）
- ⑤ 子どもたちの心に思いやりの気持ちが育っていると思う（+1.4 ポイント）

イ 前年度調査と比較し、行動変容の実績値が低下した主な項目

- ① 自転車の安全のために心掛けていることがある（▲2.5 ポイント）
- ① 公民館を利用している（▲2.5 ポイント）
- ③ 主に利用する店舗が市内にあると回答した（▲2.3 ポイント）
- ④ 災害に備えていることがある（▲2.2 ポイント）
- ④ 自治会やボランティア・NPO 等の活動に参加している（▲2.2 ポイント）

図表 18 行動変容（基本政策別・項目別一覧表）

(単位：％)								
基本政策	項目名 (～市民の割合)	令和5年度 目標値	令和5年度 実績値	実績値 順位	令和4年度 実績値	前年度 比較	比較 順位	
	n		(A)		(B)	(A-B)		
安心政策	災害に備えていることがある（A：問2）	(1,002)	94.0	86.8	4	89.0	▲ 2.2	23
	AEDや心臓マッサージの方法を知っている（B：問2）	(1,003)	64.4	62.9	15	62.2	0.7	10
	消火器の使い方や住宅用火災警報器の点検方法を知っている（B：問3）	(1,006)	80.8	79.9	9	79.5	0.4	12
	自転車の安全のために心掛けていることがある（A：問3）	(818)	63.4	54.8	18	57.3	▲ 2.5	26
	防犯等の対策について心掛けていることがある（A：問4）	(1,001)	93.0	90.4	3	89.6	0.8	9
安心政策 平均値		－	75.0	②	75.5	▲ 0.5	⑤	
輝き政策	地域の人の関わりがあると思う（B：問4）	(1,018)	59.0	57.1	17	57.3	▲ 0.2	15
	生きがいを持って生活を送っている（B：問5）	(1,003)	77.0	74.6	12	76.0	▲ 1.4	21
	子育てについて困ったときに、気軽に相談できる相手がいる（B：問6）	(626)	65.6	59.9	16	60.5	▲ 0.6	17
	健康増進のために取り組んでいることがある（A：問5）	(973)	92.0	92.9	2	91.5	1.4	5
	健康診断やがん検診、人間ドックを受けた（A：問6）	(965)	83.0	81.7	7	81.3	0.4	12
	認知症や寝たきり予防について取り組んでいることがある（A：問7）	(963)	79.2	80.6	8	81.9	▲ 1.3	20
輝き政策 平均値		－	74.5	③	74.7	▲ 0.2	④	
成長政策	子どもたちの心に思いやりの気持ちが育っていると思う（B：問7）	(683)	72.8	68.8	14	67.4	1.4	5
	公民館を利用している（B：問8）	(982)	30.1	29.3	24	31.8	▲ 2.5	26
	地域や学校の行事に参加又は協力している（B：問9）	(975)	37.0	39.0	22	38.7	0.3	14
	生涯学習活動を行っている（B：問10）	(941)	53.0	52.4	20	54.1	▲ 1.7	22
	図書館を利用している（B：問11）	(964)	25.0	23.8	26	24.3	▲ 0.5	16
	市内で文化芸術に親しんでいる（A：問8）	(957)	21.0	22.2	27	19.4	2.8	2
	厚木の郷土文化に興味がある（A：問9）	(955)	59.4	54.3	19	52.5	1.8	4
	運動やスポーツを週3回以上行っている（A：問10）	(965)	37.0	28.1	25	29.3	▲ 1.2	18
成長政策 平均値		－	39.7	⑥	39.7	0.0	③	
発展政策	主に利用する店舗が市内にあると回答した（B：問12）	(884)	86.7	84.0	5	86.3	▲ 2.3	25
	市内観光スポットへの訪問、イベント参加をした（A：問11）	(968)	34.0	33.9	23	32.0	1.9	3
	地元の農産物を購入した（A：問12）	(974)	82.0	79.7	10	78.8	0.9	8
発展政策 平均値		－	65.9	④	65.7	0.2	②	
潤い政策	地球温暖化を緩和するために取り組んでいることがある（A：問13）	(952)	85.0	81.8	6	78.8	3.0	1
	ごみの減量を意識している（B：問13）	(975)	76.0	72.1	13	70.9	1.2	7
	資源の分別を意識している（B：問14）	(998)	98.6	97.3	1	96.7	0.6	11
潤い政策 平均値		－	83.7	①	82.1	1.6	①	
共創政策	自治会やボランティア・NPO等の活動に参加している（B：問15）	(981)	37.3	39.6	21	41.8	▲ 2.2	23
	必要な行政情報を入手できている（B：問16）	(899)	83.5	75.9	11	77.1	▲ 1.2	18
共創政策 平均値		－	57.8	⑤	59.4	▲ 1.6	⑥	
平均値		－	63.1	－	63.2	▲ 0.1	－	

（※1）Aは調査票Aの設問を、Bは調査票Bの設問を示す。

（※2）網かけは、「実績値順位」または「比較順位」の上位5位までの項目を示す。

2-3-1 安心政策

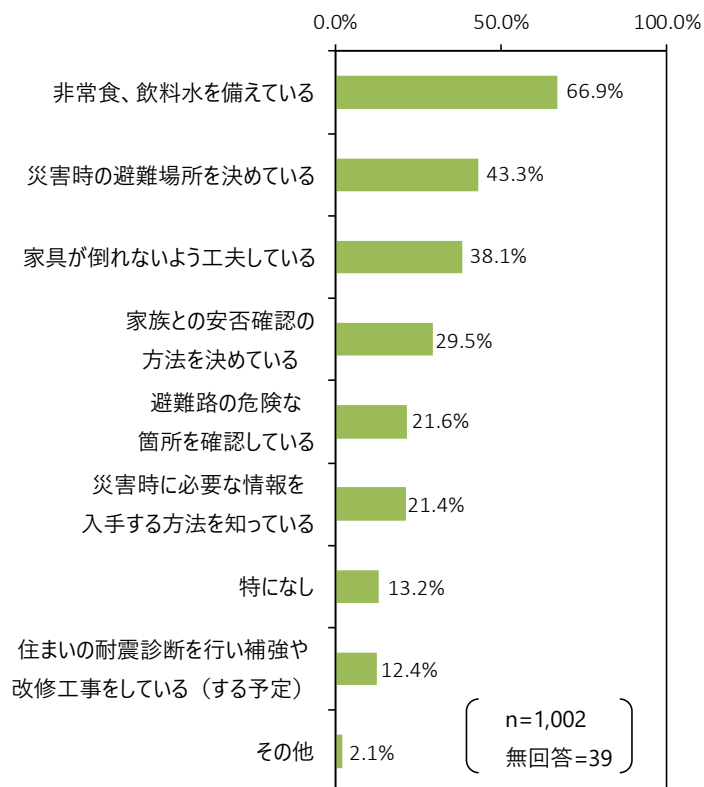
地震や風水害などの災害に備えていることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(A: 問2)

地震や風水害などの災害に備えていることがある市民の割合は 86.8%となっており、項目としては、その他を除くと「非常食、飲料水を備えている」が 66.9%で最も高く、「住まいの耐震診断を行い補強や改修工事をしている（する予定）」が 12.4%で最も低くなっている。

【クロス集計】

「非常食、飲料水を備えている」を性別で見ると、女性(70.6%)が男性(62.5%)より 8.1 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10 代が 77.8%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫（三世代）が 81.4%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19 年（転入なし）が 73.9%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、玉川が 92.9%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが 72.2%で最も高くなっている。

「住まいの耐震診断を行い補強や改修工事をしている（する予定）」を性別で見ると、男性(13.1%)が女性(11.1%)より 2.0 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10 代が 22.2%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、夫婦が 15.8%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入なし）が 16.3%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、南毛利南及び緑ヶ丘が同率で 21.7%と最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：％)

		n	非常食、飲料水を備えている	家具が倒れないよう工夫している	住まいの耐震診断を行い補強や改修工事を行っている(する予定)	避難路の危険な箇所を確認している	災害時の避難場所を決めている	家族との安否確認の方法を決めている	災害時に必要な情報を入手する方法を知っている	その他	特になし
全体		1,002	66.9	38.1	12.4	21.6	43.3	29.5	21.4	2.1	13.2
性別	男性	429	62.5	37.5	13.1	23.5	40.6	27.0	22.8	2.6	12.6
	女性	504	70.6	38.1	11.1	19.4	45.0	31.7	19.4	1.6	13.5
年齢別	10代	9	77.8	11.1	22.2	0.0	66.7	44.4	33.3	0.0	11.1
	20代	69	58.0	27.5	5.8	13.0	34.8	31.9	15.9	4.3	18.8
	30代	90	60.0	21.1	6.7	11.1	33.3	18.9	15.6	0.0	18.9
	40代	135	68.9	37.8	9.6	14.8	48.1	23.7	23.0	3.0	11.9
	50代	187	67.9	32.6	8.0	24.1	38.0	33.2	21.9	4.8	14.4
	60代	167	64.1	38.9	14.4	19.2	38.9	25.1	21.0	1.2	15.0
	70代	199	70.9	54.8	17.1	32.2	53.3	32.7	26.1	0.5	9.0
	80代以上	135	70.4	40.0	17.0	25.2	45.9	35.6	18.5	1.5	8.1
世帯構成別	夫婦	322	70.2	45.0	15.8	27.6	51.6	37.3	19.9	0.6	9.9
	親子(親との二世帯)	136	69.1	38.2	15.4	19.1	39.0	31.6	27.9	2.2	7.4
	親子(子との二世帯)	231	67.5	36.4	9.5	20.3	47.2	24.7	22.5	3.5	10.8
	親子孫(三世帯)	43	81.4	37.2	14.0	18.6	48.8	39.5	23.3	0.0	4.7
	一人暮らし	216	59.7	32.9	8.3	17.6	31.9	20.8	19.0	1.9	23.1
その他		31	64.5	29.0	6.5	16.1	25.8	16.1	19.4	9.7	19.4
居住年数別	20年以上(転入なし)	252	66.7	34.9	16.3	22.6	39.7	29.4	23.4	2.0	13.9
	20年以上(転入あり)	448	70.1	44.2	12.7	25.0	45.8	32.8	20.5	1.1	11.2
	10～19年(転入なし)	23	73.9	26.1	8.7	21.7	47.8	30.4	21.7	0.0	8.7
	10～19年(転入あり)	127	67.7	39.4	11.8	15.7	53.5	27.6	23.6	5.5	7.1
	5～9年	62	66.1	29.0	4.8	16.1	35.5	22.6	16.1	3.2	17.7
	3～4年	34	50.0	29.4	5.9	11.8	38.2	29.4	26.5	2.9	14.7
	2年以下	39	46.2	15.4	2.6	15.4	23.1	10.3	10.3	2.6	38.5
居住地区別	厚木北	115	67.0	43.5	17.4	13.0	27.8	25.2	20.9	1.7	18.3
	厚木南	53	60.4	28.3	13.2	22.6	32.1	24.5	15.1	0.0	17.0
	依知北	69	56.5	33.3	8.7	20.3	34.8	29.0	11.6	1.4	18.8
	依知南	52	65.4	46.2	11.5	19.2	46.2	25.0	21.2	3.8	15.4
	睦合北	39	61.5	25.6	5.1	10.3	33.3	28.2	17.9	2.6	17.9
	睦合南	95	67.4	33.7	9.5	17.9	54.7	29.5	28.4	3.2	8.4
	睦合西	36	61.1	30.6	8.3	30.6	47.2	33.3	27.8	5.6	11.1
	荻野	100	61.0	42.0	13.0	27.0	48.0	27.0	26.0	2.0	14.0
	小鮎	64	54.7	40.6	4.7	25.0	48.4	28.1	15.6	1.6	15.6
	南毛利	176	71.6	37.5	11.9	21.0	51.1	31.3	25.6	1.7	9.1
	南毛利南	60	71.7	36.7	21.7	28.3	50.0	40.0	20.0	1.7	11.7
	玉川	14	92.9	35.7	14.3	21.4	35.7	28.6	14.3	14.3	0.0
	相川	59	81.4	32.2	10.2	23.7	35.6	32.2	13.6	0.0	8.5
	緑ヶ丘	23	82.6	56.5	21.7	34.8	56.5	30.4	26.1	0.0	8.7
	森の里	31	77.4	58.1	12.9	19.4	32.3	35.5	19.4	3.2	3.2
幸福度別	とても幸せ	97	72.2	45.4	17.5	21.6	53.6	38.1	25.8	3.1	11.3
	幸せ	396	71.0	40.4	13.9	23.2	48.2	30.6	23.0	1.5	9.8
	ふつう	457	62.6	35.0	10.3	20.4	38.1	27.6	18.6	2.4	14.9
	あまり幸せではない	30	66.7	30.0	3.3	13.3	20.0	16.7	20.0	0.0	26.7
	幸せではない	9	44.4	33.3	11.1	33.3	44.4	33.3	44.4	11.1	33.3

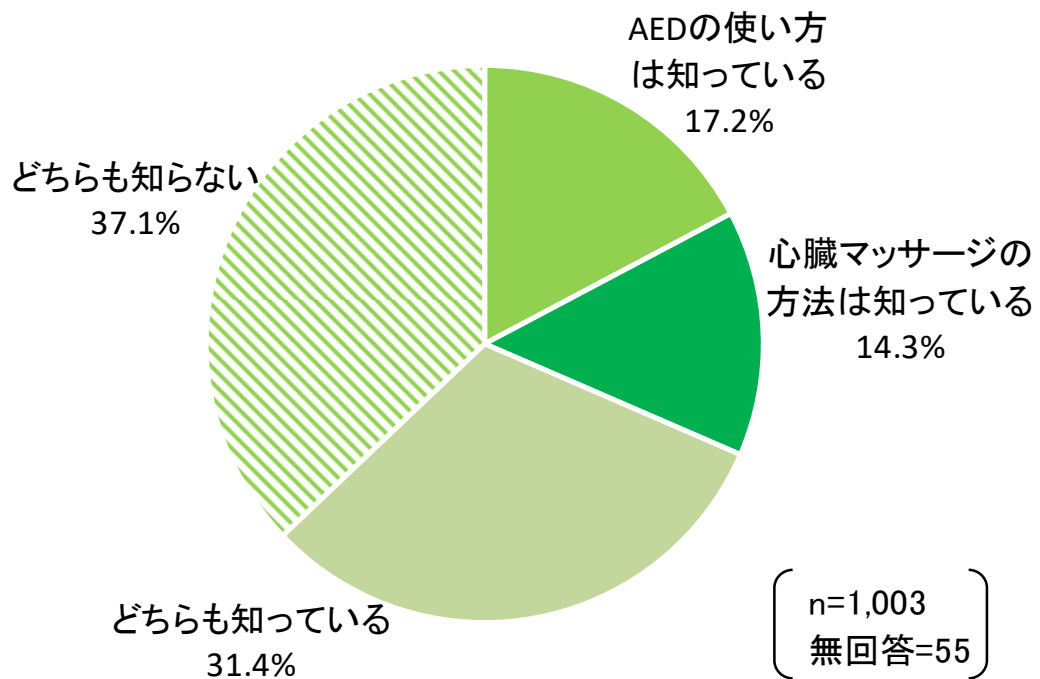
AED の使い方や心臓マッサージの方法を知っていますか。次の中からあてはまるもの 1 つに○をつけてください。(B：問 2)

AED の使い方や心臓マッサージの方法を知っている市民の割合は 62.9%となっている。項目別では「どちらも知らない」が 37.1%で最も高く、「心臓マッサージの方法は知っている」が 14.3%で最も低くなっている。

【クロス集計】

「どちらも知らない」を性別で見ると、女性(38.0%)が男性(33.5%)より 4.5 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、80 代以上が 60.9%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が 46.7%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入あり）が 40.0%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、相川及び緑ヶ丘が同率で 50.0%と最も高くなっており、幸福度別で見ると、幸せではないが 66.7%で最も高くなっている。

「心臓マッサージの方法は知っている」を性別で見ると、女性(14.3%)が男性(13.5%)より 0.8 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、40 代が 23.3%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、一人暮らしが 20.0%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、5～9 年が 24.7%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、緑ヶ丘が 25.0%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	A E D の 使 い 方 は 知 っ て い る	心 臓 マ ッ サ ー ジ の 方 法 は 知 っ て い る	ど ち ら も 知 っ て い る	ど ち ら も 知 ら な い
全体		1,003	17.2	14.3	31.4	37.1
性別	男性	406	20.0	13.5	33.0	33.5
	女性	516	14.9	14.3	32.8	38.0
年齢別	10代	4	0.0	0.0	75.0	25.0
	20代	56	17.9	12.5	55.4	14.3
	30代	109	18.3	14.7	45.0	22.0
	40代	129	16.3	23.3	35.7	24.8
	50代	188	20.7	11.7	34.6	33.0
	60代	160	15.0	13.8	33.8	37.5
	70代	225	16.4	14.2	21.8	47.6
	80代以上	115	15.7	11.3	12.2	60.9
世帯構成別	夫婦	331	16.9	13.3	27.8	42.0
	親子（親との二世帯）	151	14.6	12.6	41.1	31.8
	親子（子との二世帯）	217	18.4	14.7	37.8	29.0
	親子孫（三世帯）	48	16.7	8.3	29.2	45.8
	一人暮らし	195	15.4	20.0	28.7	35.9
	その他	30	30.0	10.0	13.3	46.7
居住年数別	20年以上（転入なし）	218	18.3	12.4	31.7	37.6
	20年以上（転入あり）	473	18.2	12.5	29.4	40.0
	10～19年（転入なし）	19	15.8	15.8	31.6	36.8
	10～19年（転入あり）	109	15.6	17.4	38.5	28.4
	5～9年	77	11.7	24.7	27.3	36.4
	3～4年	41	17.1	22.0	34.1	26.8
	2年以下	48	14.6	12.5	41.7	31.3
居住地区別	厚木北	122	15.6	13.1	32.0	39.3
	厚木南	61	21.3	8.2	42.6	27.9
	依知北	74	14.9	13.5	31.1	40.5
	依知南	56	25.0	12.5	25.0	37.5
	睦合北	42	14.3	16.7	35.7	33.3
	睦合南	83	21.7	18.1	22.9	37.3
	睦合西	45	24.4	13.3	24.4	37.8
	荻野	97	16.5	16.5	29.9	37.1
	小鮎	61	13.1	11.5	32.8	42.6
	南毛利	176	16.5	15.9	35.2	32.4
	南毛利南	49	14.3	12.2	34.7	38.8
	玉川	11	36.4	9.1	54.5	0.0
	相川	52	9.6	13.5	26.9	50.0
	緑ヶ丘	24	8.3	25.0	16.7	50.0
	森の里	29	17.2	13.8	34.5	34.5
幸福度別	とても幸せ	103	24.3	14.6	32.0	29.1
	幸せ	353	17.6	15.9	34.3	32.3
	ふつう	467	15.6	12.8	31.0	40.5
	あまり幸せではない	57	10.5	15.8	24.6	49.1
	幸せではない	12	25.0	0.0	8.3	66.7

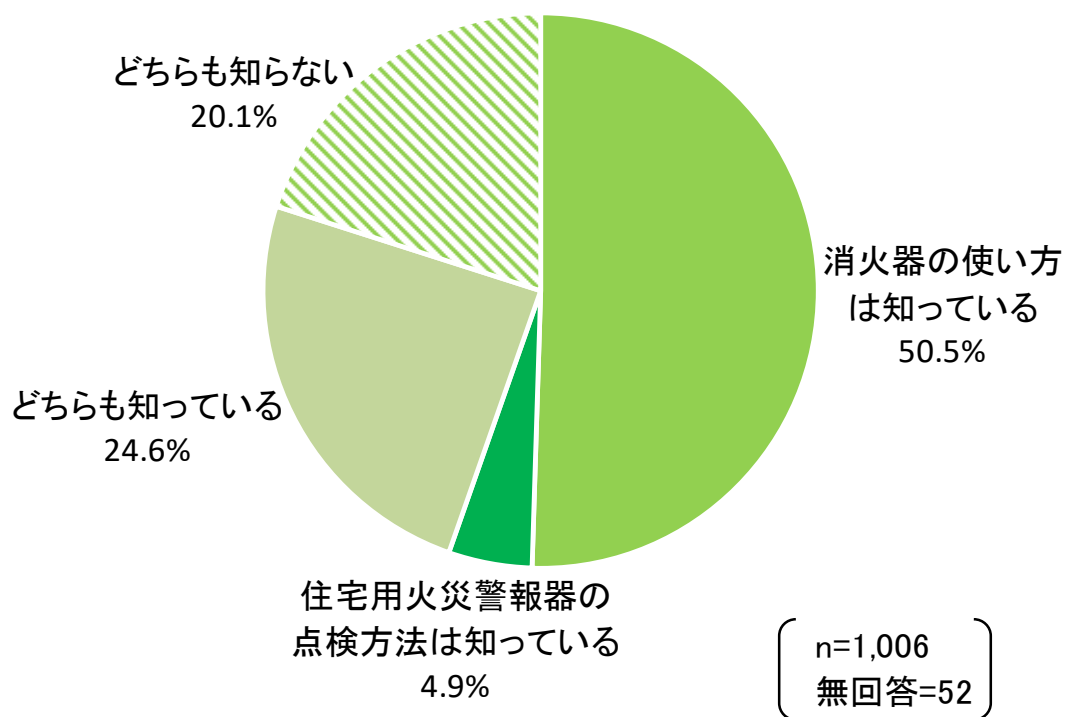
消火器の使い方や住宅用火災警報器の点検方法を知っていますか。次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。(B：問3)

消火器の使い方や住宅用火災警報器の点検方法を知っている市民の割合は 79.9%となっており、項目としては「消火器の使い方は知っている」が50.5%で最も高く、「住宅用火災警報器の点検方法は知っている」が4.9%で最も低くなっている。

【クロス集計】

「消火器の使い方は知っている」を性別で見ると、男性(52.8%)が女性(47.7%)より 5.1ポイント高くなっており、年齢別で見ると、70代が54.3%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が58.1%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、3～4年が54.8%で最も高くなっている。居住地区別で見ると玉川が72.7%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが55.8%で最も高くなっている。

「住宅用火災警報器の点検方法は知っている」を性別で見ると、女性(5.8%)が男性(3.5%)より 2.3ポイント高くなっており、年齢別で見ると、70代が8.5%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、一人暮らしが6.1%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19年（転入なし）が21.1%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、厚木南が6.6%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：％)

		n	消火器の 使い方は 知っている	住宅用火災 警報器の点 検方法は 知っている	どちらも 知っている	どちら も知らない
全体		1,006	50.5	4.9	24.6	20.1
性別	男性	405	52.8	3.5	32.3	11.4
	女性	518	47.7	5.8	19.9	26.6
年齢別	10代	4	0.0	0.0	25.0	75.0
	20代	57	52.6	1.8	15.8	29.8
	30代	109	53.2	4.6	23.9	18.3
	40代	130	45.4	4.6	27.7	22.3
	50代	188	53.2	3.7	29.8	13.3
	60代	161	49.1	1.2	28.6	21.1
	70代	223	54.3	8.5	20.2	17.0
	80代以上	117	44.4	7.7	20.5	27.4
世帯構成別	夫婦	329	52.6	5.2	24.3	17.9
	親子（親との二世帯）	149	43.6	2.7	24.8	28.9
	親子（子との二世帯）	218	47.7	6.0	30.3	16.1
	親子孫（三世帯）	48	41.7	2.1	31.3	25.0
	一人暮らし	197	54.3	6.1	20.3	19.3
	その他	31	58.1	0.0	12.9	29.0
居住年数別	20年以上（転入なし）	222	52.7	5.4	23.0	18.9
	20年以上（転入あり）	474	50.6	4.4	25.7	19.2
	10～19年（転入なし）	19	47.4	21.1	15.8	15.8
	10～19年（転入あり）	107	50.5	4.7	23.4	21.5
	5～9年	77	49.4	2.6	22.1	26.0
	3～4年	42	54.8	7.1	23.8	14.3
	2年以下	47	40.4	2.1	29.8	27.7
居住地区別	厚木北	121	47.9	5.8	28.9	17.4
	厚木南	61	47.5	6.6	29.5	16.4
	依知北	75	54.7	2.7	24.0	18.7
	依知南	55	54.5	3.6	25.5	16.4
	睦合北	42	54.8	4.8	23.8	16.7
	睦合南	83	49.4	6.0	27.7	16.9
	睦合西	46	50.0	2.2	21.7	26.1
	荻野	98	52.0	6.1	12.2	29.6
	小鮎	60	53.3	3.3	30.0	13.3
	南毛利	177	48.6	6.2	26.6	18.6
	南毛利南	50	52.0	6.0	12.0	30.0
	玉川	11	72.7	0.0	18.2	9.1
	相川	53	49.1	3.8	22.6	24.5
	緑ヶ丘	22	50.0	4.5	13.6	31.8
	森の里	30	40.0	3.3	43.3	13.3
幸福度別	とても幸せ	104	55.8	7.7	21.2	15.4
	幸せ	349	49.3	4.9	27.8	18.1
	ふつう	473	50.7	4.2	23.3	21.8
	あまり幸せではない	56	48.2	3.6	25.0	23.2
	幸せではない	12	33.3	16.7	16.7	33.3

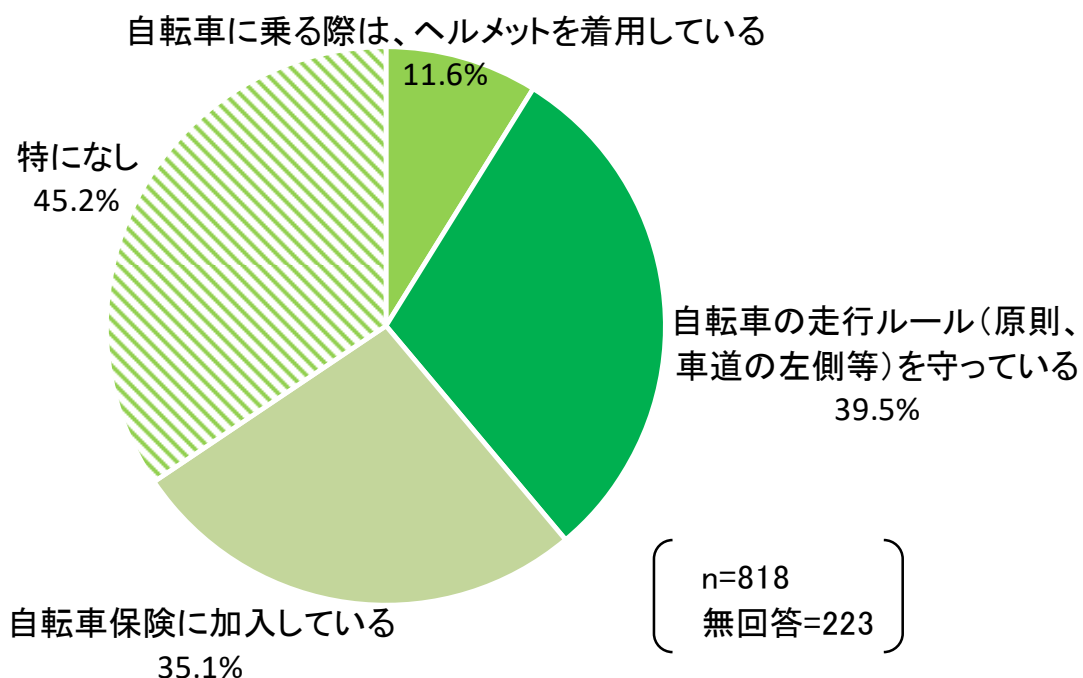
自転車の安全のために心掛けていることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(A：問3)

自転車の安全のために心掛けていることがある市民の割合は 54.8%となっており、項目としては「特になし」が 45.2%で最も高く、「自転車に乗る際は、ヘルメットを着用している」が 11.6%で最も低くなっている。

【クロス集計】

「特になし」を性別で見ると、男性(45.3%)が女性(44.8%)より 0.5 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、70 代が 53.6%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、一人暮らしが 56.8%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、3～4 年が 56.3%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、玉川が 66.7%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、幸せではないが 62.5%で最も高くなっている。

「自転車に乗る際は、ヘルメットを着用している」を性別で見ると、男性(13.3%)が女性(9.5%)より 3.8 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、40 代が 19.2%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子（子との二世帯）が 14.5%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19 年（転入あり）が 20.2%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、睦合北が 18.4%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	自転車に乗る際は、ヘルメットを着用している	自転車の走行ルール（原則、左側等）を守っている	自転車保険に加入している	特になし
全体		818	11.6	39.5	35.1	45.2
性別	男性	375	13.3	41.9	33.9	45.3
	女性	388	9.5	37.6	36.6	44.8
年齢別	10代	8	0.0	50.0	62.5	37.5
	20代	66	4.5	48.5	30.3	42.4
	30代	88	13.6	36.4	27.3	52.3
	40代	130	19.2	38.5	44.6	34.6
	50代	159	5.0	34.6	40.3	44.0
	60代	138	11.6	39.9	40.6	44.9
	70代	138	13.0	41.3	26.8	53.6
世帯構成別	80代以上	79	16.5	45.6	27.8	41.8
	夫婦	248	13.7	42.3	38.3	42.3
	親子（親との二世帯）	122	9.0	40.2	32.8	47.5
	親子（子との二世帯）	200	14.5	38.5	45.5	37.5
	親子孫（三世帯）	36	13.9	50.0	38.9	30.6
居住年数別	一人暮らし	162	7.4	36.4	21.6	56.8
	その他	29	6.9	41.4	31.0	48.3
	20年以上（転入なし）	218	8.3	45.0	32.6	41.7
	20年以上（転入あり）	330	12.4	38.5	36.1	47.3
	10～19年（転入なし）	22	4.5	40.9	36.4	45.5
	10～19年（転入あり）	109	20.2	33.9	44.0	40.4
	5～9年	54	16.7	46.3	31.5	40.7
居住地区別	3～4年	32	3.1	34.4	34.4	56.3
	2年以下	38	5.3	34.2	28.9	50.0
	厚木北	91	7.7	29.7	36.3	49.5
	厚木南	51	9.8	49.0	33.3	41.2
	依知北	57	12.3	31.6	17.5	56.1
	依知南	39	2.6	33.3	33.3	53.8
	睦合北	38	18.4	52.6	31.6	36.8
	睦合南	85	8.2	52.9	41.2	37.6
	睦合西	27	3.7	48.1	40.7	37.0
	荻野	76	14.5	25.0	32.9	51.3
	小鮎	53	15.1	37.7	28.3	50.9
	南毛利	132	15.2	34.8	37.9	49.2
	南毛利南	49	8.2	36.7	36.7	40.8
	玉川	9	11.1	11.1	11.1	66.7
	相川	51	15.7	66.7	51.0	19.6
幸福度別	緑ヶ丘	21	14.3	52.4	47.6	28.6
	森の里	24	12.5	37.5	33.3	50.0
	とても幸せ	80	13.8	45.0	46.3	38.8
	幸せ	310	13.2	41.3	39.0	41.0
	ふつう	381	9.7	38.3	30.4	48.6
	あまり幸せではない	27	7.4	33.3	22.2	55.6
	幸せではない	8	25.0	25.0	37.5	62.5

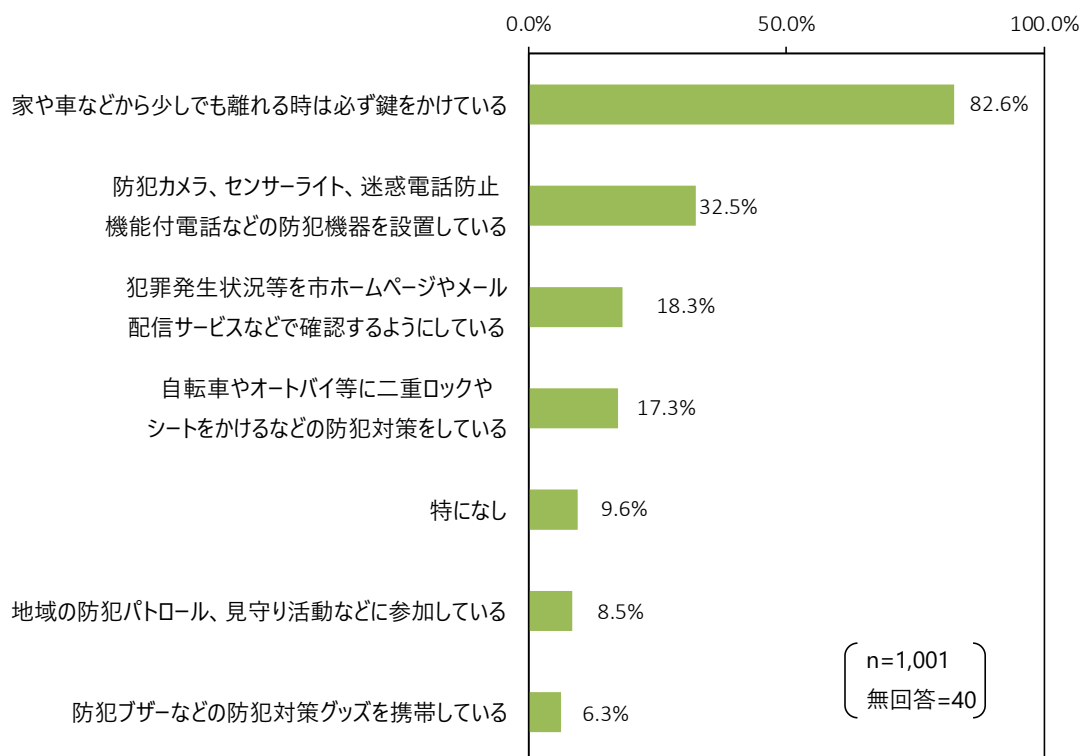
防犯等の対策について心掛けていることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(A：問4)

防犯等の対策について心掛けていることがある市民の割合は 90.4%となっており、項目としては「家や車などから少しでも離れる時は必ず鍵をかけている」が 82.6%で最も高く、「防犯ブザーなどの防犯対策グッズを携帯している」が 6.3%で最も低くなっている。

【クロス集計】

「家や車などから少しでも離れる時は必ず鍵をかけている」を性別で見ると、女性(85.2%)が男性(80.0%)より 5.2 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、40 代が 88.7%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子（子との二世帯）が 87.0%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19 年（転入あり）が 88.0%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、緑ヶ丘が 91.7%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、幸せではないが 88.9%で最も高くなっている。

「防犯ブザーなどの防犯対策グッズを携帯している」を性別で見ると、女性(7.1%)が男性(5.4%)より 1.7 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、40 代が 12.8%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫（三世帯）が 11.6%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19 年（転入なし）が 13.6%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、荻野が 11.0%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	防犯ブザーなどの防犯対策グッズを携帯している	防犯カメラ、センサーライト、迷惑電話防止機能付電話などの防犯機器を設置している	犯罪発生状況等を市ホームページやメール配信サービスなどで確認するようにしている	家や車などから少しでも離れる時は必ず鍵をかけている	自転車やオートバイ等に二重ロックやシートをかけるなどの防犯対策をしている	地域の防犯パトロール、見守り活動などに参加している	特になし
全体		1,001	6.3	32.5	18.3	82.6	17.3	8.5	9.6
性別	男性	424	5.4	32.8	18.2	80.0	18.4	9.7	12.0
	女性	507	7.1	31.8	18.9	85.2	15.2	7.5	7.3
年齢別	10代	9	0.0	33.3	0.0	77.8	22.2	0.0	0.0
	20代	69	8.7	15.9	2.9	76.8	17.4	0.0	17.4
	30代	89	6.7	21.3	14.6	71.9	15.7	4.5	18.0
	40代	133	12.8	26.3	21.1	88.7	24.1	3.0	7.5
	50代	189	4.8	29.6	19.0	82.0	18.0	5.3	9.5
	60代	166	2.4	33.7	21.1	84.3	15.7	8.4	7.8
	70代	201	6.0	41.8	22.4	86.1	12.9	14.4	5.5
	80代以上	131	6.9	43.5	16.8	81.7	16.0	15.3	9.2
世帯構成別	夫婦	317	4.4	41.3	23.0	84.5	20.8	8.5	7.3
	親子（親との二世帯）	139	7.9	33.1	15.1	80.6	18.7	7.9	9.4
	親子（子との二世帯）	231	6.9	31.2	25.5	87.0	19.9	8.7	6.1
	親子孫（三世帯）	43	11.6	32.6	11.6	83.7	20.9	9.3	9.3
	一人暮らし	215	7.4	22.8	8.8	77.7	6.5	8.4	14.0
	その他	31	0.0	19.4	16.1	83.9	19.4	0.0	16.1
居住年数別	20年以上（転入なし）	252	6.7	38.5	16.7	81.0	17.5	5.6	9.9
	20年以上（転入あり）	450	4.2	35.3	21.6	84.9	16.0	12.0	6.9
	10～19年（転入なし）	22	13.6	36.4	18.2	81.8	13.6	9.1	9.1
	10～19年（転入あり）	125	11.2	24.0	22.4	88.0	22.4	6.4	8.0
	5～9年	60	6.7	23.3	8.3	85.0	18.3	1.7	8.3
	3～4年	34	2.9	11.8	8.8	70.6	14.7	2.9	26.5
	2年以下	39	10.3	17.9	7.7	69.2	10.3	0.0	25.6
居住地区別	厚木北	115	6.1	23.5	18.3	79.1	16.5	4.3	12.2
	厚木南	54	9.3	31.5	14.8	83.3	9.3	5.6	9.3
	依知北	70	4.3	34.3	22.9	74.3	18.6	4.3	10.0
	依知南	52	7.7	44.2	19.2	82.7	13.5	3.8	5.8
	睦合北	40	7.5	25.0	22.5	80.0	22.5	15.0	10.0
	睦合南	93	3.2	33.3	29.0	86.0	21.5	8.6	8.6
	睦合西	35	5.7	20.0	14.3	82.9	2.9	2.9	11.4
	荻野	100	11.0	32.0	19.0	85.0	18.0	15.0	8.0
	小鮎	63	1.6	41.3	7.9	84.1	19.0	6.3	11.1
	南毛利	174	7.5	35.1	20.7	85.6	16.1	9.2	7.5
	南毛利南	61	8.2	29.5	13.1	78.7	13.1	13.1	9.8
	玉川	13	7.7	46.2	15.4	84.6	7.7	7.7	15.4
	相川	58	1.7	32.8	10.3	84.5	15.5	3.4	10.3
	緑ヶ丘	24	4.2	25.0	25.0	91.7	33.3	12.5	4.2
	森の里	31	3.2	45.2	12.9	83.9	25.8	9.7	6.5
幸福度別	とても幸せ	97	5.2	35.1	17.5	84.5	14.4	9.3	7.2
	幸せ	390	8.2	31.3	21.5	85.4	18.7	10.0	7.2
	ふつう	460	4.3	32.4	16.1	80.2	15.9	6.7	11.5
	あまり幸せではない	31	9.7	38.7	16.1	80.6	12.9	0.0	12.9
	幸せではない	9	11.1	44.4	22.2	88.9	33.3	0.0	11.1

2-3-2 輝き政策

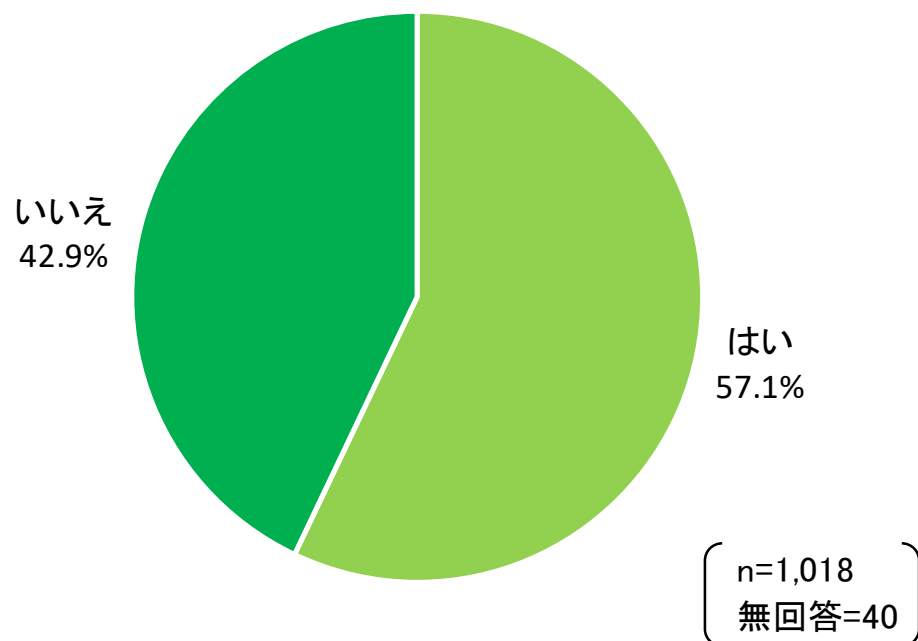
地域の人と日常生活に関わりがありますか。(B：問4)

地域の人と日常生活に関わりがあると思う市民の割合は、「はい」が 57.1%となっており、「いいえ」が 42.9%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、女性(60.5%)が男性(53.8%)より 6.7 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、70 代が 69.3%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子（子と二世帯）が 67.4%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入あり）が 63.8%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、玉川が 72.7%で最も高くなっている。幸福度別で見ると、とても幸せが 75.2%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性(46.2%)が女性(39.5%)より 6.7 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10 代が 75.0%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が 61.3%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、2 年以下が 81.3%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、睦合西が 54.3%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		1,018	57.1	42.9
性別	男性	411	53.8	46.2
	女性	522	60.5	39.5
年齢別	10代	4	25.0	75.0
	20代	57	26.3	73.7
	30代	108	48.1	51.9
	40代	129	54.3	45.7
	50代	189	50.3	49.7
	60代	158	57.0	43.0
	70代	225	69.3	30.7
	80代以上	130	68.5	31.5
世帯構成別	夫婦	333	60.7	39.3
	親子（親との二世代）	151	51.0	49.0
	親子（子との二世代）	221	67.4	32.6
	親子孫（三世代）	48	62.5	37.5
	一人暮らし	200	44.5	55.5
	その他	31	38.7	61.3
居住年数別	20年以上（転入なし）	225	59.6	40.4
	20年以上（転入あり）	483	63.8	36.2
	10～19年（転入なし）	18	38.9	61.1
	10～19年（転入あり）	108	52.8	47.2
	5～9年	76	53.9	46.1
	3～4年	42	31.0	69.0
	2年以下	48	18.8	81.3
居住地区別	厚木北	120	47.5	52.5
	厚木南	62	59.7	40.3
	依知北	75	60.0	40.0
	依知南	59	62.7	37.3
	睦合北	43	53.5	46.5
	睦合南	84	54.8	45.2
	睦合西	46	45.7	54.3
	荻野	101	53.5	46.5
	小鮎	62	69.4	30.6
	南毛利	176	60.8	39.2
	南毛利南	51	47.1	52.9
	玉川	11	72.7	27.3
	相川	52	59.6	40.4
	緑ヶ丘	24	62.5	37.5
	森の里	30	63.3	36.7
幸福度別	とても幸せ	105	75.2	24.8
	幸せ	357	64.4	35.6
	ふつう	476	50.8	49.2
	あまり幸せではない	57	31.6	68.4
	幸せではない	12	16.7	83.3

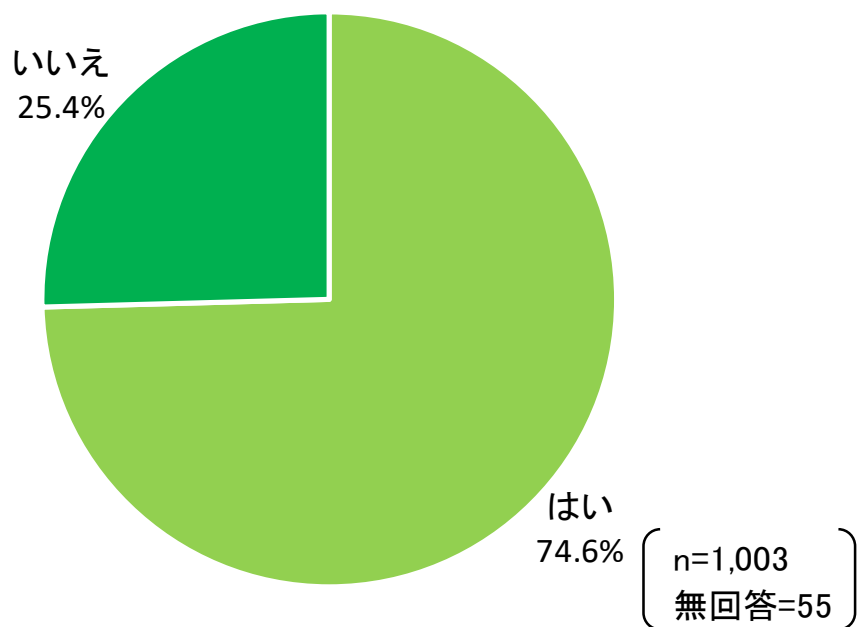
生きがいを持って生活を送っていますか。(B：問5)

生きがいを持って生活を送っている市民の割合は、「はい」が74.6%となっており、「いいえ」が25.4%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、女性(77.6%)が男性(73.0%)より 4.6 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10 代が 100%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫（三世代）が 84.8%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19 年（転入なし）が 84.2%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、玉川が 90.0%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが 93.3%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性(27.0%)が女性(22.4%)より 4.6 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、20 代が 30.4%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が 50.0%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、3～4 年が 39.0%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、依知北が 40.3%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：％)

		n	はい	いいえ
全体		1,003	74.6	25.4
性別	男性	407	73.0	27.0
	女性	513	77.6	22.4
年齢別	10代	4	100.0	0.0
	20代	56	69.6	30.4
	30代	108	73.1	26.9
	40代	129	74.4	25.6
	50代	188	72.9	27.1
	60代	156	73.1	26.9
	70代	216	80.6	19.4
	80代以上	127	71.7	28.3
世帯構成別	夫婦	330	75.2	24.8
	親子（親との二世帯）	149	71.1	28.9
	親子（子との二世帯）	220	81.8	18.2
	親子孫（三世帯）	46	84.8	15.2
	一人暮らし	196	70.9	29.1
	その他	28	50.0	50.0
居住年数別	20年以上（転入なし）	224	76.8	23.2
	20年以上（転入あり）	470	75.3	24.7
	10～19年（転入なし）	19	84.2	15.8
	10～19年（転入あり）	109	71.6	28.4
	5～9年	75	73.3	26.7
	3～4年	41	61.0	39.0
	2年以下	47	72.3	27.7
居住地区別	厚木北	122	73.8	26.2
	厚木南	60	86.7	13.3
	依知北	72	59.7	40.3
	依知南	57	70.2	29.8
	睦合北	43	69.8	30.2
	睦合南	84	75.0	25.0
	睦合西	46	73.9	26.1
	荻野	101	77.2	22.8
	小鮎	62	77.4	22.6
	南毛利	173	78.0	22.0
	南毛利南	49	69.4	30.6
	玉川	10	90.0	10.0
	相川	51	82.4	17.6
	緑ヶ丘	23	69.6	30.4
	森の里	28	71.4	28.6
幸福度別	とても幸せ	105	93.3	6.7
	幸せ	355	88.2	11.8
	ふつう	465	67.3	32.7
	あまり幸せではない	55	29.1	70.9
	幸せではない	12	8.3	91.7

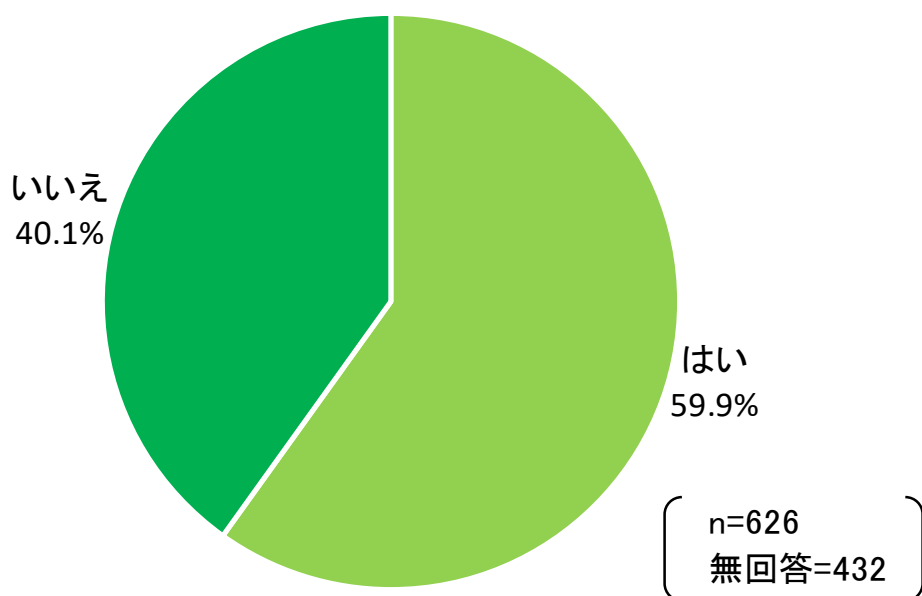
子育てについて困ったときに、気軽に相談できる相手がありますか。(B：問6)

子育てについて困ったときに、気軽に相談できる相手がいる市民の割合は、「はい」が59.9%となっており、「いいえ」が40.1%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、女性(69.0%)が男性(50.6%)より18.4ポイント高くなっており、年齢別で見ると、30代が70.5%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子（子と二世帯）が76.1%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、5～9年が67.3%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、玉川が100.0%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが85.1%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性(49.4%)が女性(31.0%)より18.4ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10代が50.0%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が72.2%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、2年以下が63.6%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、南毛利南が52.9%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		626	59.9	40.1
性別	男性	257	50.6	49.4
	女性	329	69.0	31.0
年齢別	10代	2	50.0	50.0
	20代	39	61.5	38.5
	30代	88	70.5	29.5
	40代	100	59.0	41.0
	50代	146	58.2	41.8
	60代	97	59.8	40.2
	70代	99	57.6	42.4
	80代以上	45	51.1	48.9
世帯構成別	夫婦	177	55.9	44.1
	親子（親との二世代）	107	57.9	42.1
	親子（子との二世代）	180	76.1	23.9
	親子孫（三世代）	30	63.3	36.7
	一人暮らし	95	45.3	54.7
	その他	18	27.8	72.2
居住年数別	20年以上（転入なし）	148	66.9	33.1
	20年以上（転入あり）	262	60.3	39.7
	10～19年（転入なし）	15	40.0	60.0
	10～19年（転入あり）	74	54.1	45.9
	5～9年	55	67.3	32.7
	3～4年	28	57.1	42.9
	2年以下	33	36.4	63.6
居住地区別	厚木北	69	47.8	52.2
	厚木南	40	47.5	52.5
	依知北	43	65.1	34.9
	依知南	37	62.2	37.8
	睦合北	26	50.0	50.0
	睦合南	53	69.8	30.2
	睦合西	33	51.5	48.5
	荻野	59	61.0	39.0
	小鮎	36	61.1	38.9
	南毛利	111	69.4	30.6
	南毛利南	34	47.1	52.9
	玉川	6	100.0	0.0
	相川	34	58.8	41.2
	緑ヶ丘	16	56.3	43.8
	森の里	15	73.3	26.7
幸福度別	とても幸せ	67	85.1	14.9
	幸せ	229	69.4	30.6
	ふつう	273	52.0	48.0
	あまり幸せではない	41	31.7	68.3
	幸せではない	9	0.0	100.0

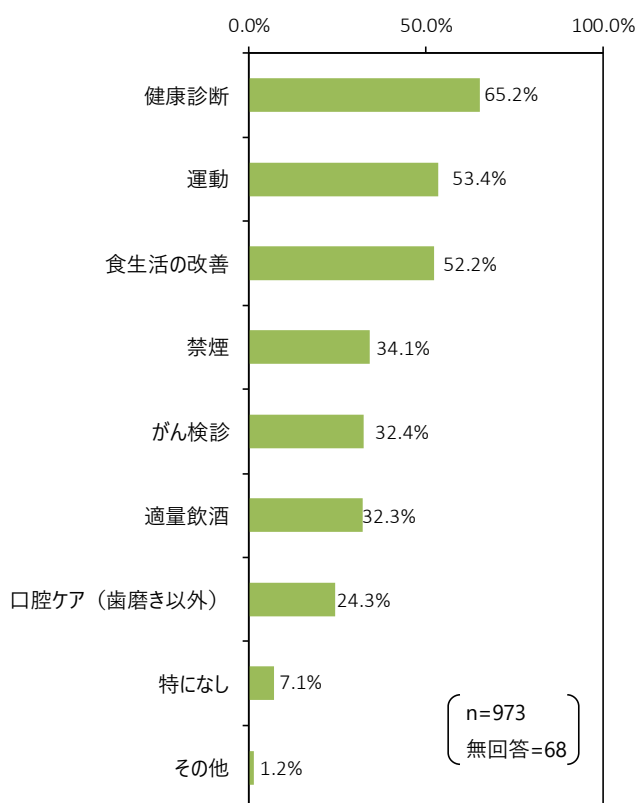
健康増進のために取り組んでいることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(A：問5)

健康増進のために取り組んでいることがある市民の割合は 92.9%となっており、項目としては、その他を除くと「健康診断」が 65.2%で最も高く、「特になし」が 7.1%で最も低くなっている。

【クロス集計】

「健康診断」を性別で見ると、男性(66.9%)が女性(64.5%)より 2.4 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、50 代が 72.4%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、夫婦が 73.4%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入あり）が 70.8%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、小鮎が 75.9%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、幸せが 71.6%で最も高くなっている。

「特になし」を性別で見ると、女性(7.6%)が男性(6.6%)より 1.0 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10 代が 12.5%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が 12.9%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入なし）が 9.4%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、睦合西が 11.8%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：％)

		n	食生活の改善	運動	禁煙	適量飲酒	口腔ケア (歯磨き以外)	健康診断	がん検診	その他	特になし
全体		973	52.2	53.4	34.1	32.3	24.3	65.2	32.4	1.2	7.1
性別	男性	411	49.1	56.9	40.9	38.2	20.7	66.9	27.5	1.5	6.6
	女性	498	55.8	50.6	28.5	27.5	27.5	64.5	37.6	1.2	7.6
年齢別	10代	8	62.5	62.5	12.5	12.5	12.5	25.0	0.0	0.0	12.5
	20代	68	44.1	57.4	38.2	38.2	22.1	41.2	7.4	0.0	8.8
	30代	92	45.7	43.5	22.8	32.6	21.7	51.1	21.7	2.2	6.5
	40代	132	51.5	43.2	28.0	28.0	23.5	65.9	23.5	0.8	9.1
	50代	181	54.7	47.5	33.7	30.4	20.4	72.4	31.5	0.6	9.4
	60代	155	54.2	51.6	32.9	32.9	29.7	71.6	36.8	1.3	6.5
	70代	193	58.5	66.3	43.5	37.8	23.8	67.9	44.6	2.6	4.7
	80代以上	132	47.7	59.1	34.8	26.5	28.8	67.4	43.2	0.8	5.3
世帯構成別	夫婦	308	55.8	63.0	39.3	38.0	29.2	73.4	44.5	0.0	4.5
	親子（親との二世帯）	135	48.1	48.9	35.6	34.1	18.5	51.1	19.3	2.2	8.9
	親子（子との二世帯）	216	52.8	44.0	31.9	30.6	23.1	69.9	30.6	1.9	6.5
	親子孫（三世帯）	42	52.4	47.6	23.8	28.6	16.7	66.7	33.3	2.4	2.4
	一人暮らし	216	48.6	54.2	29.2	25.0	24.5	59.3	29.6	1.9	10.6
	その他	31	61.3	48.4	29.0	32.3	22.6	51.6	12.9	0.0	12.9
居住年数別	20年以上（転入なし）	244	47.5	46.3	37.3	33.2	25.4	59.8	31.1	0.8	9.4
	20年以上（転入あり）	439	53.3	60.1	36.7	35.8	23.7	70.8	38.0	1.4	5.5
	10～19年（転入なし）	20	60.0	50.0	35.0	20.0	15.0	70.0	30.0	0.0	5.0
	10～19年（転入あり）	120	54.2	42.5	26.7	26.7	23.3	65.0	30.0	1.7	9.2
	5～9年	61	52.5	45.9	27.9	27.9	31.1	67.2	29.5	1.6	8.2
	3～4年	34	44.1	61.8	23.5	23.5	20.6	47.1	17.6	0.0	2.9
	2年以下	37	70.3	62.2	27.0	21.6	29.7	48.6	8.1	2.7	8.1
居住地区別	厚木北	112	45.5	54.5	31.3	32.1	28.6	67.0	36.6	0.9	9.8
	厚木南	53	58.5	62.3	39.6	35.8	28.3	66.0	30.2	3.8	7.5
	依知北	69	55.1	43.5	39.1	27.5	17.4	50.7	36.2	4.3	10.1
	依知南	49	42.9	61.2	24.5	28.6	34.7	42.9	24.5	6.1	10.2
	睦合北	40	47.5	50.0	47.5	32.5	20.0	70.0	40.0	2.5	10.0
	睦合南	91	53.8	45.1	29.7	22.0	25.3	70.3	40.7	1.1	4.4
	睦合西	34	58.8	47.1	32.4	35.3	17.6	52.9	14.7	0.0	11.8
	荻野	98	53.1	52.0	29.6	28.6	20.4	65.3	37.8	1.0	8.2
	小鮎	58	44.8	43.1	34.5	32.8	19.0	75.9	36.2	0.0	5.2
	南毛利	171	51.5	57.9	36.3	38.0	25.7	70.2	31.0	0.0	7.6
	南毛利南	56	64.3	55.4	33.9	42.9	21.4	69.6	33.9	0.0	1.8
	玉川	14	78.6	57.1	21.4	21.4	28.6	71.4	14.3	0.0	0.0
	相川	57	61.4	61.4	31.6	29.8	26.3	64.9	31.6	0.0	1.8
	緑ヶ丘	23	47.8	52.2	43.5	26.1	30.4	56.5	13.0	0.0	4.3
	森の里	31	38.7	58.1	35.5	32.3	22.6	74.2	25.8	0.0	3.2
幸福度別	とても幸せ	96	65.6	62.5	41.7	40.6	33.3	68.8	39.6	0.0	3.1
	幸せ	391	56.5	57.3	38.4	35.5	28.6	71.6	37.6	1.0	4.1
	ふつう	435	46.0	49.0	28.3	26.9	18.6	60.9	27.8	1.4	9.4
	あまり幸せではない	28	42.9	32.1	32.1	25.0	28.6	39.3	21.4	7.1	28.6
	幸せではない	9	66.7	66.7	33.3	44.4	11.1	33.3	11.1	0.0	11.1

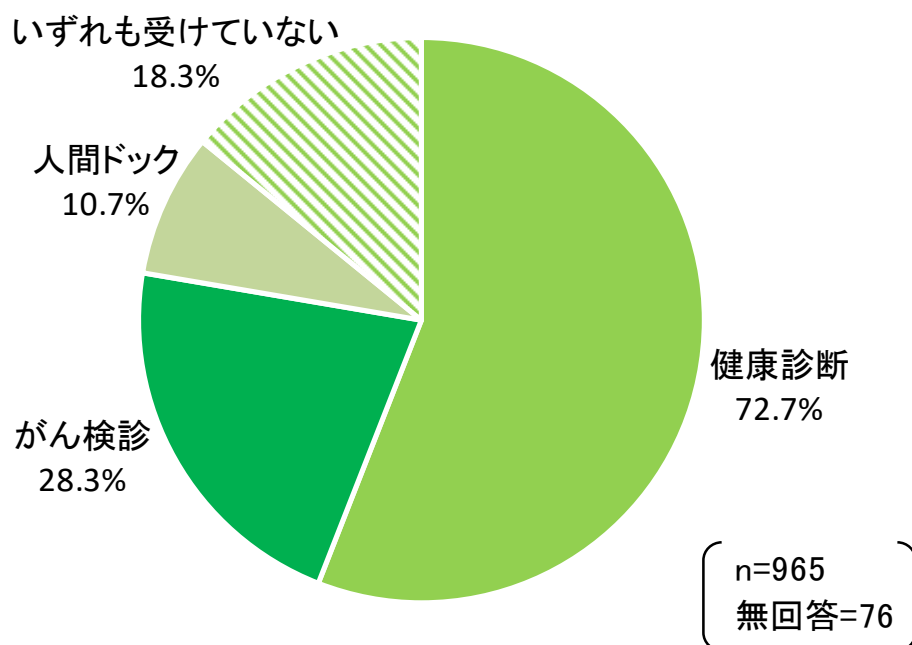
過去1年間に、健康診断やがん検診、人間ドックを受けましたか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(A：問6)

過去1年間に、健康診断やがん検診、人間ドックを受けた市民の割合は、81.7%となっており、項目としては「健康診断」が72.7%で最も高く、「人間ドック」が10.7%で最も低くなっている。

【クロス集計】

「健康診断」を性別で見ると、男性(75.1%)が女性(72.3%)より2.8ポイント高くなっており、年齢別で見ると、20代が76.8%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が77.4%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19年(転入あり)が77.5%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、小鮎が82.8%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが78.1%で最も高くなっている。

「人間ドック」を性別で見ると、男性(13.1%)が女性(9.1%)より4.0ポイント高くなっており、年齢別で見ると、60代が16.9%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫(三世代)が15.0%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19年(転入なし)が14.3%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、森の里が19.4%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：％)

		n	健康診断	がん検診	人間ドック	いずれも受けていない
全体		965	72.7	28.3	10.7	18.3
性別	男性	406	75.1	23.9	13.1	14.5
	女性	495	72.3	33.1	9.1	20.2
年齢別	10代	8	37.5	0.0	0.0	62.5
	20代	69	76.8	8.7	0.0	18.8
	30代	92	75.0	14.1	8.7	16.3
	40代	132	76.5	16.7	12.1	15.2
	50代	182	74.7	23.1	16.5	14.8
	60代	154	68.8	34.4	16.9	16.9
	70代	185	71.4	43.2	8.6	20.5
	80代以上	131	71.0	42.0	3.8	23.7
世帯構成別	夫婦	303	74.3	38.6	13.2	14.5
	親子（親との二世代）	135	69.6	19.3	8.1	23.7
	親子（子との二世代）	218	73.9	24.8	11.0	16.5
	親子孫（三世代）	40	62.5	30.0	15.0	25.0
	一人暮らし	213	74.2	26.8	7.5	19.2
	その他	31	77.4	12.9	9.7	19.4
居住年数別	20年以上（転入なし）	238	70.6	27.3	12.2	19.3
	20年以上（転入あり）	436	72.9	35.3	10.1	18.8
	10～19年（転入なし）	21	61.9	19.0	14.3	23.8
	10～19年（転入あり）	120	77.5	20.8	14.2	11.7
	5～9年	61	77.0	26.2	11.5	13.1
	3～4年	34	73.5	11.8	0.0	26.5
	2年以下	37	70.3	5.4	5.4	21.6
居住地区別	厚木北	109	76.1	35.8	12.8	15.6
	厚木南	53	67.9	22.6	7.5	24.5
	依知北	68	70.6	32.4	10.3	22.1
	依知南	49	51.0	28.6	8.2	36.7
	睦合北	39	82.1	30.8	12.8	12.8
	睦合南	90	70.0	37.8	13.3	18.9
	睦合西	35	60.0	11.4	8.6	31.4
	荻野	98	77.6	33.7	10.2	13.3
	小鮎	58	82.8	32.8	6.9	10.3
	南毛利	169	75.1	24.3	8.3	17.2
	南毛利南	56	76.8	26.8	17.9	10.7
	玉川	13	76.9	15.4	15.4	15.4
	相川	58	75.9	27.6	10.3	13.8
	緑ヶ丘	21	76.2	9.5	0.0	23.8
	森の里	31	67.7	22.6	19.4	16.1
幸福度別	とても幸せ	96	78.1	33.3	10.4	17.7
	幸せ	392	75.3	32.1	11.5	16.1
	ふつう	428	71.0	25.7	9.8	18.7
	あまり幸せではない	27	59.3	14.8	11.1	37.0
	幸せではない	9	44.4	0.0	11.1	44.4

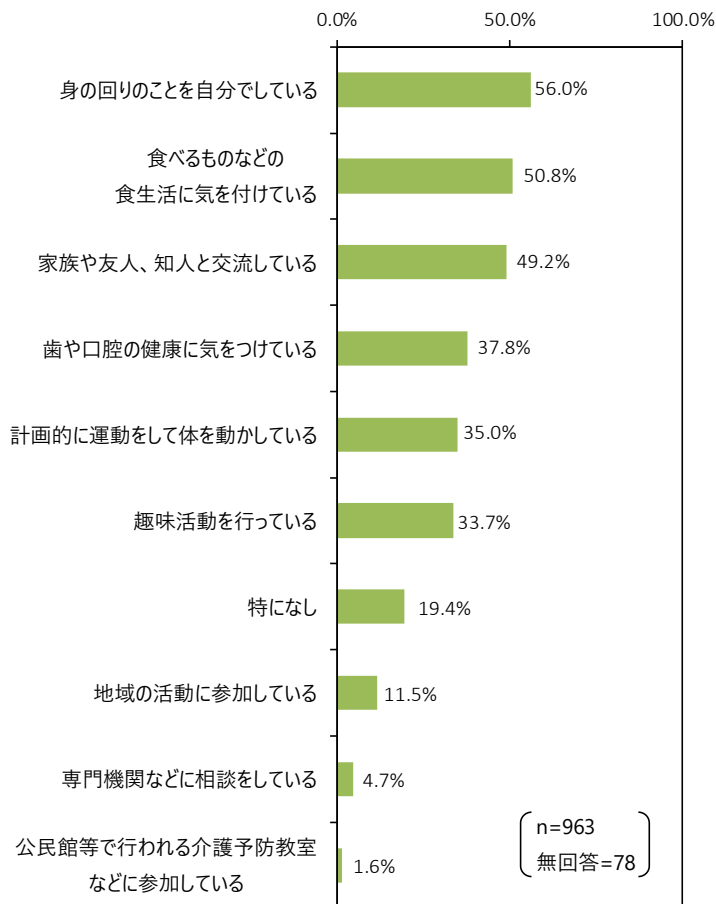
認知症や寝たきりにならないように、取り組んでいることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(A：問7)

認知症や寝たきりにならないように、取り組んでいることがある市民の割合は 80.6%となっており、項目としては「身の回りのことを自分でしている」が 56.0%で最も高く、「公民館等で行われる介護予防教室などに参加している」が 1.6%で最も低くなっている。

【クロス集計】

「身の回りのことを自分でしている」を性別で見ると、女性(60.4%)が男性(48.7%)より 11.7 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、70 代が 78.0%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、夫婦が 62.1%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入あり）が 65.4%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、緑ヶ丘が 78.3%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、幸せではないが 62.5%で最も高くなっている。

「公民館等で行われる介護予防教室などに参加している」を性別で見ると、男性(1.7%)が女性(1.6%)より 0.1 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、80 代以上が 3.8%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫（三世代）が 2.5%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入あり）が 2.5%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、緑ヶ丘が 4.3%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	公民館等 に参加して いる	計画的に 運動をして 体を動かし ている	食べるもの などの食生活 に気を 付けている	趣味活動 を行っている	歯や口腔の 健康に気を つけている	専門機関 などに相談 をしている	身の回りの ことを自分で している	家族や友人、 知人と交流 している	地域の活動 に参加して いる	特になし
全体		963	1.6	35.0	50.8	33.7	37.8	4.7	56.0	49.2	11.5	19.4
性別	男性	409	1.7	37.4	47.7	35.7	33.7	4.9	48.7	41.3	12.2	20.0
	女性	490	1.6	32.9	53.1	31.4	40.8	4.3	60.4	56.1	11.0	20.6
年齢別	10代	7	0.0	42.9	57.1	57.1	14.3	0.0	28.6	57.1	0.0	14.3
	20代	66	0.0	18.2	33.3	34.8	27.3	1.5	36.4	39.4	3.0	36.4
	30代	91	0.0	23.1	24.2	26.4	23.1	4.4	27.5	35.2	4.4	38.5
	40代	130	1.5	23.8	36.2	24.6	23.8	1.5	40.0	32.3	7.7	35.4
	50代	180	1.1	29.4	47.2	35.0	30.6	2.2	48.3	46.7	6.1	23.3
	60代	153	0.0	34.0	58.2	35.9	45.8	5.9	60.1	56.9	15.0	13.1
	70代	191	2.6	53.9	67.0	40.8	52.4	5.2	78.0	61.8	17.8	4.7
	80代以上	133	3.8	43.6	65.4	31.6	48.9	11.3	75.9	54.9	19.5	6.0
世帯構成別	夫婦	306	1.6	41.2	56.5	42.5	45.8	5.6	62.1	60.1	14.7	14.1
	親子（親との二世帯）	130	0.8	31.5	40.8	35.4	30.0	3.8	43.8	46.9	8.5	24.6
	親子（子との二世帯）	218	1.8	27.1	45.4	23.9	32.6	2.3	50.0	44.5	10.1	22.0
	親子孫（三世帯）	40	2.5	27.5	45.0	37.5	35.0	2.5	47.5	47.5	12.5	32.5
	一人暮らし	213	1.9	38.5	54.5	31.9	39.4	6.1	62.0	43.2	10.3	19.2
居住年数別	その他	31	0.0	29.0	58.1	22.6	25.8	3.2	51.6	22.6	12.9	25.8
	20年以上（転入なし）	241	1.2	28.2	44.4	34.4	36.5	4.6	50.2	49.0	8.7	25.3
	20年以上（転入あり）	436	2.5	43.6	58.7	38.1	43.1	5.0	65.4	55.0	16.5	11.5
	10～19年（転入なし）	19	0.0	21.1	36.8	42.1	31.6	0.0	52.6	42.1	21.1	26.3
	10～19年（転入あり）	118	0.0	30.5	49.2	28.8	33.1	4.2	49.2	44.1	5.9	23.7
	5～9年	61	1.6	26.2	41.0	21.3	34.4	4.9	45.9	36.1	3.3	27.9
	3～4年	34	0.0	20.6	26.5	26.5	26.5	2.9	23.5	35.3	2.9	41.2
	2年以下	37	0.0	29.7	48.6	21.6	24.3	5.4	51.4	35.1	2.7	27.0
居住地区別	厚木北	110	0.9	37.3	48.2	31.8	38.2	2.7	54.5	47.3	6.4	23.6
	厚木南	53	0.0	43.4	52.8	34.0	35.8	9.4	50.9	41.5	7.5	20.8
	依知北	66	1.5	27.3	56.1	30.3	31.8	3.0	54.5	48.5	7.6	21.2
	依知南	50	0.0	30.0	46.0	34.0	42.0	0.0	52.0	56.0	10.0	22.0
	睦合北	39	0.0	46.2	59.0	38.5	30.8	0.0	64.1	48.7	23.1	17.9
	睦合南	88	2.3	31.8	47.7	30.7	37.5	2.3	54.5	47.7	15.9	20.5
	睦合西	34	2.9	41.2	44.1	38.2	35.3	8.8	55.9	55.9	8.8	17.6
	荻野	98	2.0	32.7	55.1	30.6	33.7	3.1	58.2	46.9	12.2	19.4
	小鮎	58	3.4	36.2	41.4	37.9	39.7	5.2	63.8	48.3	8.6	19.0
	南毛利	170	1.2	34.7	47.6	36.5	38.2	5.9	54.1	47.6	13.5	18.8
	南毛利南	55	3.6	30.9	56.4	36.4	43.6	9.1	61.8	54.5	14.5	18.2
	玉川	14	0.0	28.6	78.6	35.7	50.0	0.0	71.4	64.3	35.7	7.1
	相川	57	1.8	31.6	57.9	28.1	49.1	10.5	50.9	52.6	12.3	14.0
	緑ヶ丘	23	4.3	34.8	47.8	39.1	47.8	4.3	78.3	56.5	8.7	13.0
	森の里	31	0.0	45.2	54.8	35.5	32.3	6.5	35.5	48.4	3.2	22.6
幸福度別	とても幸せ	92	1.1	40.2	63.0	43.5	47.8	2.2	62.0	62.0	20.7	18.5
	幸せ	391	2.3	39.1	53.5	36.1	40.7	4.9	59.8	55.8	14.8	16.4
	ふつう	432	1.2	30.8	47.5	28.9	34.7	5.6	51.6	41.7	7.4	21.3
	あまり幸せではない	26	0.0	19.2	26.9	38.5	30.8	0.0	42.3	30.8	3.8	38.5
	幸せではない	8	0.0	37.5	50.0	50.0	0.0	0.0	62.5	50.0	0.0	25.0

2-3-3 成長政策

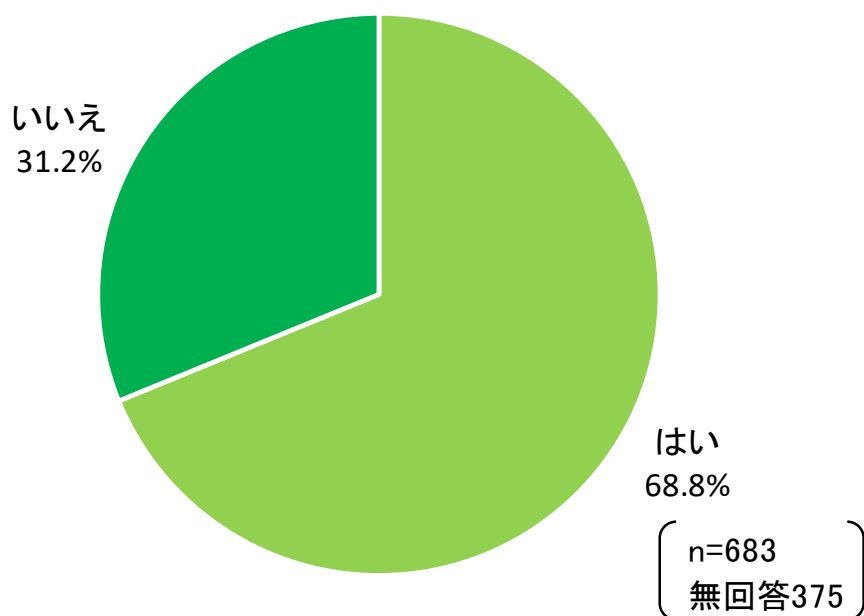
子どもたちの心に思いやりの気持ちが育っていると思いますか。(B：問7)

子どもたちの心に思いやりの気持ちが育っていると思う市民の割合は、「はい」が68.8%となっており、「いいえ」が31.2%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、女性(72.9%)が男性(65.5%)より7.4ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10代が100.0%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子（子と二世帯）が80.3%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19年（転入なし）が73.3%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、玉川が85.7%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが86.5%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性(34.5%)が女性(27.1%)より7.4ポイント高くなっており、年齢別で見ると、30代が34.4%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が55.0%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20年以上（転入なし）が37.2%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、相川が46.2%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		683	68.8	31.2
性別	男性	278	65.5	34.5
	女性	361	72.9	27.1
年齢別	10代	2	100.0	0.0
	20代	41	65.9	34.1
	30代	90	65.6	34.4
	40代	105	65.7	34.3
	50代	147	68.0	32.0
	60代	108	70.4	29.6
	70代	117	68.4	31.6
	80代以上	61	77.0	23.0
世帯構成別	夫婦	196	67.9	32.1
	親子（親との二世代）	113	63.7	36.3
	親子（子との二世代）	183	80.3	19.7
	親子孫（三世代）	35	77.1	22.9
	一人暮らし	113	58.4	41.6
	その他	20	45.0	55.0
居住年数別	20年以上（転入なし）	164	62.8	37.2
	20年以上（転入あり）	293	71.7	28.3
	10～19年（転入なし）	15	73.3	26.7
	10～19年（転入あり）	79	69.6	30.4
	5～9年	58	67.2	32.8
	3～4年	29	69.0	31.0
	2年以下	33	66.7	33.3
居住地区別	厚木北	82	59.8	40.2
	厚木南	41	73.2	26.8
	依知北	43	60.5	39.5
	依知南	41	68.3	31.7
	睦合北	27	55.6	44.4
	睦合南	59	76.3	23.7
	睦合西	35	65.7	34.3
	荻野	61	62.3	37.7
	小鮎	42	81.0	19.0
	南毛利	119	74.8	25.2
	南毛利南	35	74.3	25.7
	玉川	7	85.7	14.3
	相川	39	53.8	46.2
	緑ヶ丘	16	68.8	31.3
	森の里	20	80.0	20.0
幸福度別	とても幸せ	74	86.5	13.5
	幸せ	242	81.4	18.6
	ふつう	306	60.5	39.5
	あまり幸せではない	43	39.5	60.5
	幸せではない	10	0.0	100.0

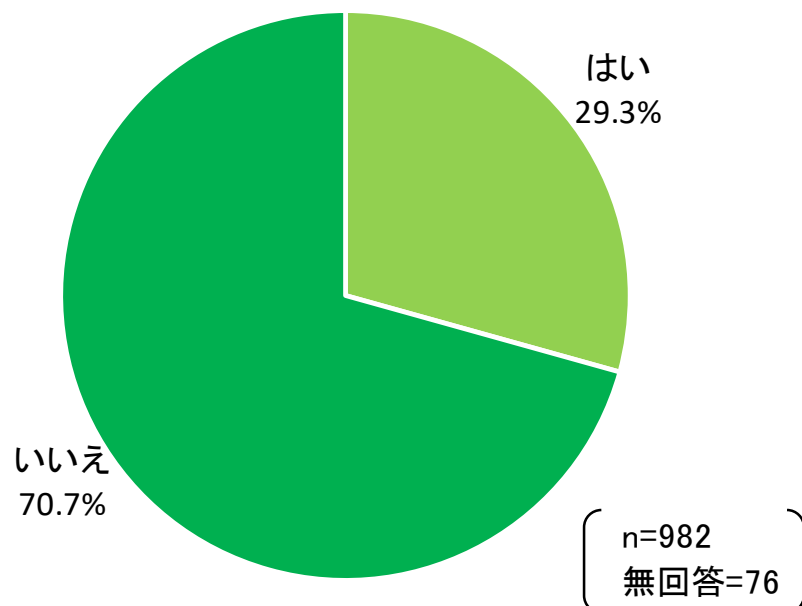
過去１年間に、行事や貸館で公民館を利用しましたか。(B：問８)

過去１年間に、行事や貸館で公民館を利用した市民の割合は、「はい」が29.3%となっており、「いいえ」が70.7%と高くなっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、女性(30.8%)が男性(26.6%)より 4.2 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、70 代が 42.3%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子（子と二世帯）が 34.3%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入なし）が 32.1%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、玉川が 45.5%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが 39.0%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性(73.4%)が女性(69.2%)より 4.2 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、50 代が 81.8%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が 90.0%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、2 年以下が 84.1%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、厚木北が 78.8%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		982	29.3	70.7
性別	男性	399	26.6	73.4
	女性	507	30.8	69.2
年齢別	10代	4	25.0	75.0
	20代	52	19.2	80.8
	30代	108	26.9	73.1
	40代	129	31.8	68.2
	50代	187	18.2	81.8
	60代	158	21.5	78.5
	70代	213	42.3	57.7
	80代以上	113	37.2	62.8
世帯構成別	夫婦	322	29.8	70.2
	親子（親との二世帯）	146	29.5	70.5
	親子（子との二世帯）	216	34.3	65.7
	親子孫（三世帯）	44	34.1	65.9
	一人暮らし	190	23.7	76.3
	その他	30	10.0	90.0
居住年数別	20年以上（転入なし）	215	32.1	67.9
	20年以上（転入あり）	466	31.8	68.2
	10～19年（転入なし）	19	31.6	68.4
	10～19年（転入あり）	106	23.6	76.4
	5～9年	75	25.3	74.7
	3～4年	39	17.9	82.1
	2年以下	44	15.9	84.1
居住地区別	厚木北	118	21.2	78.8
	厚木南	59	33.9	66.1
	依知北	69	29.0	71.0
	依知南	58	32.8	67.2
	睦合北	41	26.8	73.2
	睦合南	79	25.3	74.7
	睦合西	46	34.8	65.2
	荻野	92	28.3	71.7
	小鮎	60	40.0	60.0
	南毛利	173	28.9	71.1
	南毛利南	51	21.6	78.4
	玉川	11	45.5	54.5
	相川	49	34.7	65.3
	緑ヶ丘	24	33.3	66.7
	森の里	29	31.0	69.0
幸福度別	とても幸せ	100	39.0	61.0
	幸せ	346	35.8	64.2
	ふつう	459	24.6	75.4
	あまり幸せではない	55	16.4	83.6
	幸せではない	11	0.0	100.0

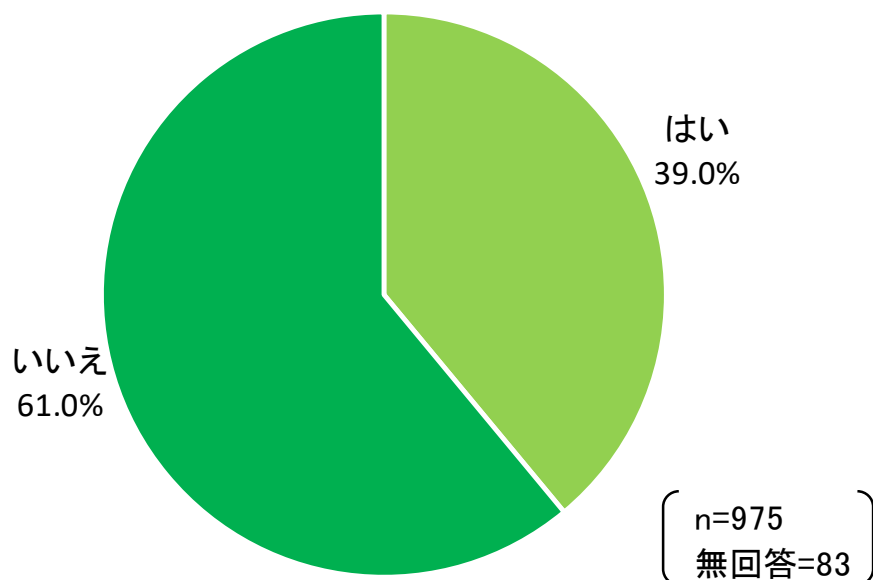
過去１年間に、地域や学校の行事に参加又は協力しましたか。(B：問９)

過去１年間に、地域や学校の行事に参加又は協力した市民の割合は、「はい」が 39.0%となっており、「いいえ」が 61.0%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、女性(41.0%)が男性(37.2%)より 3.8 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、40 代が 54.3%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子（子と二世帯）が 56.7%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、5～9 年が 52.0%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、玉川が 63.6%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが 54.5%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性(62.8%)が女性(59.0%)より 3.8 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、20 代が 90.2%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が 83.3%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、3～4 年が 87.2%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、厚木北が 77.9%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：％)

		n	はい	いいえ
全体		975	39.0	61.0
性別	男性	398	37.2	62.8
	女性	503	41.0	59.0
年齢別	10代	4	50.0	50.0
	20代	51	9.8	90.2
	30代	108	38.0	62.0
	40代	129	54.3	45.7
	50代	185	33.5	66.5
	60代	159	34.6	65.4
	70代	207	45.9	54.1
	80代以上	114	36.8	63.2
世帯構成別	夫婦	318	37.7	62.3
	親子（親との二世代）	146	32.2	67.8
	親子（子との二世代）	215	56.7	43.3
	親子孫（三世代）	44	45.5	54.5
	一人暮らし	188	28.7	71.3
	その他	30	16.7	83.3
居住年数別	20年以上（転入なし）	214	42.1	57.9
	20年以上（転入あり）	461	38.2	61.8
	10～19年（転入なし）	19	42.1	57.9
	10～19年（転入あり）	106	43.4	56.6
	5～9年	75	52.0	48.0
	3～4年	39	12.8	87.2
	2年以下	43	18.6	81.4
居住地区別	厚木北	113	22.1	77.9
	厚木南	59	45.8	54.2
	依知北	69	37.7	62.3
	依知南	57	47.4	52.6
	睦合北	41	43.9	56.1
	睦合南	79	27.8	72.2
	睦合西	46	39.1	60.9
	荻野	90	44.4	55.6
	小鮎	62	45.2	54.8
	南毛利	173	42.8	57.2
	南毛利南	49	34.7	65.3
	玉川	11	63.6	36.4
	相川	50	26.0	74.0
	緑ヶ丘	24	50.0	50.0
	森の里	29	55.2	44.8
幸福度別	とても幸せ	101	54.5	45.5
	幸せ	343	46.4	53.6
	ふつう	455	33.2	66.8
	あまり幸せではない	54	20.4	79.6
	幸せではない	11	9.1	90.9

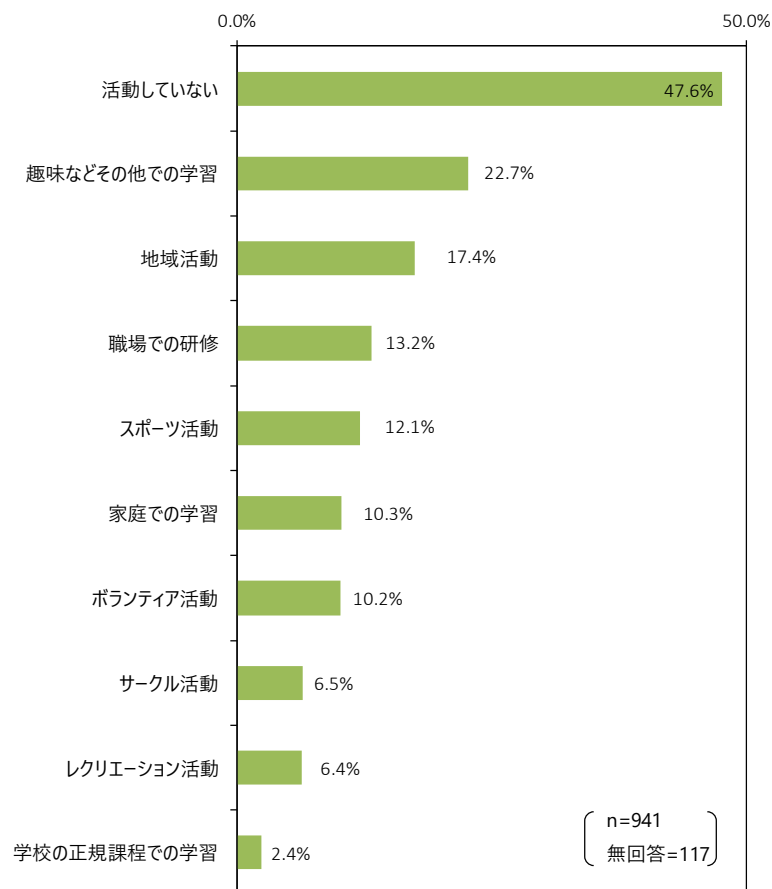
過去1年間に、生涯学習活動をしましたか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(B：問10)

過去1年間に、生涯学習活動を行った市民の割合は52.4%となっている。項目別では「活動していない」が47.6%で最も高く、「学校の正規課程での学習」が2.4%で最も低くなっている。

【クロス集計】

「活動していない」を性別で見ると、女性(47.6%)が男性(46.6%)より1.0ポイント高くなっており、年齢別で見ると、50代が55.2%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が63.3%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、3～4年が60.5%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、緑ヶ丘が60.9%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、幸せではないが91.7%で最も高くなっている。

「学校の正規課程での学習」を性別で見ると、男性(2.6%)が女性(2.5%)より0.1ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10代が50.0%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子(子との二世代)が3.9%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、5～9年が6.7%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、睦合北が10.0%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：％)

		n	学校の正規課程での学習	家庭での学習	地域活動	ボランティア活動	職場での研修	サークル活動	スポーツ活動	レクリエーション活動	趣味などその他の学習	活動していない
全体		941	2.4	10.3	17.4	10.2	13.2	6.5	12.1	6.4	22.7	47.6
性別	男性	386	2.6	11.4	18.9	9.1	14.5	5.7	14.2	7.5	25.4	46.6
	女性	487	2.5	10.3	16.2	10.9	13.1	7.2	10.1	5.5	20.3	47.6
年齢別	10代	4	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	50.0
	20代	53	7.5	5.7	3.8	5.7	20.8	7.5	5.7	3.8	20.8	52.8
	30代	106	2.8	16.0	11.3	6.6	22.6	0.9	7.5	7.5	22.6	44.3
	40代	126	7.1	17.5	20.6	11.9	22.2	5.6	11.9	4.8	20.6	42.9
	50代	183	0.0	8.2	7.7	6.6	18.0	4.4	10.9	3.3	19.1	55.2
	60代	144	1.4	8.3	19.4	7.6	11.1	4.2	11.1	6.3	18.8	52.1
	70代	206	0.5	11.2	26.7	18.0	4.4	10.7	18.4	7.3	26.7	41.7
	80代以上	105	1.9	2.9	21.9	9.5	1.0	10.5	10.5	12.4	27.6	48.6
世帯構成別	夫婦	311	2.3	10.0	19.9	11.6	11.3	8.0	15.1	8.4	22.8	44.4
	親子（親との二世帯）	140	2.9	9.3	15.7	10.0	17.9	10.0	5.0	7.9	28.6	50.0
	親子（子との二世帯）	204	3.9	13.7	19.1	9.3	16.2	2.0	12.7	2.5	19.6	43.6
	親子孫（三世帯）	47	2.1	12.8	25.5	19.1	8.5	4.3	12.8	4.3	10.6	48.9
	一人暮らし	177	1.7	9.0	11.3	6.8	11.9	6.8	13.6	7.3	24.9	53.1
居住年数別	その他	30	0.0	3.3	13.3	6.7	10.0	6.7	10.0	3.3	13.3	63.3
	20年以上（転入なし）	209	3.3	11.0	18.7	12.0	15.8	7.7	10.5	6.7	21.1	44.5
	20年以上（転入あり）	439	0.9	9.1	20.0	11.6	8.7	7.7	15.7	6.8	23.5	47.8
	10～19年（転入なし）	16	6.3	31.3	12.5	18.8	18.8	12.5	0.0	0.0	37.5	56.3
	10～19年（転入あり）	101	4.0	11.9	14.9	7.9	17.8	4.0	5.0	5.0	22.8	46.5
	5～9年	75	6.7	12.0	17.3	5.3	14.7	2.7	8.0	6.7	14.7	48.0
	3～4年	38	0.0	5.3	7.9	5.3	18.4	2.6	13.2	5.3	23.7	60.5
	2年以下	46	4.3	8.7	4.3	2.2	26.1	2.2	8.7	8.7	26.1	52.2
居住地区別	厚木北	110	0.9	10.9	12.7	9.1	11.8	4.5	9.1	7.3	26.4	51.8
	厚木南	58	1.7	12.1	17.2	15.5	15.5	6.9	19.0	8.6	25.9	37.9
	依知北	66	1.5	3.0	18.2	13.6	18.2	6.1	7.6	10.6	18.2	54.5
	依知南	54	1.9	11.1	27.8	13.0	14.8	1.9	16.7	5.6	16.7	46.3
	睦合北	40	10.0	12.5	17.5	15.0	15.0	5.0	17.5	5.0	22.5	47.5
	睦合南	75	2.7	9.3	12.0	2.7	9.3	5.3	12.0	8.0	20.0	56.0
	睦合西	47	0.0	10.6	8.5	8.5	8.5	0.0	8.5	0.0	21.3	48.9
	荻野	88	3.4	11.4	15.9	10.2	9.1	10.2	10.2	4.5	23.9	46.6
	小鮎	54	5.6	13.0	27.8	16.7	14.8	13.0	11.1	5.6	24.1	38.9
	南毛利	168	2.4	11.9	19.6	10.1	19.0	6.0	11.9	8.3	22.0	42.9
	南毛利南	47	0.0	6.4	17.0	6.4	8.5	8.5	12.8	0.0	19.1	53.2
	玉川	11	0.0	9.1	36.4	0.0	27.3	18.2	27.3	9.1	27.3	27.3
	相川	50	2.0	10.0	14.0	4.0	8.0	4.0	14.0	4.0	14.0	58.0
	緑ヶ丘	23	8.7	13.0	13.0	17.4	4.3	8.7	4.3	4.3	17.4	60.9
	森の里	29	0.0	3.4	20.7	13.8	6.9	10.3	10.3	6.9	41.4	37.9
幸福度別	とても幸せ	97	3.1	16.5	27.8	16.5	16.5	13.4	22.7	17.5	28.9	28.9
	幸せ	329	1.8	13.4	20.4	11.9	15.5	5.8	15.8	6.4	27.1	38.6
	ふつう	442	2.7	7.7	14.3	7.9	11.3	6.1	9.0	4.5	19.5	55.0
	あまり幸せではない 幸せではない	51 12	3.9 0.0	2.0 0.0	11.8 0.0	7.8 8.3	9.8 0.0	2.0 0.0	0.0 0.0	2.0 0.0	11.8 0.0	70.6 91.7

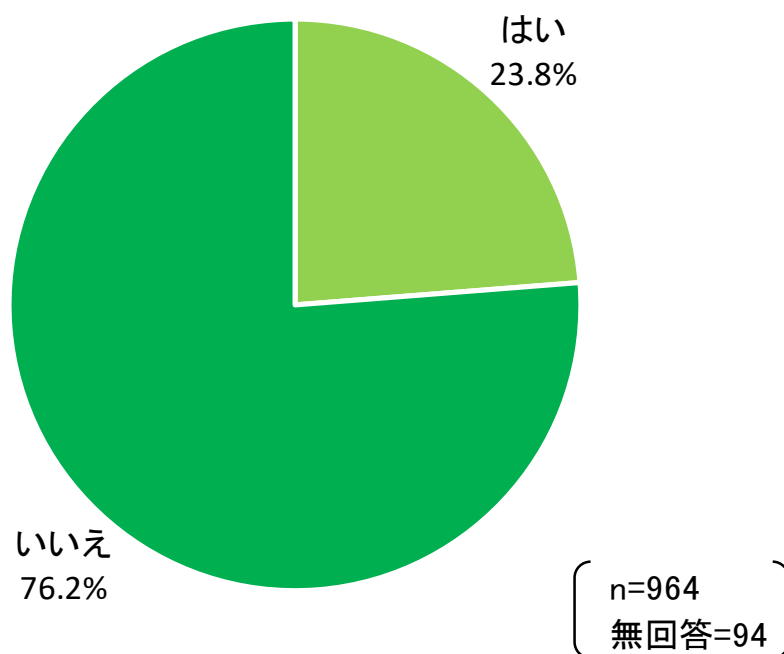
過去1年間に、行事や貸出で中央図書館、移動図書館、公民館図書室、予約搬送サービスのいずれかを利用しましたか。(B：問11)

過去1年間に、行事や貸出で中央図書館、移動図書館、公民館図書室、予約搬送サービスのいずれかを利用した市民の割合は、「はい」が23.8%となっており、「いいえ」が76.2%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、男性(24.9%)が女性(23.1%)より1.8ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10代が50.0%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子（子と二世帯）が29.1%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19年（転入なし）が41.2%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、厚木北が32.5%で最も高くなっている。幸福度別で見ると、とても幸せが33.0%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、女性(76.9%)が男性(75.1%)より1.8ポイント高くなっており、年齢別で見ると、60代が82.8%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が100.0%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20年以上（転入あり）が77.7%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、依知北が88.6%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		964	23.8	76.2
性別	男性	393	24.9	75.1
	女性	502	23.1	76.9
年齢別	10代	4	50.0	50.0
	20代	54	20.4	79.6
	30代	108	30.6	69.4
	40代	128	27.3	72.7
	50代	184	22.8	77.2
	60代	151	17.2	82.8
	70代	210	26.2	73.8
	80代以上	108	18.5	81.5
世帯構成別	夫婦	317	25.9	74.1
	親子（親との二世帯）	145	23.4	76.6
	親子（子との二世帯）	206	29.1	70.9
	親子孫（三世帯）	47	14.9	85.1
	一人暮らし	184	20.1	79.9
	その他	31	0.0	100.0
居住年数別	20年以上（転入なし）	214	24.8	75.2
	20年以上（転入あり）	449	22.3	77.7
	10～19年（転入なし）	17	41.2	58.8
	10～19年（転入あり）	104	23.1	76.9
	5～9年	77	26.0	74.0
	3～4年	39	25.6	74.4
	2年以下	47	23.4	76.6
居住地区別	厚木北	114	32.5	67.5
	厚木南	59	32.2	67.8
	依知北	70	11.4	88.6
	依知南	55	14.5	85.5
	睦合北	42	19.0	81.0
	睦合南	78	21.8	78.2
	睦合西	45	17.8	82.2
	荻野	92	22.8	77.2
	小鮎	56	30.4	69.6
	南毛利	169	29.6	70.4
	南毛利南	48	20.8	79.2
	玉川	11	18.2	81.8
	相川	50	16.0	84.0
	緑ヶ丘	24	25.0	75.0
	森の里	29	17.2	82.8
幸福度別	とても幸せ	97	33.0	67.0
	幸せ	341	31.7	68.3
	ふつう	450	17.6	82.4
	あまり幸せではない	52	11.5	88.5
	幸せではない	13	15.4	84.6

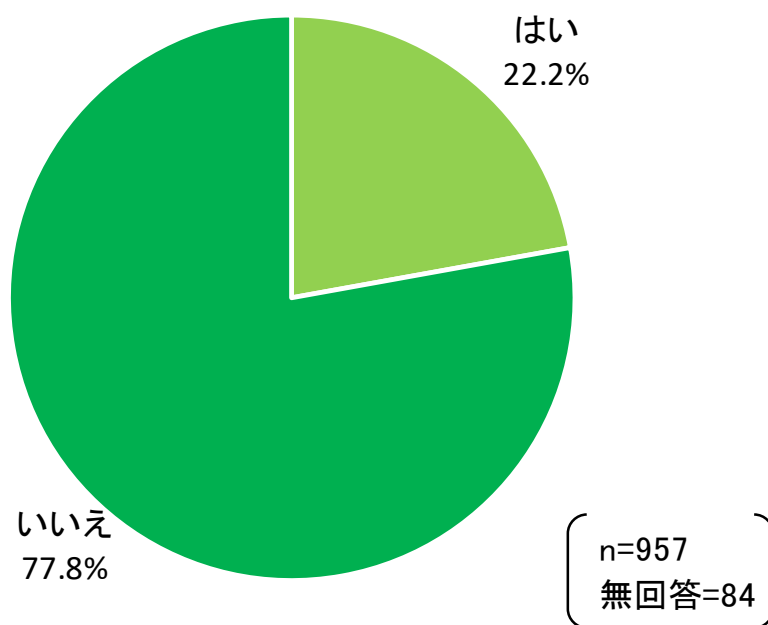
過去 1 年間に、市内で文化芸術に触れましたか。(A：問 8)

過去 1 年間に、市内で文化芸術に触れた市民の割合は、「はい」が 22.2%となっており、「いいえ」が 77.8%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、女性(22.4%)が男性(20.9%)より 1.5 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、70 代が 27.8%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫（三世帯）が 28.6%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入あり）が 24.3%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、南毛利南が 32.7%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが 35.4%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性(79.1%)が女性(77.6%)より 1.5 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10 代が 87.5%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が 90.3%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、3～4 年が 82.4%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、緑ヶ丘が 91.3%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		957	22.2	77.8
性別	男性	407	20.9	79.1
	女性	490	22.4	77.6
年齢別	10代	8	12.5	87.5
	20代	70	20.0	80.0
	30代	90	18.9	81.1
	40代	133	18.8	81.2
	50代	182	17.6	82.4
	60代	155	22.6	77.4
	70代	187	27.8	72.2
	80代以上	120	26.7	73.3
世帯構成別	夫婦	301	28.2	71.8
	親子（親との二世帯）	135	20.0	80.0
	親子（子との二世帯）	219	16.9	83.1
	親子孫（三世帯）	42	28.6	71.4
	一人暮らし	204	20.6	79.4
	その他	31	9.7	90.3
居住年数別	20年以上（転入なし）	240	22.1	77.9
	20年以上（転入あり）	428	24.3	75.7
	10～19年（転入なし）	21	19.0	81.0
	10～19年（転入あり）	118	18.6	81.4
	5～9年	61	18.0	82.0
	3～4年	34	17.6	82.4
	2年以下	38	18.4	81.6
居住地区別	厚木北	110	25.5	74.5
	厚木南	53	30.2	69.8
	依知北	62	17.7	82.3
	依知南	48	20.8	79.2
	睦合北	39	23.1	76.9
	睦合南	88	18.2	81.8
	睦合西	36	19.4	80.6
	荻野	96	19.8	80.2
	小鮎	58	12.1	87.9
	南毛利	169	23.1	76.9
	南毛利南	55	32.7	67.3
	玉川	13	30.8	69.2
	相川	59	23.7	76.3
	緑ヶ丘	23	8.7	91.3
	森の里	31	22.6	77.4
幸福度別	とても幸せ	96	35.4	64.6
	幸せ	383	27.2	72.8
	ふつう	428	15.4	84.6
	あまり幸せではない	28	14.3	85.7
	幸せではない	8	0.0	100.0

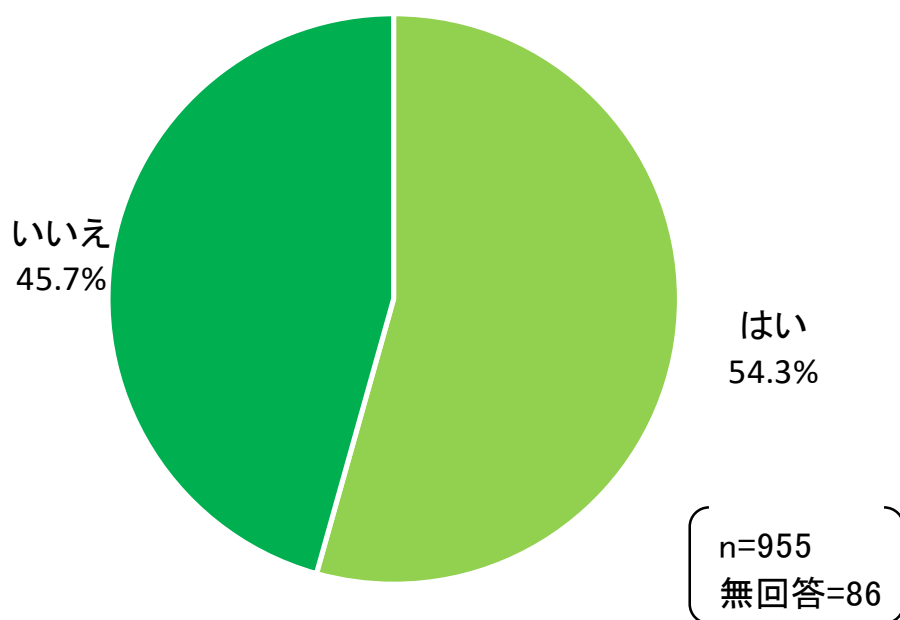
厚木の郷土文化に興味がありますか。(A：問9)

厚木の郷土文化に興味がある市民の割合は、「はい」が54.3%となっており、「いいえ」が45.7%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、男性(55.7%)が女性(52.6%)より 3.1 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、70 代が 63.7%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、一人暮らしが 59.5%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入あり）が 59.0%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、睦合北が 67.5%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが 68.4%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、女性(47.4%)が男性(44.3%)より 3.1 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10 代が 75.0%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫（三世代）が 55.0%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、2 年以下が 64.9%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、小鮎が 53.4%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		955	54.3	45.7
性別	男性	409	55.7	44.3
	女性	485	52.6	47.4
年齢別	10代	8	25.0	75.0
	20代	69	33.3	66.7
	30代	91	50.5	49.5
	40代	132	54.5	45.5
	50代	182	52.7	47.3
	60代	155	52.3	47.7
	70代	182	63.7	36.3
	80代以上	124	61.3	38.7
世帯構成別	夫婦	302	57.9	42.1
	親子（親との二世帯）	135	57.8	42.2
	親子（子との二世帯）	217	46.5	53.5
	親子孫（三世帯）	40	45.0	55.0
	一人暮らし	205	59.5	40.5
	その他	31	45.2	54.8
居住年数別	20年以上（転入なし）	239	52.3	47.7
	20年以上（転入あり）	429	59.0	41.0
	10～19年（転入なし）	21	52.4	47.6
	10～19年（転入あり）	117	52.1	47.9
	5～9年	61	54.1	45.9
	3～4年	34	38.2	61.8
	2年以下	37	35.1	64.9
居住地区別	厚木北	111	52.3	47.7
	厚木南	52	57.7	42.3
	依知北	63	58.7	41.3
	依知南	49	55.1	44.9
	睦合北	40	67.5	32.5
	睦合南	85	56.5	43.5
	睦合西	35	48.6	51.4
	荻野	97	50.5	49.5
	小鮎	58	46.6	53.4
	南毛利	172	55.2	44.8
	南毛利南	54	66.7	33.3
	玉川	12	50.0	50.0
	相川	58	48.3	51.7
	緑ヶ丘	23	47.8	52.2
	森の里	29	58.6	41.4
幸福度別	とても幸せ	95	68.4	31.6
	幸せ	383	60.1	39.9
	ふつう	426	48.4	51.6
	あまり幸せではない	28	39.3	60.7
	幸せではない	9	22.2	77.8

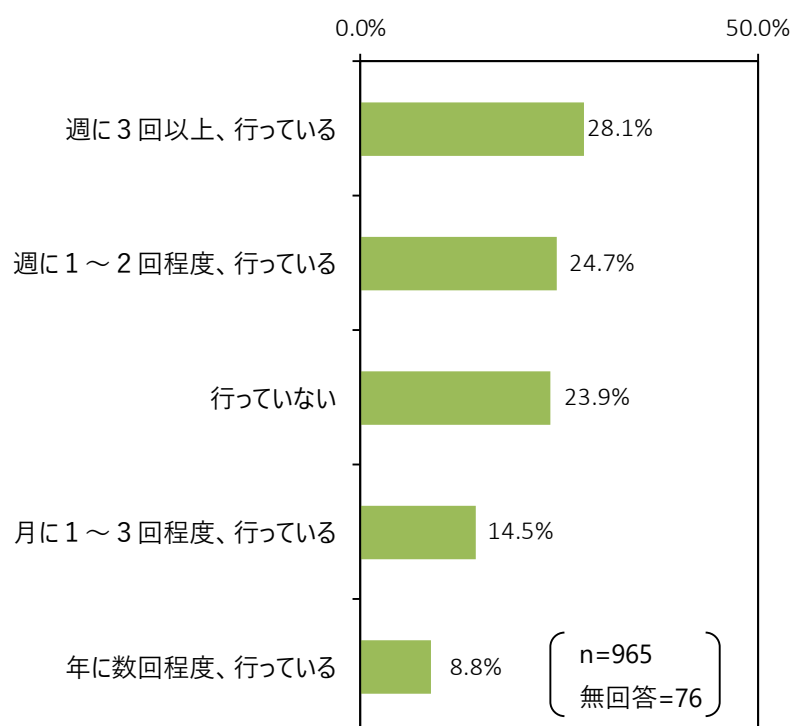
運動・スポーツをどの程度、行っていますか。次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。(A：問10)

運動・スポーツを行っている市民の割合は76.1%となっており、項目としては「週に3回以上、行っている」が28.1%で最も高くなっており、「年に数回程度、行っている」が8.8%で最も低くなっている。

【クロス集計】

「週に3回以上、行っている」を性別で見ると、男性(31.2%)が女性(25.9%)より5.3ポイント高くなっており、年齢別で見ると、70代が38.5%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、夫婦が35.5%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20年以上（転入あり）が34.7%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、緑ヶ丘が43.5%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが34.7%で最も高くなっている。

「年に数回程度、行っている」を性別で見ると、女性(9.0%)が男性(8.5%)より0.5ポイント高くなっており、年齢別で見ると、40代が13.5%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が12.9%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、5～9年が11.5%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、睦合北が17.5%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	る週 に3 回以上、 行っ てい	て週 に1 ～2 回程度、 行っ	て月 に1 ～3 回程度、 行っ	る年 に数 回程度、 行っ てい	行 っ てい ない
全体		965	28.1	24.7	14.5	8.8	23.9
性別	男性	413	31.2	24.9	14.8	8.5	20.6
	女性	491	25.9	24.8	15.1	9.0	25.3
年齢別	10代	8	25.0	25.0	25.0	0.0	25.0
	20代	70	27.1	25.7	15.7	11.4	20.0
	30代	91	17.6	28.6	22.0	11.0	20.9
	40代	133	19.5	26.3	14.3	13.5	26.3
	50代	181	25.4	23.2	13.8	12.7	24.9
	60代	154	29.9	19.5	15.6	9.1	26.0
	70代	187	38.5	25.1	15.0	3.7	17.6
	80代以上	129	31.0	26.4	8.5	3.1	31.0
世帯構成別	夫婦	301	35.5	26.9	14.3	8.6	14.6
	親子（親との二世帯）	135	24.4	27.4	16.3	6.7	25.2
	親子（子との二世帯）	219	16.4	25.1	17.4	11.9	29.2
	親子孫（三世帯）	42	31.0	21.4	11.9	11.9	23.8
	一人暮らし	212	30.2	22.2	12.3	6.1	29.2
	その他	31	29.0	16.1	12.9	12.9	29.0
居住年数別	20年以上（転入なし）	244	24.2	22.5	13.5	11.1	28.7
	20年以上（転入あり）	432	34.7	24.1	13.9	7.4	19.9
	10～19年（転入なし）	21	4.8	33.3	33.3	4.8	23.8
	10～19年（転入あり）	119	20.2	26.1	16.0	10.9	26.9
	5～9年	61	14.8	31.1	18.0	11.5	24.6
	3～4年	34	32.4	29.4	11.8	0.0	26.5
	2年以下	38	28.9	23.7	15.8	5.3	26.3
居住地区別	厚木北	112	23.2	32.1	11.6	7.1	25.9
	厚木南	52	32.7	21.2	13.5	3.8	28.8
	依知北	66	13.6	27.3	13.6	16.7	28.8
	依知南	51	27.5	23.5	17.6	7.8	23.5
	睦合北	40	30.0	27.5	10.0	17.5	15.0
	睦合南	89	25.8	25.8	12.4	9.0	27.0
	睦合西	35	34.3	20.0	8.6	8.6	28.6
	荻野	98	29.6	17.3	19.4	6.1	27.6
	小鮎	58	25.9	12.1	15.5	5.2	41.4
	南毛利	168	26.8	29.2	16.7	11.3	16.1
	南毛利南	55	25.5	34.5	14.5	5.5	20.0
	玉川	13	38.5	15.4	30.8	0.0	15.4
	相川	59	40.7	15.3	15.3	3.4	25.4
	緑ヶ丘	23	43.5	21.7	8.7	4.3	21.7
	森の里	30	33.3	26.7	16.7	16.7	6.7
幸福度別	とても幸せ	95	34.7	25.3	10.5	11.6	17.9
	幸せ	390	29.5	28.5	14.6	7.9	19.5
	ふつう	430	25.8	21.6	15.6	8.6	28.4
	あまり幸せではない	28	17.9	10.7	7.1	17.9	46.4
	幸せではない	8	0.0	50.0	25.0	0.0	25.0

2-3-4 発展政策

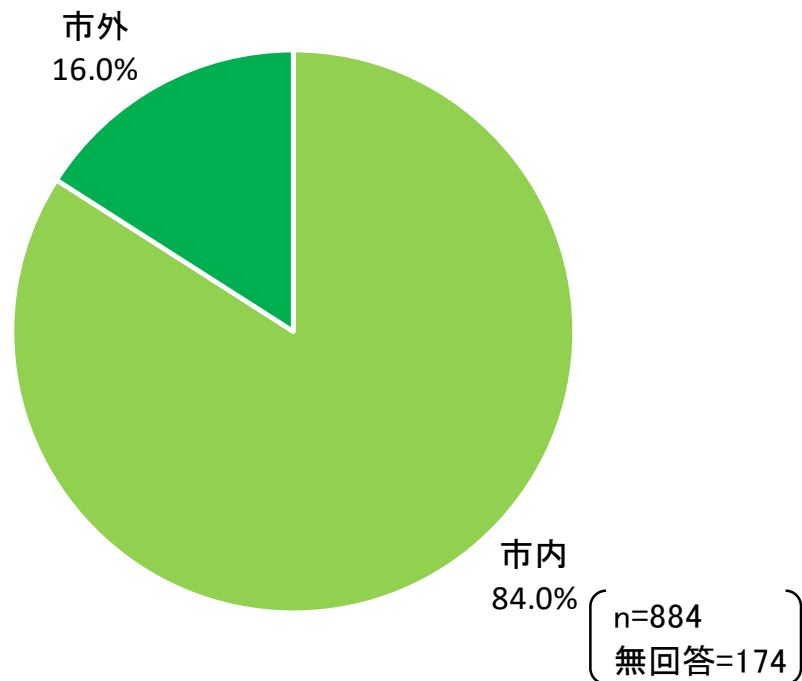
主に利用する店舗の所在地はどこですか。(B：問 12)

主に利用する店舗の所在地については、「市内」が84.0%となっており、「市外」が16.0%となっている。

【クロス集計】

「市内」を性別で見ると、男性(85.6%)が女性(82.8%)より 2.8 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、80 代以上が 92.9%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、夫婦が 88.2%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入あり）が 87.6%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、緑ヶ丘が 100.0%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが 93.3%で最も高くなっている。

「市外」を性別で見ると、女性(17.2%)が男性(14.4%)より 2.8 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、20 代が 25.5%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が 28.6%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19 年（転入なし）が 29.4%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、依知北が 47.5%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	市内	市外
全体		884	84.0	16.0
性別	男性	360	85.6	14.4
	女性	459	82.8	17.2
年齢別	10代	4	75.0	25.0
	20代	51	74.5	25.5
	30代	102	76.5	23.5
	40代	121	76.9	23.1
	50代	172	80.8	19.2
	60代	132	85.6	14.4
	70代	191	92.7	7.3
	80代以上	98	92.9	7.1
世帯構成別	夫婦	289	88.2	11.8
	親子（親との二世代）	129	74.4	25.6
	親子（子との二世代）	201	84.1	15.9
	親子孫（三世代）	42	85.7	14.3
	一人暮らし	167	85.0	15.0
	その他	28	71.4	28.6
居住年数別	20年以上（転入なし）	190	77.9	22.1
	20年以上（転入あり）	412	87.6	12.4
	10～19年（転入なし）	17	70.6	29.4
	10～19年（転入あり）	98	86.7	13.3
	5～9年	70	78.6	21.4
	3～4年	35	80.0	20.0
	2年以下	47	85.1	14.9
居住地区別	厚木北	107	94.4	5.6
	厚木南	58	94.8	5.2
	依知北	61	52.5	47.5
	依知南	44	70.5	29.5
	睦合北	40	75.0	25.0
	睦合南	71	88.7	11.3
	睦合西	43	86.0	14.0
	荻野	89	85.4	14.6
	小鮎	51	90.2	9.8
	南毛利	155	87.7	12.3
	南毛利南	43	83.7	16.3
	玉川	9	55.6	44.4
	相川	46	82.6	17.4
	緑ヶ丘	22	100.0	0.0
	森の里	26	73.1	26.9
幸福度別	とても幸せ	89	93.3	6.7
	幸せ	325	90.5	9.5
	ふつう	402	79.9	20.1
	あまり幸せではない	47	72.3	27.7
	幸せではない	12	33.3	66.7

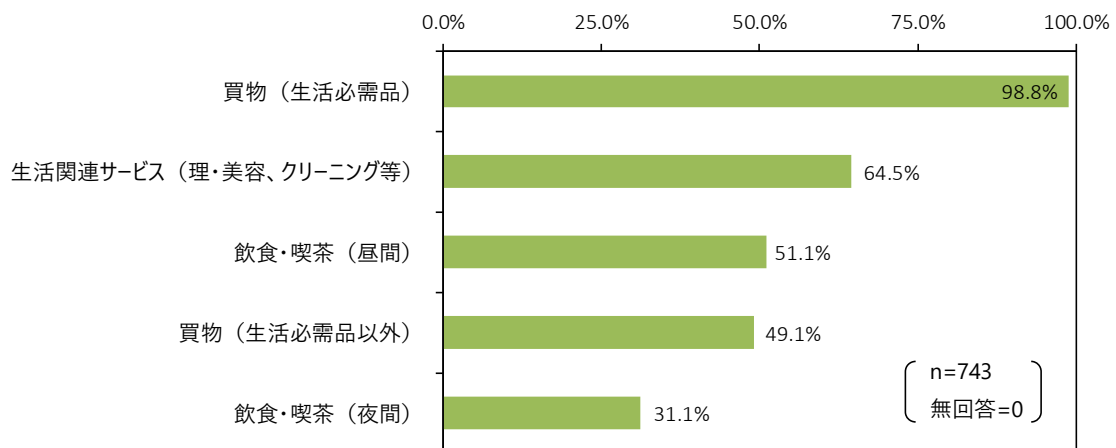
市内の店舗に行く場合、その目的は何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(B：問 12-1)

「市内の店舗を主に利用する」と答えた人のうち、市内の店舗に行く場合の目的は、「買物（生活必需品）」が 98.8%で最も高く、「飲食・喫茶（夜間）」が 31.1%で最も低くなっている。

【クロス集計】

「買物（生活必需品）」を性別で見ると、女性(99.2%)が男性(98.1%)より 1.1 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10 代及び 60 代が同率で 100.0%と最も高くなっている。世帯構成別で見ると、一人暮らし及びその他が同率で 100.0%と最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19 年（転入なし）、10～19 年（転入あり）、3～4 年及び 2 年以下が同率で 100.0%と最も高くなっている。居住地区別で見ると、厚木北、厚木南、依知北、睦合北、睦合西、荻野、小鮎、南毛利及び玉川が同率で 100.0%と最も高くなっており、幸福度別で見ると、幸せではないが 100.0%で最も高くなっている。

「飲食・喫茶（夜間）」を性別で見ると、男性(32.1%)と女性(32.1%)で同率となっており、年齢別で見ると、20 代が 50.0%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、夫婦が 35.7%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、2 年以下が 45.0%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、森の里が 42.1%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：％)

		n	買物 (生活必需品)	買物 (生活必需品以外)	飲食・喫茶 (昼間)	飲食・喫茶 (夜間)	生活関連サービス (理・美容、クリーニング等)
全体		743	98.8	49.1	51.1	31.1	64.5
性別	男性	308	98.1	47.7	45.1	32.1	60.4
	女性	380	99.2	52.1	56.8	32.1	67.6
年齢別	10代	3	100.0	33.3	66.7	33.3	33.3
	20代	38	97.4	52.6	39.5	50.0	55.3
	30代	78	98.7	46.2	60.3	33.3	60.3
	40代	93	98.9	52.7	47.3	41.9	61.3
	50代	139	98.6	54.7	50.4	40.3	63.3
	60代	113	100.0	51.3	56.6	30.1	67.3
	70代	177	98.3	46.9	49.2	23.7	68.9
	80代以上	91	98.9	40.7	49.5	12.1	65.9
世帯構成別	夫婦	255	99.2	51.0	52.9	35.7	66.7
	親子（親との二世帯）	96	95.8	49.0	44.8	28.1	56.3
	親子（子との二世帯）	169	98.8	55.0	54.4	31.4	66.3
	親子孫（三世帯）	36	97.2	47.2	58.3	22.2	75.0
	一人暮らし	142	100.0	43.7	48.6	29.6	64.1
	その他	20	100.0	40.0	45.0	30.0	45.0
居住年数別	20年以上（転入なし）	148	98.0	51.4	48.6	33.1	62.2
	20年以上（転入あり）	361	98.6	47.9	51.5	29.1	67.9
	10～19年（転入なし）	12	100.0	50.0	41.7	41.7	50.0
	10～19年（転入あり）	85	100.0	56.5	51.8	30.6	61.2
	5～9年	55	98.2	36.4	49.1	23.6	52.7
	3～4年	28	100.0	67.9	67.9	42.9	85.7
	2年以下	40	100.0	47.5	52.5	45.0	57.5
居住地区別	厚木北	101	100.0	54.5	58.4	35.6	76.2
	厚木南	55	100.0	54.5	54.5	23.6	69.1
	依知北	32	100.0	40.6	40.6	31.3	46.9
	依知南	31	96.8	41.9	35.5	35.5	51.6
	睦合北	30	100.0	50.0	56.7	40.0	56.7
	睦合南	63	96.8	49.2	47.6	34.9	66.7
	睦合西	37	100.0	40.5	45.9	35.1	70.3
	荻野	76	100.0	40.8	40.8	15.8	60.5
	小鮎	46	100.0	43.5	56.5	26.1	63.0
	南毛利	136	100.0	55.1	61.0	33.1	66.9
	南毛利南	36	97.2	38.9	33.3	33.3	47.2
	玉川	5	100.0	60.0	60.0	40.0	60.0
	相川	38	92.1	52.6	44.7	26.3	68.4
	緑ヶ丘	22	95.5	40.9	50.0	36.4	59.1
	森の里	19	94.7	78.9	57.9	42.1	63.2
幸福度別	とても幸せ	83	98.8	51.8	68.7	45.8	74.7
	幸せ	294	99.3	56.5	55.1	33.7	67.7
	ふつう	321	98.8	43.0	45.8	25.5	59.8
	あまり幸せではない	34	94.1	44.1	32.4	29.4	58.8
	幸せではない	4	100.0	0.0	25.0	25.0	50.0

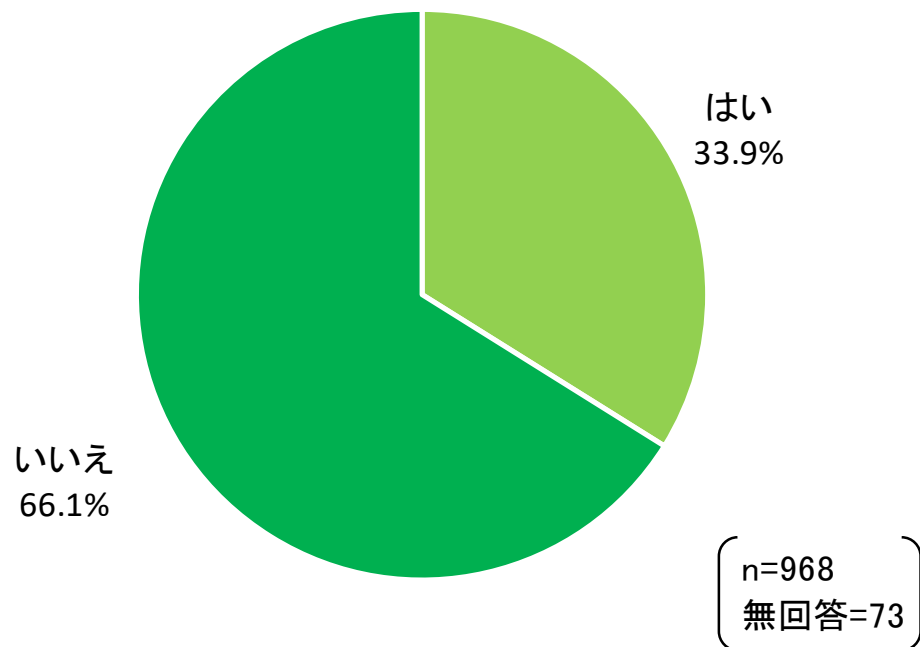
過去１年間に、市内の観光スポットへの訪問やイベント参加をしましたか。(A：問 11)

過去１年間に、市内の観光スポットへの訪問やイベント参加をした市民の割合は、「はい」が 33.9%となっており、「いいえ」が 66.1%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、女性(35.7%)が男性(33.0%)より 2.7 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、40 代が 44.4%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫（三世代）が 41.5%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、3～4 年が 50.0%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、玉川が 41.7%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが 47.9%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性(67.0%)が女性(64.3%)より 2.7 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10 代が 87.5%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が 76.7%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入なし）が 74.3%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、依知北が 76.1%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		968	33.9	66.1
性別	男性	409	33.0	67.0
	女性	496	35.7	64.3
年齢別	10代	8	12.5	87.5
	20代	70	24.3	75.7
	30代	91	41.8	58.2
	40代	133	44.4	55.6
	50代	183	36.1	63.9
	60代	155	34.2	65.8
	70代	189	33.9	66.1
	80代以上	127	20.5	79.5
世帯構成別	夫婦	304	40.1	59.9
	親子（親との二世代）	135	28.1	71.9
	親子（子との二世代）	220	37.7	62.3
	親子孫（三世代）	41	41.5	58.5
	一人暮らし	213	25.4	74.6
	その他	30	23.3	76.7
居住年数別	20年以上（転入なし）	245	25.7	74.3
	20年以上（転入あり）	433	35.6	64.4
	10～19年（転入なし）	21	33.3	66.7
	10～19年（転入あり）	120	36.7	63.3
	5～9年	60	45.0	55.0
	3～4年	34	50.0	50.0
	2年以下	38	26.3	73.7
居住地区別	厚木北	111	39.6	60.4
	厚木南	53	28.3	71.7
	依知北	67	23.9	76.1
	依知南	51	29.4	70.6
	睦合北	38	39.5	60.5
	睦合南	89	39.3	60.7
	睦合西	34	38.2	61.8
	荻野	98	27.6	72.4
	小鮎	58	29.3	70.7
	南毛利	171	38.6	61.4
	南毛利南	56	37.5	62.5
	玉川	12	41.7	58.3
	相川	58	29.3	70.7
	緑ヶ丘	23	30.4	69.6
	森の里	31	32.3	67.7
幸福度別	とても幸せ	96	47.9	52.1
	幸せ	392	41.8	58.2
	ふつう	429	24.5	75.5
	あまり幸せではない	28	17.9	82.1
	幸せではない	9	11.1	88.9

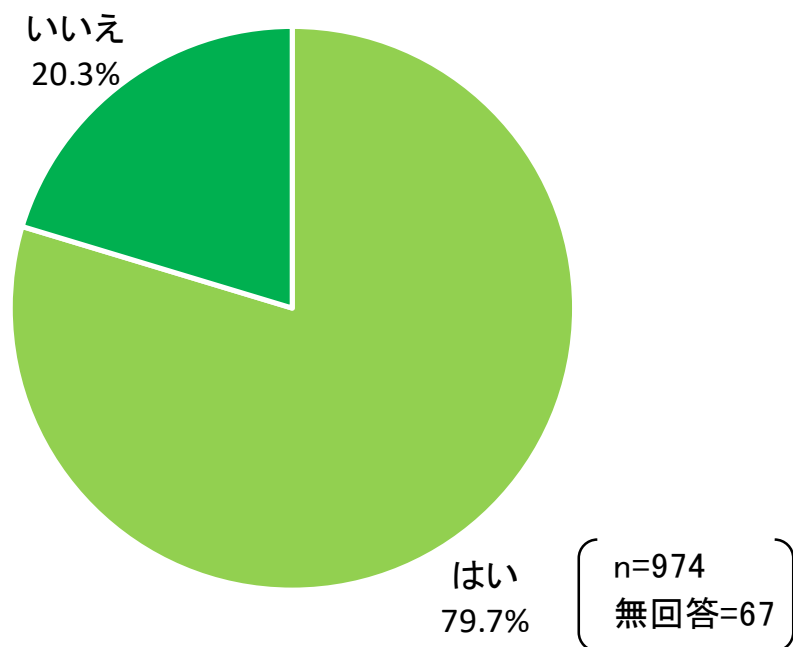
過去1年間に、直売所・スーパー等で地元の農産物を購入しましたか。(A：問12)

過去1年間に、直売所・スーパー等で地元の農産物を購入した市民の割合は、「はい」が79.7%となっており、「いいえ」が20.3%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、女性(84.5%)が男性(73.5%)より11.0ポイント高くなっており、年齢別で見ると、60代が89.0%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、夫婦が86.2%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20年以上（転入あり）が85.6%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、睦合西が88.6%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、幸せが84.4%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性(26.5%)が女性(15.5%)より11.0ポイント高くなっており、年齢別で見ると、20代が34.3%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が41.9%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、2年以下が36.8%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、睦合南が26.4%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		974	79.7	20.3
性別	男性	412	73.5	26.5
	女性	498	84.5	15.5
年齢別	10代	7	71.4	28.6
	20代	70	65.7	34.3
	30代	92	71.7	28.3
	40代	132	70.5	29.5
	50代	184	79.3	20.7
	60代	154	89.0	11.0
	70代	191	86.4	13.6
	80代以上	132	81.1	18.9
世帯構成別	夫婦	305	86.2	13.8
	親子（親との二世代）	135	79.3	20.7
	親子（子との二世代）	221	83.3	16.7
	親子孫（三世代）	42	78.6	21.4
	一人暮らし	216	69.4	30.6
	その他	31	58.1	41.9
居住年数別	20年以上（転入なし）	245	76.3	23.7
	20年以上（転入あり）	437	85.6	14.4
	10～19年（転入なし）	21	76.2	23.8
	10～19年（転入あり）	120	78.3	21.7
	5～9年	61	63.9	36.1
	3～4年	34	73.5	26.5
	2年以下	38	63.2	36.8
居住地区別	厚木北	112	76.8	23.2
	厚木南	53	75.5	24.5
	依知北	69	73.9	26.1
	依知南	50	84.0	16.0
	睦合北	39	76.9	23.1
	睦合南	91	73.6	26.4
	睦合西	35	88.6	11.4
	荻野	98	75.5	24.5
	小鮎	57	78.9	21.1
	南毛利	170	85.3	14.7
	南毛利南	56	87.5	12.5
	玉川	13	76.9	23.1
	相川	59	81.4	18.6
	緑ヶ丘	23	82.6	17.4
	森の里	31	74.2	25.8
幸福度別	とても幸せ	96	82.3	17.7
	幸せ	397	84.4	15.6
	ふつう	430	76.3	23.7
	あまり幸せではない	28	60.7	39.3
	幸せではない	9	66.7	33.3

2-3-5 潤い政策

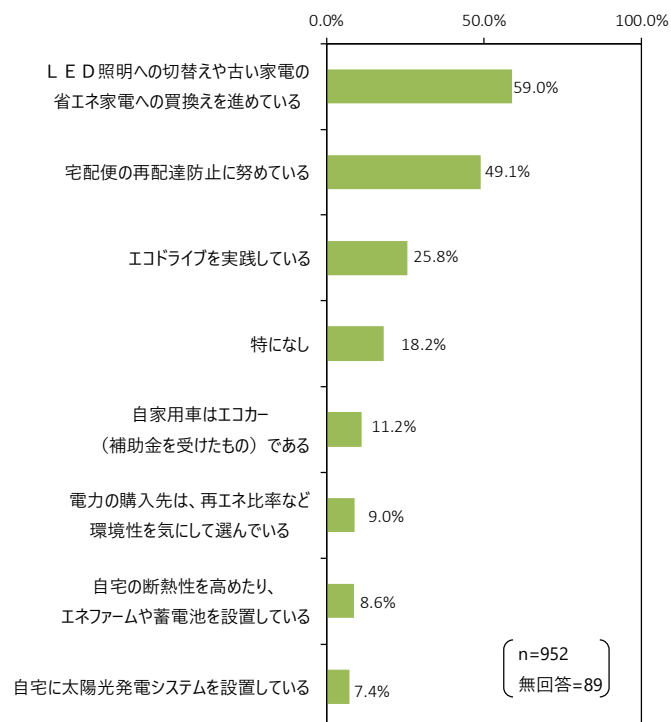
地球温暖化を緩和するために取り組んでいることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(A：問 13)

地球温暖化を緩和するために取り組んでいることがある市民の割合は 81.8%となっており、項目としては「L E D照明への切替えや古い家電の省エネ家電への買換えを進めている」が 59.0%で最も高く、「自宅に太陽光発電システムを設置している」が 7.4%で最も低くなっている。

【クロス集計】

「L E D照明への切替えや古い家電の省エネ家電への買換えを進めている」を性別で見ると、男性(60.5%)が女性(57.6%)より 2.9 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、70代が 72.5%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫（三世代）が 72.5%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入あり）が 66.9%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、森の里が 70.0%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、幸せが 60.8%で最も高くなっている。

「自宅に太陽光発電システムを設置している」を性別で見ると、女性(9.1%)が男性(5.7%)より 3.4 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10 代が 28.6%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫（三世代）が 25.0%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19 年（転入あり）が 11.1%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、玉川が 15.4%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

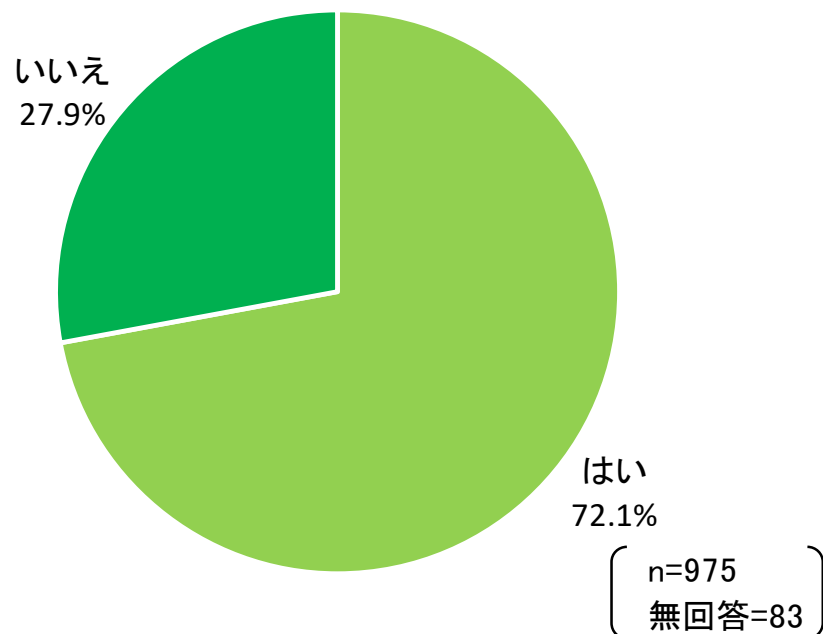
		n	自宅に太陽光発電システムを設置している	自宅の断熱性を高めたり、エネファームや蓄電池を設置している	LED照明への切替えや古い家電の省エネ家電への買い換えを進めている	電力の購入先は、再エネ比率など環境性を気にして選んでいる	自家用車はエコカー（補助金を受けたもの）である	エコドライブを実践している	宅配便の再配達防止に努めている	特になし
全体		952	7.4	8.6	59.0	9.0	11.2	25.8	49.1	18.2
性別	男性	405	5.7	8.9	60.5	8.6	13.8	31.9	45.7	20.2
	女性	484	9.1	8.5	57.6	9.1	8.7	21.1	52.5	16.9
年齢別	10代	7	28.6	42.9	42.9	0.0	14.3	0.0	14.3	14.3
	20代	69	8.7	5.8	42.0	7.2	7.2	14.5	42.0	34.8
	30代	91	13.2	11.0	37.4	4.4	6.6	18.7	44.0	27.5
	40代	129	14.7	10.9	56.6	7.0	9.3	27.9	60.5	13.2
	50代	182	4.9	8.2	56.6	11.0	12.6	32.4	49.5	18.1
	60代	154	7.1	10.4	66.2	5.8	15.6	31.2	49.4	14.3
	70代	178	3.9	7.9	72.5	12.4	14.0	33.7	51.7	12.4
	80代以上	130	2.3	3.1	61.5	12.3	5.4	9.2	45.4	21.5
世帯構成別	夫婦	299	7.4	10.4	69.2	13.4	15.7	33.1	51.8	11.4
	親子（親との二世帯）	133	6.8	9.0	49.6	8.3	10.5	26.3	45.9	25.6
	親子（子との二世帯）	214	11.2	10.3	57.5	7.9	9.3	22.4	53.7	15.4
	親子孫（三世帯）	40	25.0	12.5	72.5	7.5	17.5	32.5	40.0	7.5
	一人暮らし	210	1.0	3.8	51.0	6.2	5.2	17.1	47.6	26.2
	その他	31	6.5	6.5	51.6	3.2	9.7	29.0	51.6	22.6
居住年数別	20年以上（転入なし）	237	9.3	8.0	54.0	10.1	9.3	24.5	46.4	20.7
	20年以上（転入あり）	429	5.6	7.0	66.9	9.6	11.9	28.7	50.6	15.4
	10～19年（転入なし）	20	5.0	10.0	60.0	5.0	25.0	40.0	35.0	20.0
	10～19年（転入あり）	117	11.1	11.1	61.5	12.8	10.3	23.1	53.0	12.0
	5～9年	59	6.8	11.9	45.8	5.1	15.3	27.1	62.7	23.7
	3～4年	34	2.9	11.8	35.3	2.9	8.8	17.6	41.2	32.4
	2年以下	38	10.5	10.5	28.9	0.0	2.6	10.5	44.7	34.2
居住地区別	厚木北	109	0.9	11.0	51.4	8.3	4.6	16.5	61.5	19.3
	厚木南	52	3.8	11.5	65.4	11.5	7.7	9.6	51.9	23.1
	依知北	66	9.1	3.0	56.1	7.6	10.6	30.3	45.5	19.7
	依知南	51	7.8	9.8	60.8	5.9	9.8	23.5	45.1	19.6
	睦合北	38	7.9	7.9	63.2	15.8	7.9	34.2	50.0	18.4
	睦合南	88	8.0	5.7	62.5	11.4	9.1	26.1	53.4	9.1
	睦合西	34	2.9	2.9	50.0	5.9	5.9	17.6	38.2	32.4
	荻野	93	10.8	9.7	55.9	5.4	15.1	23.7	39.8	25.8
	小鮎	55	10.9	7.3	56.4	5.5	16.4	20.0	27.3	29.1
	南毛利	170	8.2	10.0	64.7	14.7	15.9	34.1	55.3	11.8
	南毛利南	55	7.3	9.1	49.1	7.3	10.9	29.1	45.5	18.2
	玉川	13	15.4	15.4	53.8	38.5	15.4	46.2	46.2	7.7
	相川	58	8.6	10.3	62.1	1.7	6.9	24.1	55.2	17.2
	緑ヶ丘	23	8.7	4.3	60.9	0.0	8.7	17.4	52.2	13.0
	森の里	30	6.7	6.7	70.0	3.3	13.3	40.0	50.0	13.3
幸福度別	とても幸せ	95	12.6	12.6	60.0	16.8	17.9	28.4	48.4	12.6
	幸せ	385	8.1	11.2	60.8	10.6	11.4	29.1	56.1	15.8
	ふつう	422	5.9	5.5	57.3	6.2	9.2	22.7	43.4	21.3
	あまり幸せではない	28	3.6	7.1	50.0	7.1	10.7	21.4	60.7	17.9
	幸せではない	9	0.0	0.0	55.6	0.0	0.0	33.3	55.6	33.3

ごみの減量を意識している市民の割合は、「はい」が 72.1%となっており、「いいえ」が 27.9%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、女性(72.8%)が男性(69.8%)より 3.0 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10 代が 100.0%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、夫婦が 78.0%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入あり）が 78.3%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、南毛利が 80.0%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが 77.5%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性(30.2%)が女性(27.2%)より 3.0 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、30 代が 53.8%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子（親との二世帯）が 40.6%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19 年（転入あり）が 44.8%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、緑ヶ丘が 50.0%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：％)

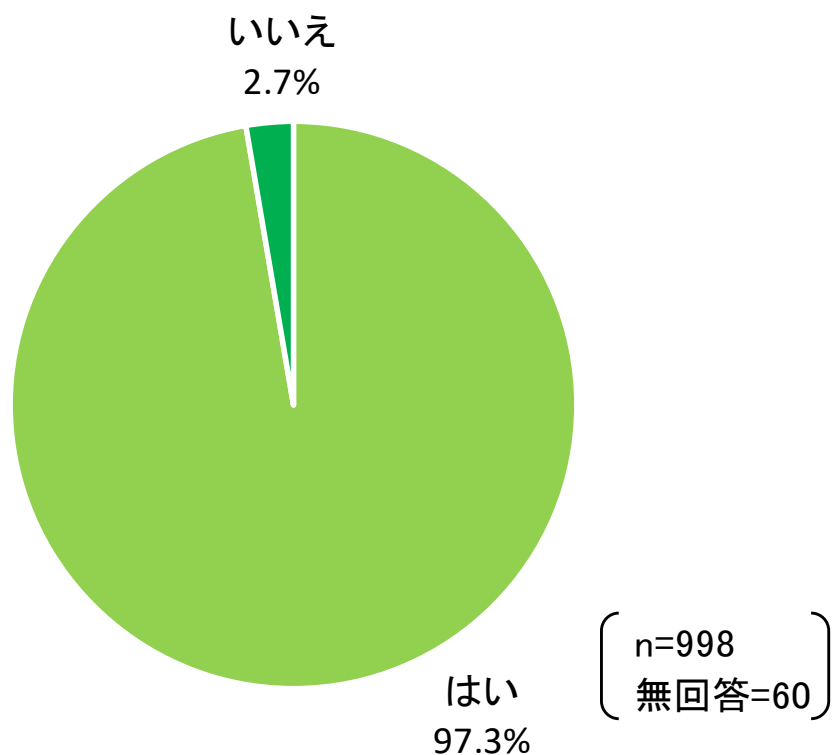
		n	はい	いいえ
全体		975	72.1	27.9
性別	男性	398	69.8	30.2
	女性	504	72.8	27.2
年齢別	10代	4	100.0	0.0
	20代	54	55.6	44.4
	30代	104	46.2	53.8
	40代	127	60.6	39.4
	50代	182	70.9	29.1
	60代	150	74.7	25.3
	70代	221	85.1	14.9
	80代以上	119	86.6	13.4
世帯構成別	夫婦	327	78.0	22.0
	親子（親との二世代）	143	59.4	40.6
	親子（子との二世代）	211	64.9	35.1
	親子孫（三世代）	45	75.6	24.4
	一人暮らし	188	77.7	22.3
	その他	30	66.7	33.3
居住年数別	20年以上（転入なし）	213	72.8	27.2
	20年以上（転入あり）	465	78.3	21.7
	10～19年（転入なし）	18	77.8	22.2
	10～19年（転入あり）	105	55.2	44.8
	5～9年	74	60.8	39.2
	3～4年	38	71.1	28.9
	2年以下	48	60.4	39.6
居住地区別	厚木北	115	70.4	29.6
	厚木南	61	75.4	24.6
	依知北	73	68.5	31.5
	依知南	54	72.2	27.8
	睦合北	41	78.0	22.0
	睦合南	78	73.1	26.9
	睦合西	47	61.7	38.3
	荻野	94	74.5	25.5
	小鮎	56	64.3	35.7
	南毛利	170	80.0	20.0
	南毛利南	49	71.4	28.6
	玉川	11	72.7	27.3
	相川	52	69.2	30.8
	緑ヶ丘	24	50.0	50.0
	森の里	31	74.2	25.8
幸福度別	とても幸せ	102	77.5	22.5
	幸せ	345	73.3	26.7
	ふつう	450	72.7	27.3
	あまり幸せではない	54	50.0	50.0
	幸せではない	13	53.8	46.2

資源の分別を意識している市民の割合は、「はい」が 97.3%となっており、「いいえ」が 2.7%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、男性（97.5%）が女性（97.1%）より 0.4 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10 代が 100.0%となっている。世帯構成別で見ると、夫婦が 98.8%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19 年（転入なし）が 100.0%で最も高くなっており、居住地区別で見ると厚木南、小鮎及び森の里が同率で 100.0%と最も高くなっており、幸福度別で見ると、幸せが 98.9%で最も高くなっており、

「いいえ」を性別で見ると、女性（2.9%）が男性（2.5%）より 0.4 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、20 代が 8.8%で最も高くなっており、世帯構成別で見ると、その他が 13.3%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、2 年以下が 8.2%で最も高くなっており、居住地区別で見ると、相川が 11.3%で最も高くなっており、



【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		998	97.3	2.7
性別	男性	405	97.5	2.5
	女性	515	97.1	2.9
年齢別	10代	4	100.0	0.0
	20代	57	91.2	8.8
	30代	107	95.3	4.7
	40代	129	96.9	3.1
	50代	185	97.8	2.2
	60代	154	98.7	1.3
	70代	224	98.7	1.3
	80代以上	121	97.5	2.5
世帯構成別	夫婦	333	98.8	1.2
	親子（親との二世代）	148	96.6	3.4
	親子（子との二世代）	214	97.7	2.3
	親子孫（三世代）	48	97.9	2.1
	一人暮らし	191	96.3	3.7
	その他	30	86.7	13.3
居住年数別	20年以上（転入なし）	220	96.8	3.2
	20年以上（転入あり）	474	98.1	1.9
	10～19年（転入なし）	18	100.0	0.0
	10～19年（転入あり）	105	98.1	1.9
	5～9年	76	98.7	1.3
	3～4年	39	92.3	7.7
	2年以下	49	91.8	8.2
居住地区別	厚木北	117	94.9	5.1
	厚木南	62	100.0	0.0
	依知北	75	97.3	2.7
	依知南	55	98.2	1.8
	睦合北	42	97.6	2.4
	睦合南	79	97.5	2.5
	睦合西	48	97.9	2.1
	荻野	97	97.9	2.1
	小鮎	59	100.0	0.0
	南毛利	173	98.8	1.2
	南毛利南	50	96.0	4.0
	玉川	11	90.9	9.1
	相川	53	88.7	11.3
	緑ヶ丘	24	95.8	4.2
	森の里	31	100.0	0.0
幸福度別	とても幸せ	103	98.1	1.9
	幸せ	352	98.9	1.1
	ふつう	465	96.6	3.4
	あまり幸せではない	54	94.4	5.6
	幸せではない	13	84.6	15.4

2-3-6 共創政策

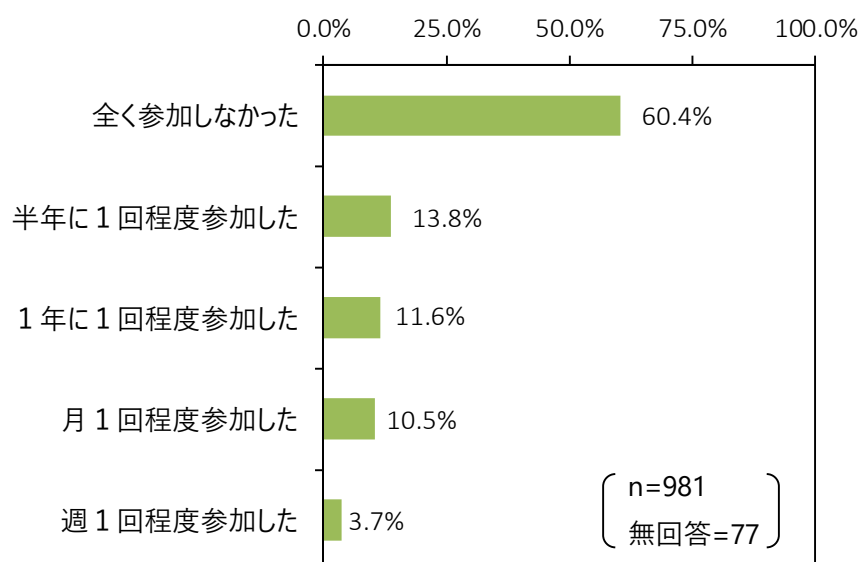
過去1年間に、自治会やボランティア・NPO等の活動に参加しましたか。次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。(B：問15)

過去1年間に、自治会やボランティア・NPO等の活動に参加した市民の割合は39.6%となっており、項目別では「全く参加しなかった」が60.4%で最も高く、「週1回程度参加した」が3.7%で最も低くなっている。

【クロス集計】

「全く参加しなかった」を性別で見ると、男性(61.3%)が女性(59.6%)より1.7ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10代が100.0%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子(親との二世帯)が72.6%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、2年以下が93.6%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、厚木北が76.7%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、幸せではないが84.6%で最も高くなっている。

「週1回程度参加した」を性別で見ると、女性(3.8%)が男性(3.5%)より0.3ポイント高くなっており、年齢別で見ると、70代が6.4%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、夫婦が6.7%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19年(転入なし)が5.6%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、睦合北が9.8%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	週 1 回 程 度 参 加 し た	月 1 回 程 度 参 加 し た	半 年 に 1 回 程 度 参 加 し た	1 年 に 1 回 程 度 参 加 し た	全 く 参 加 し な か つ た
全体		981	3.7	10.5	13.8	11.6	60.4
性別	男性	403	3.5	11.4	13.2	10.7	61.3
	女性	503	3.8	9.5	14.1	12.9	59.6
年齢別	10代	4	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	20代	53	1.9	0.0	3.8	1.9	92.5
	30代	108	2.8	1.9	8.3	7.4	79.6
	40代	128	2.3	13.3	13.3	12.5	58.6
	50代	185	2.7	7.6	13.0	11.4	65.4
	60代	152	2.6	8.6	12.5	15.1	61.2
	70代	220	6.4	19.5	18.2	12.3	43.6
	80代以上	117	5.1	11.1	18.8	13.7	51.3
世帯構成別	夫婦	326	6.7	11.3	17.2	13.2	51.5
	親子（親との二世帯）	146	2.7	6.2	9.6	8.9	72.6
	親子（子との二世帯）	211	1.4	12.3	16.1	10.9	59.2
	親子孫（三世帯）	47	2.1	25.5	14.9	12.8	44.7
	一人暮らし	192	2.6	7.3	9.9	9.9	70.3
	その他	30	0.0	13.3	3.3	13.3	70.0
居住年数別	20年以上（転入なし）	216	3.2	12.0	13.4	12.5	58.8
	20年以上（転入あり）	463	4.5	13.0	17.7	12.3	52.5
	10～19年（転入なし）	18	5.6	16.7	5.6	11.1	61.1
	10～19年（転入あり）	105	2.9	6.7	10.5	12.4	67.6
	5～9年	77	2.6	5.2	9.1	11.7	71.4
	3～4年	39	5.1	0.0	2.6	5.1	87.2
	2年以下	47	0.0	0.0	2.1	4.3	93.6
居住地区別	厚木北	116	4.3	6.0	4.3	8.6	76.7
	厚木南	60	1.7	13.3	15.0	15.0	55.0
	依知北	74	4.1	5.4	12.2	14.9	63.5
	依知南	56	3.6	10.7	19.6	21.4	44.6
	睦合北	41	9.8	12.2	4.9	2.4	70.7
	睦合南	79	1.3	3.8	24.1	6.3	64.6
	睦合西	48	2.1	12.5	4.2	14.6	66.7
	荻野	94	3.2	16.0	18.1	7.4	55.3
	小鮎	57	3.5	14.0	17.5	15.8	49.1
	南毛利	170	5.3	15.3	11.2	13.5	54.7
	南毛利南	49	2.0	8.2	12.2	10.2	67.3
	玉川	11	0.0	18.2	45.5	0.0	36.4
	相川	52	0.0	0.0	17.3	13.5	69.2
	緑ヶ丘	24	8.3	8.3	20.8	12.5	50.0
	森の里	31	6.5	16.1	12.9	6.5	58.1
幸福度別	とても幸せ	101	7.9	14.9	15.8	15.8	45.5
	幸せ	347	3.7	13.3	16.7	11.5	54.8
	ふつう	458	3.3	7.9	12.0	11.4	65.5
	あまり幸せではない	52	0.0	9.6	3.8	5.8	80.8
	幸せではない	13	0.0	7.7	0.0	7.7	84.6

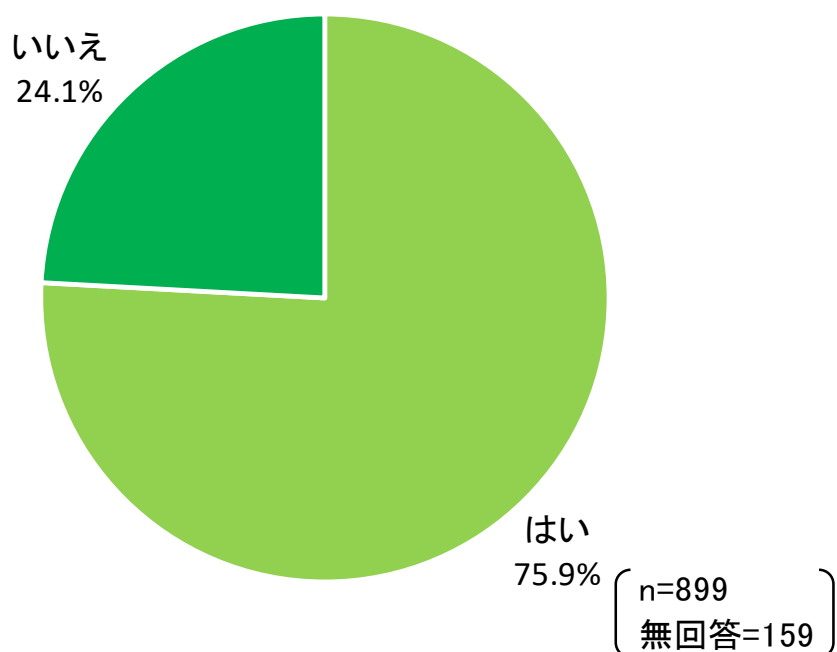
必要な行政情報は入手できていますか。(B：問 16)

必要な行政情報を入手できている市民の割合は、「はい」が 75.9%となっており、「いいえ」が 24.1%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、女性(77.7%)が男性(74.0%)より 3.7 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、70 代が 89.4%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、夫婦が 82.3%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入あり）が 83.8%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、南毛利南が 82.6%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが 87.4%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性(26.0%)が女性(22.3%)より 3.7 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10 代が 75.0%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が 53.6%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、3～4 年が 48.6%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、睦合北が 40.0%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：％)

		n	はい	いいえ
全体		899	75.9	24.1
性別	男性	373	74.0	26.0
	女性	462	77.7	22.3
年齢別	10代	4	25.0	75.0
	20代	54	61.1	38.9
	30代	102	64.7	35.3
	40代	123	67.5	32.5
	50代	178	71.3	28.7
	60代	139	78.4	21.6
	70代	188	89.4	10.6
	80代以上	98	84.7	15.3
世帯構成別	夫婦	293	82.3	17.7
	親子（親との二世帯）	138	71.0	29.0
	親子（子との二世帯）	199	79.4	20.6
	親子孫（三世帯）	40	80.0	20.0
	一人暮らし	174	66.1	33.9
	その他	28	46.4	53.6
居住年数別	20年以上（転入なし）	200	75.5	24.5
	20年以上（転入あり）	414	83.8	16.2
	10～19年（転入なし）	18	66.7	33.3
	10～19年（転入あり）	100	67.0	33.0
	5～9年	71	67.6	32.4
	3～4年	35	51.4	48.6
	2年以下	46	52.2	47.8
居住地区別	厚木北	105	77.1	22.9
	厚木南	61	80.3	19.7
	依知北	65	70.8	29.2
	依知南	49	71.4	28.6
	睦合北	40	60.0	40.0
	睦合南	69	72.5	27.5
	睦合西	42	73.8	26.2
	荻野	88	78.4	21.6
	小鮎	52	76.9	23.1
	南毛利	159	78.6	21.4
	南毛利南	46	82.6	17.4
	玉川	11	81.8	18.2
	相川	46	71.7	28.3
	緑ヶ丘	21	76.2	23.8
	森の里	26	76.9	23.1
幸福度別	とても幸せ	95	87.4	12.6
	幸せ	322	85.7	14.3
	ふつう	408	68.6	31.4
	あまり幸せではない	51	54.9	45.1
	幸せではない	13	38.5	61.5

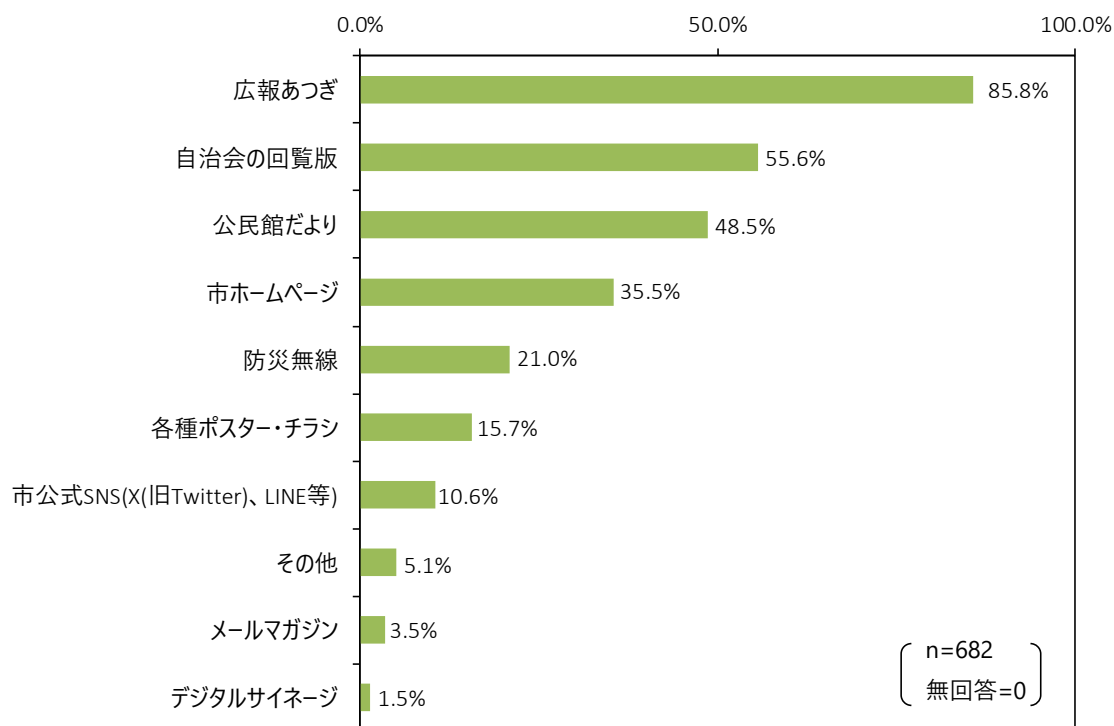
どのような情報媒体から入手していますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(B：問 16-1)

「必要な行政情報は入手できている」と答えた人のうち、どのような情報媒体から入手しているかについては、「広報あつぎ」が85.8%で最も高く、「デジタルサイネージ」が1.5%で最も低くなっている。

【クロス集計】

「広報あつぎ」を性別で見ると、女性(86.6%)が男性(84.4%)より 2.2 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10 代が 100.0%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、夫婦が 93.4%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入あり）が 92.5%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、森の里が 95.0%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、幸せが 88.4%で最も高くなっている。

「デジタルサイネージ」を性別で見ると、男性(1.4%)と女性(1.4%)で同率となっており、年齢別で見ると、40 代が 6.0%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が 7.7%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19 年（転入あり）が 3.0%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、相川が 6.1%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：％)

		n	広報あつぎ	公民館だより	市ホームページ	市公式SNS (Twitter、LINE等)	デジタルサイネージ	防災無線	自治会の回覧版	各種ポスター・チラシ	メールマガジン	その他
全体		682	85.8	48.5	35.5	10.6	1.5	21.0	55.6	15.7	3.5	5.1
性別	男性	276	84.4	47.5	39.5	8.0	1.4	17.0	54.7	17.0	2.2	3.3
	女性	359	86.6	49.3	34.3	12.5	1.4	24.0	55.4	14.8	4.7	6.4
年齢別	10代	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0
	20代	33	54.5	24.2	45.5	15.2	0.0	6.1	12.1	12.1	6.1	12.1
	30代	66	63.6	27.3	48.5	18.2	1.5	12.1	21.2	13.6	1.5	3.0
	40代	83	81.9	34.9	44.6	13.3	6.0	13.3	39.8	10.8	6.0	8.4
	50代	127	81.1	30.7	42.5	12.6	0.8	20.5	40.2	15.7	5.5	4.7
	60代	109	93.6	48.6	43.1	12.8	1.8	22.0	62.4	15.6	6.4	3.7
	70代	168	96.4	70.8	22.0	4.2	0.0	26.2	79.8	16.1	0.6	4.2
	80代以上	83	95.2	72.3	18.1	6.0	1.2	30.1	83.1	20.5	1.2	4.8
世帯構成別	夫婦	241	93.4	56.8	29.9	10.4	0.4	24.1	69.3	14.5	2.5	2.1
	親子（親との二世帯）	98	76.5	37.8	44.9	12.2	3.1	19.4	38.8	13.3	5.1	7.1
	親子（子との二世帯）	158	86.1	45.6	41.1	13.3	0.0	20.9	49.4	17.1	5.7	7.0
	親子孫（三世帯）	32	90.6	56.3	28.1	3.1	3.1	21.9	71.9	6.3	3.1	9.4
	一人暮らし	115	77.4	42.6	34.8	7.0	3.5	15.7	44.3	18.3	2.6	7.0
	その他	13	76.9	38.5	38.5	15.4	7.7	23.1	53.8	15.4	0.0	0.0
居住年数別	20年以上（転入なし）	151	84.1	50.3	36.4	9.3	1.3	21.9	53.0	17.9	3.3	7.3
	20年以上（転入あり）	347	92.5	56.8	30.5	10.4	1.7	25.1	68.6	16.1	4.0	4.3
	10～19年（転入なし）	12	83.3	16.7	33.3	16.7	0.0	16.7	58.3	16.7	16.7	8.3
	10～19年（転入あり）	67	83.6	32.8	49.3	10.4	3.0	13.4	40.3	7.5	3.0	4.5
	5～9年	48	75.0	37.5	47.9	4.2	0.0	14.6	27.1	10.4	0.0	6.3
	3～4年	18	61.1	22.2	38.9	16.7	0.0	5.6	33.3	11.1	0.0	5.6
	2年以下	24	50.0	25.0	37.5	29.2	0.0	8.3	12.5	25.0	4.2	4.2
居住地区別	厚木北	81	84.0	35.8	39.5	7.4	1.2	17.3	34.6	18.5	1.2	3.7
	厚木南	49	83.7	55.1	49.0	14.3	0.0	20.4	53.1	20.4	4.1	2.0
	依知北	46	84.8	58.7	43.5	2.2	0.0	26.1	63.0	13.0	6.5	6.5
	依知南	35	82.9	48.6	34.3	14.3	0.0	17.1	60.0	5.7	2.9	14.3
	睦合北	24	79.2	58.3	29.2	12.5	0.0	20.8	75.0	8.3	4.2	8.3
	睦合南	50	86.0	44.0	26.0	8.0	2.0	14.0	62.0	20.0	6.0	4.0
	睦合西	31	90.3	48.4	38.7	0.0	0.0	12.9	51.6	22.6	0.0	9.7
	荻野	69	91.3	40.6	37.7	8.7	2.9	21.7	60.9	13.0	1.4	4.3
	小鮎	40	85.0	65.0	30.0	15.0	0.0	22.5	62.5	10.0	5.0	0.0
	南毛利	125	84.8	42.4	28.8	14.4	2.4	28.0	59.2	13.6	5.6	4.8
	南毛利南	38	81.6	39.5	31.6	21.1	0.0	26.3	42.1	18.4	2.6	7.9
	玉川	9	88.9	77.8	44.4	0.0	0.0	0.0	55.6	0.0	11.1	0.0
	相川	33	84.8	48.5	30.3	3.0	6.1	12.1	54.5	21.2	0.0	6.1
	緑ヶ丘	16	93.8	68.8	43.8	6.3	0.0	25.0	75.0	6.3	0.0	0.0
	森の里	20	95.0	85.0	45.0	20.0	5.0	20.0	55.0	25.0	5.0	0.0
幸福度別	とても幸せ	83	85.5	67.5	38.6	19.3	2.4	26.5	69.9	24.1	4.8	6.0
	幸せ	276	88.4	51.8	37.3	10.5	2.9	24.6	57.2	16.3	3.6	4.3
	ふつう	280	83.9	42.1	32.9	7.5	0.0	17.5	52.1	12.9	2.5	6.1
	あまり幸せではない	28	85.7	35.7	32.1	10.7	0.0	14.3	35.7	7.1	7.1	3.6
	幸せではない	5	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	60.0	40.0	0.0	0.0

3 総括

(1) 実感度について（調査項目 77 項目）

- ・調査項目全 77 項目について、実感している人の割合は、前年度調査と比較して 58 項目において上昇し、1 項目が横ばい、18 項目が低下した。
- ・『実感している人の割合が高い』項目は、「日常生活に必要な施設が身近にある」「消防・救急・救助体制の充実」「子育てサービスの充実」の順となっており、日常生活に身近な取組や子育て支援の取組が評価されたものと考えられる。
- ・『実感していない人の割合が高い』項目は、「中心市街地のにぎわい」「住環境の整備の取組」「企業誘致の推進」の順となっている。
- ・前年度調査と比較し、実感度が最も上昇した項目は「高齢者、障がい者の就労・生きがいづくりに対する支援」（7.1 ポイント増）で、最も低下した項目は「日常生活における移動がスムーズ」（3.3 ポイント減）となった。
- ・『無回答の割合が高い』項目は、「子どもたちが安心して共に学べる取組」「教育支援体制の充実」「子どもたちが自ら課題に取り組む」の順となっており、子育てに関係のない人が無回答とした傾向になったものと考えられる。
- ・『無回答の割合が低い』項目は、「日常生活に必要な施設が身近にある」「日常生活における移動がスムーズ」「緑豊かな生活環境」の順となっており、日常生活に身近な項目は無回答の割合が低い傾向になったものと考えられる。

(2) 重要度について（調査項目 77 項目）

- ・調査項目全 77 項目について、重要視している人の割合は、前年度調査と比較して 40 項目において上昇し、1 項目が横ばい、36 項目が低下した。
- ・『重要視している人の割合が高い』項目は、「消防・救急・救助体制の充実」「日常生活に必要な施設が身近にある」「休日・夜間医療体制の充実」の順となっており、これらの項目は、実感度も高い項目となっており、生活の中で身近な課題を重要視しているものと考えられる。
- ・『重要視していない人の割合が高い』項目は、「国内友好都市との交流」「あつぎ郷土博物館の取組」「郷土文化の継承と発展の取組」の順となっている。
- ・前年度調査と比較し、重要度が最も上昇した項目は「競技力を向上するための取組」（4.3 ポイント増）で、最も低下した項目は「必要な行政情報の発信」（4.2 ポイント減）となった。
- ・『無回答の割合が高い』項目は、「子どもたちが安心して共に学べる取組」「教育支援体制の充実」「子どもたちが自ら課題に取り組む」の順となっており、子育てに関係のない人が無回答とした傾向になったものと考えられる。
- ・『無回答の割合が低い』項目は、「健康づくりの取組」「災害対応力の強化の取組」「日常生活に必要な施設が身近にある」の順となっており、生活に身近な項目は無回答の割合が低い傾向になったものと考えられる。

（３）実感度と重要度の関係について

- ・調査項目全 77 項目のうち、相対的に実感度が高く、重要度も高い分類Ⅰに分類される項目については、「消防・救急・救助体制の充実」のほか 26 項目となっている。
- ・相対的に実感度が低く、重要度が高い分類である分類Ⅱに分類される項目については、「災害に備えたハード整備」のほか 10 項目となっている。
- ・相対的に実感度が高く、重要度が低い分類である分類Ⅲに分類される項目については、「文化芸術に親しむ機会の提供」のほか 9 項目となっている。
- ・相対的に実感度が低く、重要度も低い分類である分類Ⅳに分類される項目については、「互いの違いを尊重できるまちづくり」のほか 28 項目となっている。

（４）市民ニーズについて

- ・『市民ニーズが高い（重要度に対し実感度が低い）』項目は、「災害に備えたハード整備」「地域防災力向上の取組」「防犯の取組」「安心・安全に通行できる道路環境」「災害対応力の強化の取組」の順となっている。

（５）行動変容について（調査項目 27 項目）

- ・調査項目全 27 項目の実績値については、前年度調査と比較して 14 項目において上昇し、13 項目が低下した。
- ・実績値が高い項目は、「資源の分別を意識している」「健康増進のために取り組んでいることがある」「防犯等の対策について心掛けていることがある」の順となっており、実績値が低い項目は、「市内で文化芸術に親しんでいる」「図書館を利用している」「運動やスポーツを週 3 回以上行っている」の順となっている。
- ・前年度調査と比較し、実績値が最も上昇した項目は「地球温暖化を緩和するために取り組んでいることがある」（3.0 ポイント増）で、最も低下した項目は「自転車の安全のために心掛けていることがある」及び「公民館を利用している」（2.5 ポイント減）となった。

（６）幸福度について

- ・前年度調査と比較し、「とても幸せ」「幸せ」の合計は 0.5 ポイント減少し、「あまり幸せではない」「幸せではない」の合計は 0.4 ポイント減少した。
- ・「とても幸せ」「幸せ」「ふつう」と回答した人の合計は 94.6%となり、前年度調査と比較し 0.4 ポイント増加した。

(7) 実感度調査の結果を踏まえた施策の展開について

- ・実感度について、前年度調査では調査項目全 77 項目中、65 項目において実感度が低下したが、今年度は 58 項目が上昇したことから、市の施策に対して市民が一定の評価をしていることがうかがえる。一方、実感度が低下した 18 項目については、関連する施策に対して、低下した要因の分析を行い、事業が効果的に実施できるよう工夫する必要がある。
- ・重要度について、調査項目全 77 項目中、重要視している人の割合は、前年度調査と比較して 40 項目において上昇しており、各施策に市民の関心が高まっていることから、市民ニーズを的確に捉えた施策を推進する必要がある。
- ・実感度と重要度の関係については、調査項目全 77 項目のうち、相対的に実感度が高く、重要度も高い分類である分類Ⅰに分類される「消防・救急・救助体制の充実」のほか 26 項目については、市民ニーズに即した取組を引き続き重点的に取り組む必要がある。また、相対的に実感度が低く、重要度が高い分類である分類Ⅱに分類される「災害に備えたハード整備」のほか 10 項目については、市民ニーズを的確に捉え、重点的に改善を図っていく必要がある。
- ・市民ニーズが高い「災害に備えたハード整備」「地域防災力向上の取組」「防犯の取組」等については、施策の効果を十分に検証し、更なる積極的な事業推進を図る必要がある。
- ・行動変容については、調査項目全 27 項目中、前年度調査と比較して 14 項目において実績値の上昇が見られたことで、市の施策に対して市民の行動に変化があったことがうかがえる。一方、13 項目で実績値が低下しているため、回答者の属性等について分析を重ね、施策による市民の行動の変化を促すような取組を進める必要がある。

4 調査票様式

4-1 調査票 A

◆ 市の取組に対する皆様の実感・重要度についてお聞きします。

問1 市のまちづくりの取組状況に対する現在の実感について、お考えに該当する番号に1つ○をつけてください。

また、それぞれの取組の今後の重要度について、お考えに該当する番号に1つ○をつけてください。

★質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度				
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	そう思わない	あまり思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり重要ではない
回答例	1	②	3	4	5	①	2	3	4	5
① 急傾斜地の崩壊防止や浸水被害防止など、災害に備えたハード整備が進められている。										
ハード整備はやや進んでいると思う ハード整備を進めることは重要だと思う										
1 災害に強いまちの実現について										
① 急傾斜地の崩壊防止や浸水被害防止など、災害に備えたハード整備が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 災害時の情報伝達手段や防災訓練の実施など、災害対応力強化の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 自主防災隊の育成、避難所の機能強化など、地域の防災力向上の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「災害に強いまちの実現」について、ご意見がありましたら記入してください。										

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度				
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	そう思わない	あまり思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり重要ではない
2 セーフコミュニティの推進について										
① 事故やけがなどがなく健康で安心・安全に暮らせるまちづくりが推進されている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 交通安全の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 防犯の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「セーフコミュニティの推進」について、ご意見がありましたら記入してください。										
3 健康寿命延伸の推進について										
① メジカルセンターなど休日・夜間における医療体制が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 市立病院の救急医療体制が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 市立病院と地域のクリニック等との連携が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
④ 検診、生活習慣病予防など、健康づくりの取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑤ 介護予防と認知症に対する取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「健康寿命延伸の推進」について、ご意見がありましたら記入してください。										

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度				
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	そう思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり重要ではない
4 多様性の尊重と平和都市の推進について										
① 国籍や民族、性別、心身の特性などの異なる人々が、互いの違いを尊重できるまちづくりが進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 困りごとに対する相談・支援体制が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 平和についての啓発が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「多様性の尊重と平和都市の推進」について、ご意見がありましたら記入してください。										
5 文化芸術の振興について										
① 文化芸術に親しむ機会が提供されている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 郷土文化の継承と発展が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ あつぎ郷土博物館の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「文化芸術の振興」について、ご意見がありましたら記入してください。										

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度				
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	そう思わない	あまりそう思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり重要ではない
6 生涯スポーツの振興について										
① 運動・スポーツ活動の機会が提供されている。 (「運動・スポーツ」には、散歩や階段昇降、サイクリング、キャンプ、釣りなどのレクリエーションやレジャー、健康の維持増進のために行う身体活動も含みます。)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② スポーツ教室の開催や指導者の育成など、競技力を向上するための取組が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ スポーツ施設が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「生涯スポーツの振興」について、ご意見がありましたら記入してください。										
7 地域の個性をいかした魅力あるまちの実現について										
① 広域交通網(新たなインターチェンジ周辺)の高い利便性をいかした土地利用(都市基盤整備)が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 山地、河川、市街地などの景観が守られている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 新たな産業拠点の創出が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「地域の個性をいかした魅力あるまちの実現」について、ご意見がありましたら記入してください。										

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度				
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	そう思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり重要ではない
8 安心して働くことができるまちの実現について										
① 就労のための情報提供や相談の実施など、就労支援や勤労者への支援が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「安心して働くことができるまちの実現」について、ご意見がありましたら記入してください。										
9 観光の振興について										
① 大山や宮ヶ瀬を含む広域の観光に対する取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 温泉、ハイキングコース、イベントなど、観光資源の活性化が図られている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 観光情報の発信が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「観光の振興」について、ご意見がありましたら記入してください。										
10 農業・林業・水産業の振興について										
① 農地の貸し借りの奨励や新規就農者支援など、農地有効利用の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 地産地消が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「農業・林業・水産業の振興」について、ご意見がありましたら記入してください。										

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度				
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	そう思わない	あまりそう思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり重要ではない
11 地球温暖化対策の推進について										
① 環境教育や環境学習の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 再生可能エネルギーの普及が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 公共交通機関の利用啓発など、省エネの取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「地球温暖化対策の推進」について、ご意見がありましたら記入してください。										
12 自然との共生の推進について										
① 生物多様性の普及や保全が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 里地里山の保全や活用が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 森林整備など、山林の再生が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「自然との共生の推進」について、ご意見がありましたら記入してください。										
13 都市間連携の推進について										
① 防災や観光を始めとした市域を越える広域的な課題に対し、近隣市町村等と連携した取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 国内友好都市との交流が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「都市間連携の推進」について、ご意見がありましたら記入してください。										

◆ 災害への対策・セーフコミュニティについてお聞きします。

問2 地震や風水害などの災害に備えていることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

1 非常食、飲料水を備えている 2 家具が倒れないよう工夫している 3 住まいの耐震診断を行い補強や改修工事をしている （する予定） 4 避難路の危険な箇所を確認している 5 災害時の避難場所を決めている 6 家族との安否確認の方法を決めている 7 災害時に必要な情報を入手する方法を知っている 8 その他	9 特になし
---	--------

問3 自転車の安全のために心掛けていることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

1 自転車に乗る際は、ヘルメットを着用している 2 自転車の走行ルール（原則、車道の左側等）を守っている 3 自転車保険に加入している	4 特になし
---	--------

問4 防犯等の対策について心掛けていることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

1 防犯ブザーなどの防犯対策グッズを携帯している 2 防犯カメラ、センサーライト、迷惑電話防止機能付電話などの防犯機器を設置している 3 犯罪発生状況等を市ホームページやメール配信サービスなどで確認するようにしている 4 家や車などから少しでも離れる時は必ず鍵をかけている 5 自転車やオートバイ等に二重ロックやシートをかけるなどの防犯対策をしている 6 地域の防犯パトロール、見守り活動などに参加している	7 特になし
--	--------

◆ 健康づくりについてお聞きします。

問5 健康増進のために取り組んでいることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

1 食生活の改善	9 特になし
2 運動	
3 禁煙	
4 適量飲酒	
5 口腔ケア（歯磨き以外）	
6 健康診断	
7 がん検診	
8 その他	

問6 過去1年間に、健康診断やがん検診、人間ドックを受けましたか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

1 健康診断	4 いずれも受けていない
2 がん検診	
3 人間ドック	

問7 認知症や寝たきりにならないように、取り組んでいることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

1 公民館等で行われる介護予防教室などに参加している	6 専門機関などに相談をしている	10 特になし
2 計画的に運動をして体を動かしている	7 身の回りのことを自分でしている	
3 食べるものなどの食生活に気をつけている	8 家族や友人、知人と交流している	
4 趣味活動を行っている	9 地域の活動に参加している	
5 歯や口腔の健康に気をつけている		

◆ 文化芸術・スポーツ活動についてお聞きします。

問8 過去1年間に、市内で文化芸術に触れましたか。

※文化芸術：芸術（文学、音楽、美術など）、メディア芸術、伝統芸能、芸能、生活文化（茶道、華道、書道など）、国民娯楽（囲碁、将棋など）など

1 はい	2 いいえ
------	-------

問9 厚木の郷土文化に興味がありますか。

※郷土文化：歴史、古墳などの遺跡、郷土芸能、自然など

1 はい	2 いいえ
------	-------

問10 運動・スポーツをどの程度、行っていますか。（運動には、散歩や階段昇降、サイクリング、キャンプ、釣りなどのレクリエーションやレジャー、健康の維持増進のために行う身体活動も含みます。）次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。

1 週に3回以上、行っている	5 行っていない
2 週に1～2回程度、行っている	
3 月に1～3回程度、行っている	
4 年に数回程度、行っている	

◆ 産業の振興についてお聞きします。

問11 過去1年間に、市内の観光スポットへの訪問やイベント参加をしましたか。

1 はい	2 いいえ
------	-------

問12 過去1年間に、直売所・スーパー等で地元の農産物を購入しましたか。

1 はい	2 いいえ
------	-------

◆ 環境への配慮についてお聞きします。

問13 地球温暖化を緩和するために取り組んでいることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

1 自宅に太陽光発電システムを設置している	8 特になし
2 自宅の断熱性を高めたり、エネファームや蓄電池を設置している	
3 LED照明への切替えや古い家電の省エネ家電への買換えを進めている	
4 電力の購入先は、再エネ比率など環境性を気にして選んでいる	
5 自家用車はエコカー（補助金を受けたもの）である	
6 エコドライブを実践している	
7 宅配便の再配達防止に努めている	

◆ あなた自身のことについてお聞きします。

問 1 4 あなた自身のことについて伺います。該当する数字に○をつけてください。

(1)性別	1 男性	2 女性	3 その他	4 答えたくない
(2)年齢	1 10代 5 50代	2 20代 6 60代	3 30代 7 70代	4 40代 8 80代以上
(3)世帯 構成	* ご本人を基準に選んでください。 1 夫婦 2 親子（親との二世代） 3 親子（子との二世代） 4 親子（三世代） 5 一人暮らし 6 その他 ア ご家族の中に中学生以下のお子様はいますか。  1 いる 2 いない イ ご家族の中に65歳以上の方はいますか。（ご本人を含みます。） 1 いる 2 いない			
(4)厚木市 での居 住年数	1 20年以上（生まれてからずっと） 3 10～19年（生まれてからずっと） 5 5～9年	2 20年以上（転入して以来） 4 10～19年（転入して以来） 6 3～4年	7 2年以下	
(5)お住ま いの地 区	1 厚木北	松枝、元町、東町、厚木町、寿町、吾妻町、水引、栄町、中町、田村町		
	2 厚木南	幸町、泉町、旭町、南町		
	3 依知北	上依知、猿ヶ島、山際、下川入		
	4 依知南	関口、中依知、下依知、金田		
	5 睦合北	三田、三田南、棚沢		
	6 睦合南	妻田、妻田北、妻田南、妻田東、妻田西		
	7 睦合西	林、及川、王子1丁目		
	8 荻野	上荻野、まつかげ台、みはる野、中荻野、下荻野、鳶尾		
	9 小鮎	飯山、飯山南、上古沢、下古沢、宮の里		
	10 南毛利	戸室、恩名、温水、温水西、愛名、長谷、毛利台		
	11 南毛利南	船子、愛甲、愛甲東、愛甲西		
	12 玉川	小野、七沢、岡津古久		
	13 相川	岡田、酒井、戸田、下津古久、上落合、長沼		
	14 緑ヶ丘	緑ヶ丘、王子2丁目、王子3丁目		
	15 森の里			

問 15 厚木市で暮らすあなたはどの程度幸せですか。次の中からあてはまるもの 1 つに
○をつけてください。

1	とても幸せ	2	幸せ	3	ふつう
4	あまり幸せではない	5	幸せではない		

◆ 今後の厚木市のまちづくりに関して、ご意見がありましたら記入してください。

御協力いただき、誠にありがとうございました。

4-2 調査票 B

◆ 市の取組に対する皆様の実感・重要度についてお聞きします。

問1 市のまちづくりの取組状況に対する現在の実感について、お考えに該当する番号に1つ○をつけてください。

また、それぞれの取組の今後の重要度について、お考えに該当する番号に1つ○をつけてください。

★質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度				
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	そうあまり思わない	そう思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり重要ではない
回答例 ① 消防・救急・救助体制が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	消防等の体制はやや充実していると思う					消防等の体制が充実していることは重要だと思う				
1 消防力の充実・強化について										
① 消防・救急・救助体制が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 応急手当の普及に向けた取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 火災予防の啓発など、火災予防の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「消防力の充実・強化」について、ご意見がありましたら記入してください。										

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度				
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	そう思わない	あまりそう思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり重要ではない
2 住み慣れた地域で自分らしく暮らせるまちの実現について										
① 見守り、居場所づくりなど、地域福祉活動が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 高齢者、障がい者の就労・生きがいづくりに対する支援の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 高齢者福祉施設の整備など、福祉サービス提供体制が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
④ 高齢者に対する福祉サービスや支援が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑤ 障がい者に対する福祉サービスや支援が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑥ 支援を必要とする人を受け止める包括的な支援体制が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「住み慣れた地域で自分らしく暮らせるまちの実現」について、ご意見がありましたら記入してください。										
3 子育て環境の充実について										
① 子育てサービスが充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 保育と幼児教育の提供体制が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 母子保健など、親と子の健康づくりの取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「子育て環境の充実」について、ご意見がありましたら記入してください。										

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度				
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	そう思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり重要ではない
4 学校教育の充実について										
① 子どもたちが自ら課題に取り組む意欲をもっている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 教職員研修や各種支援員の配置など、子どもたちを育てるための支援体制が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 安全な教育環境の整備が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
④ 人権教育やインクルーシブ教育の推進により、子どもたちが安心して共に学べる取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「学校教育の充実」について、ご意見がありましたら記入してください。										
5 地域での学びを支える社会教育と生涯学習の推進について										
① 地域のニーズを踏まえた社会教育の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 家庭・地域・学校の協働が推進されている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 生涯学習活動の支援や誰もが気軽に活動できる学習環境の整備が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
④ 青少年健全育成会、子ども会活動など、青少年の健全育成の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「地域での学びを支える社会教育と生涯学習の推進」について、ご意見がありましたら記入してください。										

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度				
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	そう思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり重要ではない
6 誰もが生活しやすいコンパクト・プラス・ネットワークの推進について										
① 日常生活に必要な施設（スーパーマーケット、コンビニエンスストア、診療所など）が身近にある。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 安心・安全に通行できる道路環境の整備の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 通勤や買物など日常生活における移動がスムーズにできている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
④ 空き家の対策など住環境の整備の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「誰もが生活しやすいコンパクト・プラス・ネットワークの推進」について、ご意見がありましたら記入してください。										
7 魅力ある中心市街地等の形成について										
① 中心市街地（まちなか）の整備が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 中心市街地（まちなか）のにぎわいを感じる。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「魅力ある中心市街地等の形成」について、ご意見がありましたら記入してください。										

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度				
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	そう思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり重要ではない
8 産業・商業の振興について										
① 商店街など、市内に利用したい店舗がある。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 創業支援や中小企業支援が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 企業誘致が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
④ 様々な分野でのロボットの導入など、先端技術産業の推進が図られている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「産業・商業の振興」について、ご意見がありましたら記入してください。										
9 シティプロモーションと定住促進について										
① あつぎの魅力が市内外に発信されている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 親元近居・同居のための住宅取得に対する補助など、定住促進の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「シティプロモーションと定住促進」について、ご意見がありましたら記入してください。										
10 未来へつなげる循環型都市の実現について										
① ごみの減量化・資源化が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「未来へつなげる循環型都市の実現」について、ご意見がありましたら記入してください。										

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度				
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	そう思わない	あまり思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり重要ではない
11 緑豊かで美しいまちの実現について										
① 身近に公園などがあり、緑豊かな生活環境が整っている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 地域美化清掃の取組などにより、清潔で快適な生活環境が整っている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「緑豊かで美しいまちの実現」について、ご意見がありましたら記入してください。										
12 河川と共生するまちの実現について										
① 親しみやすい水辺空間が整っている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「河川と共生するまちの実現」について、ご意見がありましたら記入してください。										
13 市民参加・市民協働の推進について										
① 自治会やボランティア等との協働により、より良いまちづくりが進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 市の情報媒体(広報あつぎや市ホームページ、デジタルサイネージなど)から、必要な行政情報が発信されている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「市民参加・市民協働の推進」について、ご意見がありましたら記入してください。										

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度				
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	そう思わない	あまり思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり重要ではない
14 行財政改革の推進について										
① 社会環境の変化や市民ニーズに的確に対応した行政運営が行われている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 小・中学校や公民館、児童館などの公共建築物について、施設の老朽化に対する取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「行財政改革の推進」について、ご意見がありましたら記入してください。										

◆ 救急・火災予防についてお聞きします。

問2 AED の使い方や心臓マッサージの方法を知っていますか。次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|---|------------------|
| 1 | AED の使い方は知っている |
| 2 | 心臓マッサージの方法は知っている |
| 3 | どちらも知っている |
| 4 | どちらも知らない |

問3 消火器の使い方や住宅用火災警報器の点検方法を知っていますか。次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|---|---------------------|
| 1 | 消火器の使い方は知っている |
| 2 | 住宅用火災警報器の点検方法は知っている |
| 3 | どちらも知っている |
| 4 | どちらも知らない |

◆ 地域福祉・生きがいづくりについてお聞きします。

問4 地域の人と日常生活で関わりがありますか。

1 はい

2 いいえ

問5 生きがいを持って生活を送っていますか。

1 はい

2 いいえ

◆ 子育てについてお聞きします。

問6 子育てについて困ったときに、気軽に相談できる相手がありますか。

1 はい

2 いいえ

◆ 子どもの教育についてお聞きします。

問7 子どもたちの心に思いやりの気持ちが育っていると思いますか。

1 はい

2 いいえ

◆ 生涯学習についてお聞きします。

問8 過去1年間に、行事や貸館で公民館を利用しましたか。

1 はい

2 いいえ

問9 過去1年間に、地域や学校の行事に参加又は協力しましたか。

1 はい

2 いいえ

問10 過去1年間に、生涯学習活動をしましたか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

※生涯学習：生涯の様々な場や機会において、自由に学習機会を選択して行う活動

1 学校の正規課程での学習

2 家庭での学習

3 地域活動

4 ボランティア活動

5 職場での研修

6 サークル活動

7 スポーツ活動

8 レクリエーション活動

9 趣味などその他での学習

10 活動していない

問 1 1 過去 1 年間に、行事や貸出で中央図書館、移動図書館、公民館図書室、予約搬送サービスのいずれかを利用しましたか。

※公民館図書室：依知北・睦合北・小鮎・荻野・森の里・玉川・相川・睦合西・南毛利公民館で実施

※予約搬送サービス：依知南・睦合南・緑ヶ丘・愛甲公民館、上荻野分館及び愛甲石田駅連絡所で実施

1 はい

2 いいえ

◆ 商業の振興についてお聞きします。

問 1 2 主に利用する店舗の所在地はどこですか。

1 市内 ⇒問 1 2 - 1 へ

2 市外 ⇒問 1 3 へ

問 1 2 - 1 市内の店舗に行く場合、その目的は何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

1 買物（生活必需品）

2 買物（生活必需品以外）

3 飲食・喫茶（昼間）

4 飲食・喫茶（夜間）

5 生活関連サービス（理・美容、クリーニング等）

◆ ごみの減量・資源化についてお聞きします。

問 1 3 ごみの減量ができていますか。

1 はい

2 いいえ

問 1 4 資源の分別ができていますか。

1 はい

2 いいえ

◆ 市民活動についてお聞きします。

問 1 5 過去 1 年間に、自治会やボランティア・NPO 等の活動に参加しましたか。次の中からあてはまるもの 1 つに○をつけてください。

1 週 1 回程度参加した

2 月 1 回程度参加した

3 半年に 1 回程度参加した

4 1 年に 1 回程度参加した

5 全く参加しなかった

◆ 行政情報の入手についてお聞きします。

問 1 6 必要な行政情報は入手できていますか。

1 はい ⇒問 1 6 - 1 へ

2 いいえ ⇒問 1 7 へ

問 1 6 - 1 どのような情報媒体から入手していますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 広報あつぎ
- 2 公民館だより
- 3 市ホームページ
- 4 市公式 SNS(X(旧 Twitter)、LINE 等)
- 5 デジタルサイネージ
- 6 防災無線
- 7 自治会の回覧板
- 8 各種ポスター・チラシ
- 9 メールマガジン
- 10 その他

◆ あなた自身のことについてお聞きします。

問 1 7 あなた自身のことについて伺います。該当する数字に○をつけてください。

(1)性別	1 男性	2 女性	3 その他	4 答えたくない
(2)年齢	1 10代	2 20代	3 30代	4 40代
	5 50代	6 60代	7 70代	8 80代以上
(3)世帯 構成	* ご本人を基準に選んでください。 1 夫婦 2 親子（親との二世帯） 3 親子（子との二世帯） 4 親子（三世帯） 5 一人暮らし 6 その他 ア ご家族の中に中学生以下のお子様はいますか。  1 いる 2 いない イ ご家族の中に65歳以上の方はいますか。（ご本人を含みます。） 1 いる 2 いない			
(4)厚木市 での居 住年数	1 20年以上（生まれてからずっと）	2 20年以上（転入して以来）		
	3 10～19年（生まれてからずっと）	4 10～19年（転入して以来）		
	5 5～9年	6 3～4年	7 2年以下	
(5)お住ま いの地 区	1 厚木北	松枝、元町、東町、厚木町、寿町、吾妻町、水引、栄町、中町、田村町		
	2 厚木南	幸町、泉町、旭町、南町		
	3 依知北	上依知、猿ヶ島、山際、下川入		

	4 依知南	関口、中依知、下依知、金田
	5 睦合北	三田、三田南、棚沢
	6 睦合南	妻田、妻田北、妻田南、妻田東、妻田西
	7 睦合西	林、及川、王子1丁目
	8 荻野	上荻野、まつかけ台、みはる野、中荻野、下荻野、鳶尾
	9 小鮎	飯山、飯山南、上古沢、下古沢、宮の里
	10 南毛利	戸室、恩名、温水、温水西、愛名、長谷、毛利台
	11 南毛利南	船子、愛甲、愛甲東、愛甲西
	12 玉川	小野、七沢、岡津古久
	13 相川	岡田、酒井、戸田、下津古久、上落合、長沼
	14 緑ヶ丘	緑ヶ丘、王子2丁目、王子3丁目
	15 森の里	

問18 厚木市で暮らすあなたはどの程度幸せですか。次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。

1 とても幸せ	2 幸せ	3 ふつう
4 あまり幸せではない	5 幸せではない	

◆ 今後の厚木市のまちづくりに関して、ご意見がありましたら記入してください。

御協力いただき、誠にありがとうございました。

< 参考資料 >

設問一覧及び略称の表記

No	設問名（～と思う市民の割合）	略称 ※
1	急傾斜地の崩壊防止や浸水被害防止など、災害に備えたハード整備が進んでいる	災害に備えたハード整備
2	災害時の情報伝達手段や防災訓練の実施など、災害対応力強化の取組が進んでいる	災害対応力の強化の取組
3	自主防災隊の育成、避難所の機能強化など、地域防災力向上の取組が進んでいる	地域防災力向上の取組
4	消防・救急・救助体制が充実している	消防・救急・救助体制の充実
5	応急手当の普及に向けた取組が進んでいる	応急手当の普及
6	火災予防の啓発など、火災予防の取組が進んでいる	火災予防の取組
7	事故やけがなどがなく健康で安心・安全に暮らせるまちづくりが推進されている	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり
8	交通安全の取組が進んでいる	交通安全の取組
9	防犯の取組が進んでいる	防犯の取組
10	見守り、居場所づくりなど、地域福祉活動が進んでいる	地域福祉活動の推進
11	高齢者、障がい者の就労・生きがいづくりに対する支援の取組が進んでいる	高齢者、障がい者の就労・生きがいづくりに対する支援
12	高齢者福祉施設の整備など、福祉サービス提供体制が充実している	高齢者福祉施設の整備などの充実
13	高齢者に対する福祉サービスや支援が充実している	高齢者に対する支援の充実
14	障がい者に対する福祉サービスや支援が充実している	障がい者に対する支援の充実
15	支援を必要とする人を受け止める包括的な支援体制が充実している	包括的な支援体制の充実
16	子育てサービスが充実している	子育てサービスの充実
17	保育と幼児教育の提供体制が充実している	保育と幼児教育の充実
18	母子保健など、親と子の健康づくりの取組が進んでいる	親と子の健康づくりの取組
19	メジカルセンターなど休日・夜間における医療体制が充実している	休日・夜間医療体制の充実
20	市立病院の救急医療体制が充実している	市立病院の救急医療体制の充実
21	市立病院と地域のクリニック等との連携が充実している	市立病院と地域のクリニック等との連携の充実
22	検診、生活習慣病予防など、健康づくりの取組が進んでいる	健康づくりの取組
23	介護予防と認知症に対する取組が進んでいる	介護予防と認知症に対する取組
24	国籍や民族、性別、心身の特性などの異なる人々が、互いの違いを尊重できるまちづくりが進んでいる	互いの違いを尊重できるまちづくり
25	困りごとに対する相談・支援体制が充実している	困りごとに対する相談・支援体制の充実
26	平和についての啓発が進んでいる	平和についての啓発の推進
27	子どもたちが自ら課題に取り組む意欲をもっている	子どもたちが自ら課題に取り組む
28	教職員研修や各種支援員の配置など、子どもたちを育てるための支援体制が充実している	教育支援体制の充実
29	安全な教育環境の整備が進んでいる	安全な教育環境の整備
30	人権教育やインクルーシブ教育の推進により、子どもたちが安心して共に学べる取組が進んでいる	子どもたちが安心して共に学べる取組
31	地域のニーズを踏まえた社会教育の取組が進んでいる	社会教育の取組
32	家庭・地域・学校の協働が推進されている	家庭・地域・学校の協働の推進
33	生涯学習活動の支援や気軽に活動できる学習環境の整備が進んでいる	生涯学習活動の支援や環境の整備
34	青少年健全育成会、子ども会活動など、青少年の健全育成の取組が進んでいる	青少年の健全育成の取組
35	文化芸術に親しむ機会が提供されている	文化芸術に親しむ機会の提供
36	郷土文化の継承と発展の取組が進んでいる	郷土文化の継承と発展の取組
37	あつぎ郷土博物館の取組が進んでいる	あつぎ郷土博物館の取組

38	運動・スポーツ活動の機会が提供されている	運動・スポーツ活動の機会提供
39	スポーツ教室の開催や指導者の育成など、競技力を向上するための取組が充実している	競技力を向上するための取組
40	スポーツ施設が充実している	スポーツ施設の充実
41	日常生活に必要な施設（スーパーマーケット、コンビニエンスストア、診療所など）が身近にある	日常生活に必要な施設が身近にある
42	安心・安全に通行できる道路環境の整備の取組が進んでいる	安心・安全に通行できる道路環境
43	通勤や買い物など日常生活における移動がスムーズにできている	日常生活における移動がスムーズ
44	空き家の対策など住環境の整備の取組が進んでいる	住環境の整備の取組
45	中心市街地の整備が進んでいる	中心市街地の整備
46	中心市街地ののにぎわいを感じている	中心市街地ののにぎわい
47	広域交通網の高い利便性をいかした土地利用が進められている	広域交通網の高い利便性をいかした土地利用
48	山地、河川、市街地などの景観が守られている	景観が守られている
49	新たな産業拠点の創出が進んでいる	新たな産業拠点の創出
50	商店街など、市内に利用したい店舗がある	市内に利用したい店舗がある
51	創業支援や中小企業支援が充実している	創業支援や中小企業支援の充実
52	企業誘致が進んでいる	企業誘致の推進
53	様々な分野でのロボットの導入など、先端技術産業の推進が図られている	先端技術産業の推進
54	就労のための情報提供や相談の実施など、就労支援と勤労者への支援が充実している	就労支援と勤労者への支援の充実
55	大山や宮ヶ瀬を含む広域の観光に対する取組が進んでいる	広域の観光に対する取組
56	温泉、ハイキングコース、イベントなど、観光資源の活性化が図られている	観光資源の活性化
57	観光情報の発信が充実している	観光情報の発信の充実
58	本市の魅力が市内外に発信されている	本市の魅力発信
59	親元近居・同居のための住宅取得に対する補助など、定住促進の取組が進んでいる	定住促進の取組
60	農地の貸し借りの奨励や新規就農者支援など、農地有効利用の取組が進んでいる	農地有効利用の取組
61	地産地消が進んでいる	地産地消の推進
62	環境教育や環境学習の取組が進んでいる	環境教育や環境学習の取組
63	再生可能エネルギーの普及が進んでいる	再生可能エネルギーの普及
64	公共交通機関の利用啓発など、省エネの取組が進んでいる	省エネの取組
65	ごみの減量化、資源化が進んでいる	ごみの減量化、資源化の推進
66	生物多様性の普及や保全が進んでいる	生物多様性の普及や保全
67	里地里山の保全や活用が進んでいる	里地里山の保全や活用
68	森林整備など山林の再生が進んでいる	山林の再生の推進
69	身近に公園などがあり、緑豊かな生活環境が整っている	緑豊かな生活環境
70	地域美化清掃の取組などにより、清潔で快適な生活環境が整っている	清潔で快適な生活環境
71	親しみやすい水辺空間が整っている	親しみやすい水辺空間
72	自治会やボランティア等との協働により、より良いまちづくりが進んでいる	協働によるまちづくり
73	市の情報媒体から必要な行政情報が発信されている	必要な行政情報の発信
74	社会環境の変化や市民ニーズに的確に対応した行政運営が行われている	変化やニーズに対応した行政運営
75	小・中学校や公民館、児童館などの公共建築物について、施設の老朽化に対する取組が進んでいる	公共施設の老朽化に対する取組
76	防災や観光を始めとした市域を越える広域的な課題に対し、近隣市町村等と連携した取組が進んでいる	広域的な課題に対する近隣市町村等との連携
77	国内友好都市との交流が進んでいる	国内友好都市との交流

※報告書の本文や図表中では、設問名を略称で表記している。